

第 6 次幸手市総合振興計画策定のための
市民意識調査

結果報告書

平成 30 年 3 月

幸 手 市

目次

第1章 調査の目的等	1
1 調査の目的	2
2 調査の方法と回収方法	2
3 報告書を見る際の注意事項	2
第2章 調査結果	3
1 回答者の属性	4
2 幸手市の住みやすさ・定住意向について	9
3 市民協働のまちづくりについて	26
4 幸手市の施策について	32
5 暮らしの安心・安全について	47
6 行財政運営について	54
7 市政情報の発信や収集について	61
8 若い世代が住みやすいまちづくりについて	71
9 自由記述欄	87
参考資料 調査票	89

第 1 章 調査の目的等

1 調査の目的

- 本調査は、第6次幸手市総合振興計画の策定にあたり、市民の皆様が今後の市政運営について重要とお考えになっていることは何かを把握するために実施したものです。

2 調査の方法と回収方法

【調査の方法等】

調査対象	18 歳以上の市民 2,000 人
対象者の抽出方法	住民基本台帳による無作為抽出
回収数	863 人
回収率	43.2%
調査方法	郵送配布・回収
調査期間	平成 29 年 11 月 29 日～12 月 22 日

3 報告書を見る際の注意事項

- 図表中の「N」（＝Number）は、設問への回答者数を示しています。
- 調査結果の比率は、その設問の回答者数を基数として、小数点以下第2位を四捨五入して算出し、小数点第1位までを表示しています。したがって、回答者比率の合計は必ずしも 100%にならない場合があります。
- 複数回答形式の設問については、その設問の回答者数を基数として比率を算出しています。したがって、すべての回答比率の合計が 100%を超えることがあります。また、複数回答のクロス集計の場合には、縦と横の合計は「回答者数」を示し、パーセントの母数を示しています。そのため、数字を足しあげた数とは一致しません。
- 選択肢の語句が長い場合、本文や図表中では省略した表現を用いている場合があります。
- クロス分析において、回答者数の少ない属性についてのコメントは控えている場合もあります。また、1位を白文字、2位を太文字で表現していますが、1位が複数ある場合には、2位の表記は行っていないません。
- 本文で太字の部分は、全体分析にあたり特に重要な部分のコメントをしています。
- 今回、平成 24 年度に実施した市民意識調査結果との比較を一部で実施していますが、選択肢が同一の場合には「前回調査との比較」、選択肢が若干異なる場合には「前回類似設問との比較」と表記しています。

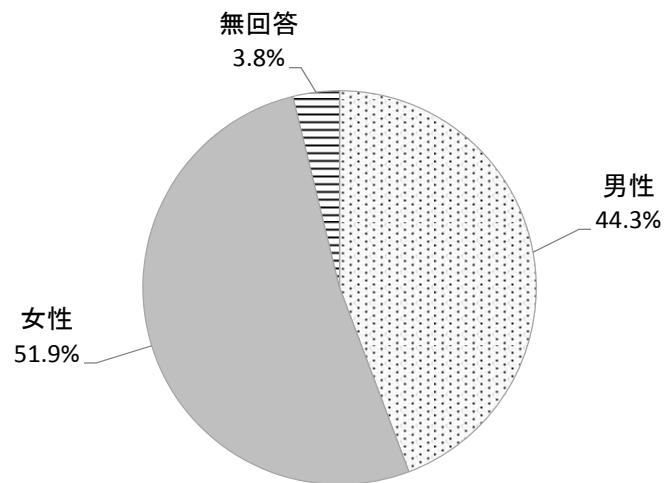
第 2 章 調査結果

1 回答者の属性

問1 あなたの性別は、どちらですか。(1つに○)

【全体】

「女性」が51.9%、「男性」が44.3%となっています。



(N=863)

【年齢別】

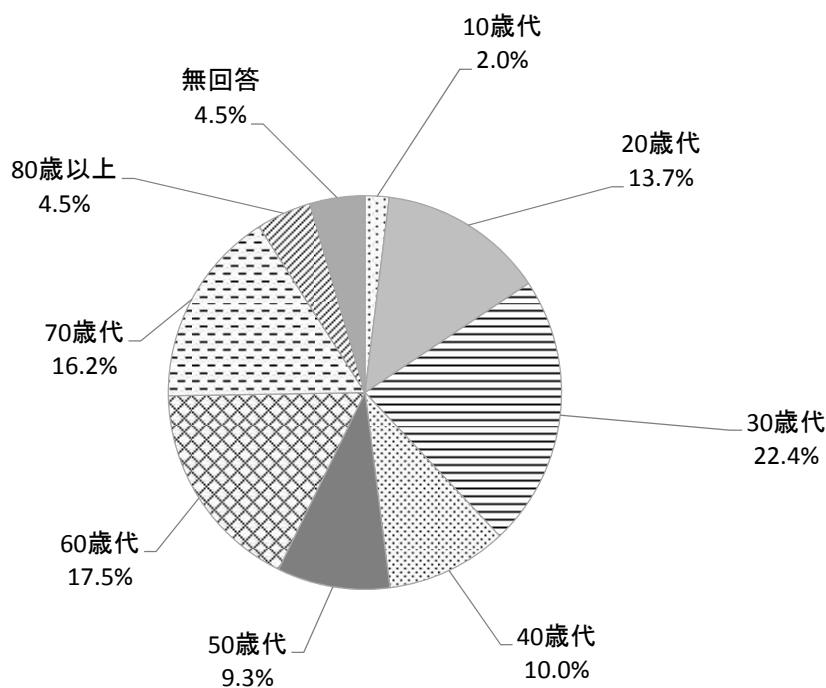
		回答者数	男性	女性	無回答
全体	人数	863	382	448	33
	構成比		44.3%	51.9%	3.8%
10歳代	人数	17	10	7	0
	構成比		58.8%	41.2%	0.0%
20歳代	人数	118	60	58	0
	構成比		50.8%	49.2%	0.0%
30歳代	人数	193	81	110	2
	構成比		42.0%	57.0%	1.0%
40歳代	人数	86	33	50	3
	構成比		38.4%	58.1%	3.5%
50歳代	人数	80	32	48	0
	構成比		40.0%	60.0%	0.0%
60歳代	人数	151	78	72	1
	構成比		51.7%	47.7%	0.7%
70歳代	人数	140	64	71	5
	構成比		45.7%	50.7%	3.6%
80歳以上	人数	39	15	19	5
	構成比		38.5%	48.7%	12.8%
無回答	人数	39	9	13	17
	構成比		23.1%	33.3%	43.6%

1位: 白文字、2位: 太文字

問2 あなたの年齢は、次のどれに該当しますか。
(平成29年12月1日現在の年齢をお答えください。)(1つに○)

【全体】

「30歳代」が22.4%、「60歳代」が17.5%の順となっています。

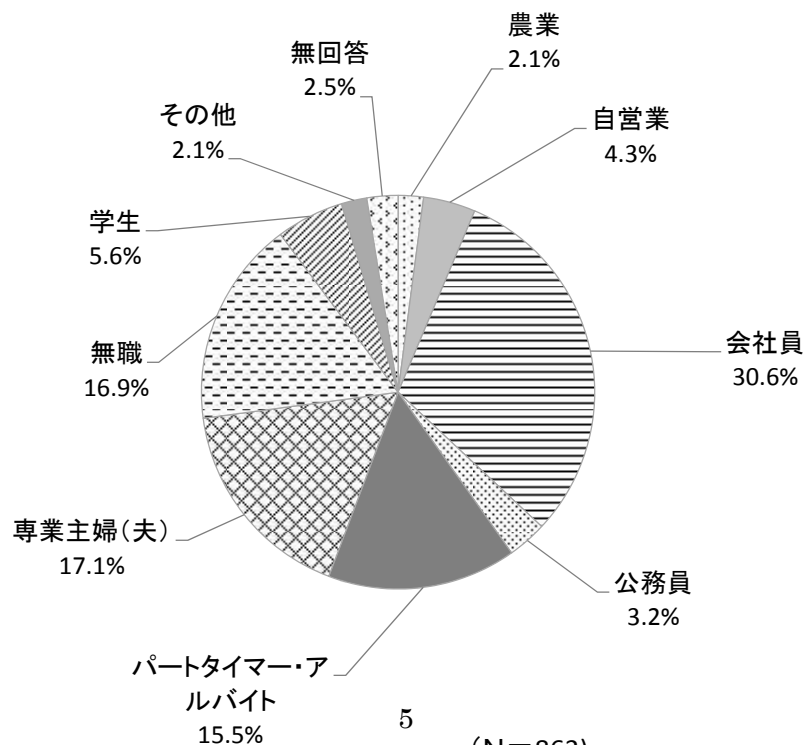


(N=863)

問3 あなたの就業形態は、次のどれに該当しますか。(1つに○)

【全体】

「会社員」が30.6%と最も多く、次いで「専業主婦(夫)」が17.1%の順となっています。

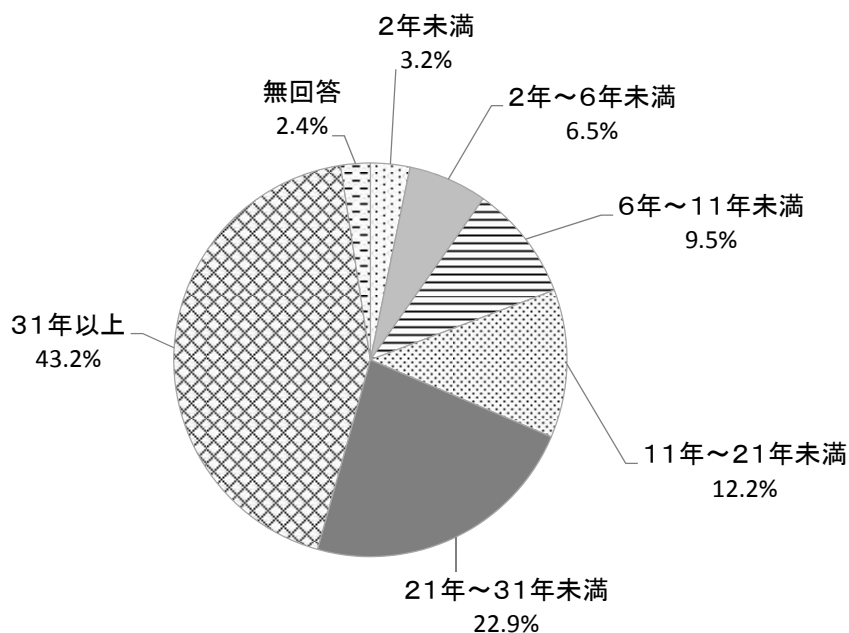


(N=863)

問4 幸手市内に通算して何年ぐらいお住まいですか。(1つに○)
(市内で転居している方は、幸手市での居住年数を合算してください。)

【全体】

「31年以上」が43.2%と最も多く、次いで「21～31年未満」が22.9%の順となっています。



(N=863)

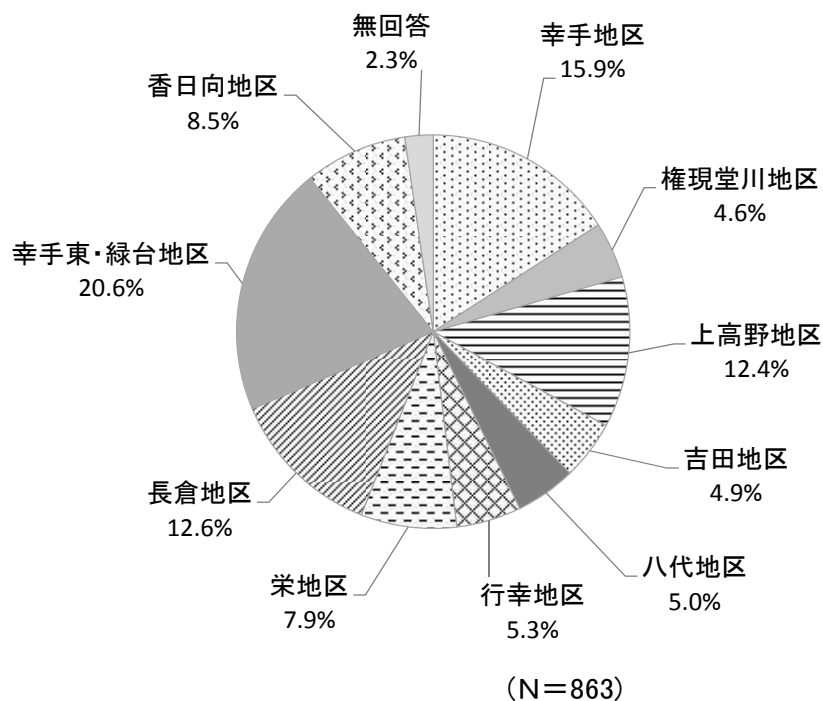
【地区別】

		回答者数	2年未満	2年～6年未満	6年～11年未満	11年～21年未満	21年～31年未満	31年以上	無回答
全体	人数	863	28	56	82	105	198	373	21
	構成比		3.2%	6.5%	9.5%	12.2%	22.9%	43.2%	2.4%
10歳代	人数	17	1	0	2	14	0	0	0
	構成比		5.9%	0.0%	11.8%	82.4%	0.0%	0.0%	0.0%
20歳代	人数	118	7	14	5	31	60	0	1
	構成比		5.9%	11.9%	4.2%	26.3%	50.8%	0.0%	0.8%
30歳代	人数	193	13	27	39	17	26	70	1
	構成比		6.7%	14.0%	20.2%	8.8%	13.5%	36.3%	0.5%
40歳代	人数	86	3	8	19	16	3	37	0
	構成比		3.5%	9.3%	22.1%	18.6%	3.5%	43.0%	0.0%
50歳代	人数	80	0	2	2	9	31	36	0
	構成比		0.0%	2.5%	2.5%	11.3%	38.8%	45.0%	0.0%
60歳代	人数	151	2	4	9	11	47	77	1
	構成比		1.3%	2.6%	6.0%	7.3%	31.1%	51.0%	0.7%
70歳代	人数	140	1	1	4	4	19	110	1
	構成比		0.7%	0.7%	2.9%	2.9%	13.6%	78.6%	0.7%
80歳以上	人数	39	1	0	0	1	8	29	0
	構成比		2.6%	0.0%	0.0%	2.6%	20.5%	74.4%	0.0%
無回答	人数	39	0	0	2	2	4	14	17
	構成比		0.0%	0.0%	5.1%	5.1%	10.3%	35.9%	43.6%

1位: 白文字、2位: 太文字

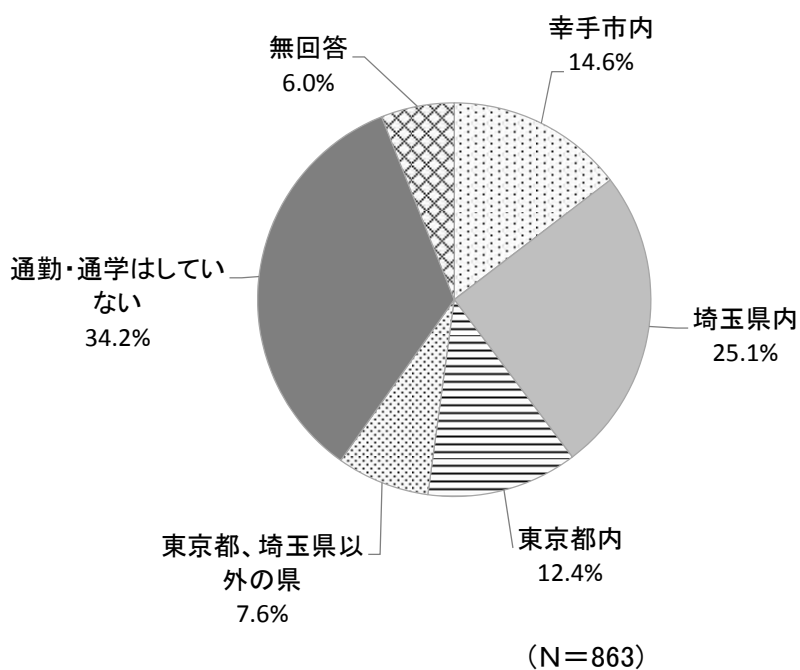
問5 お住まいの地区は、どちらですか。(地区名の1つに○)

「幸手東・緑台地区」が20.6%と最も多く、次いで「幸手地区」の15.9%となっています。



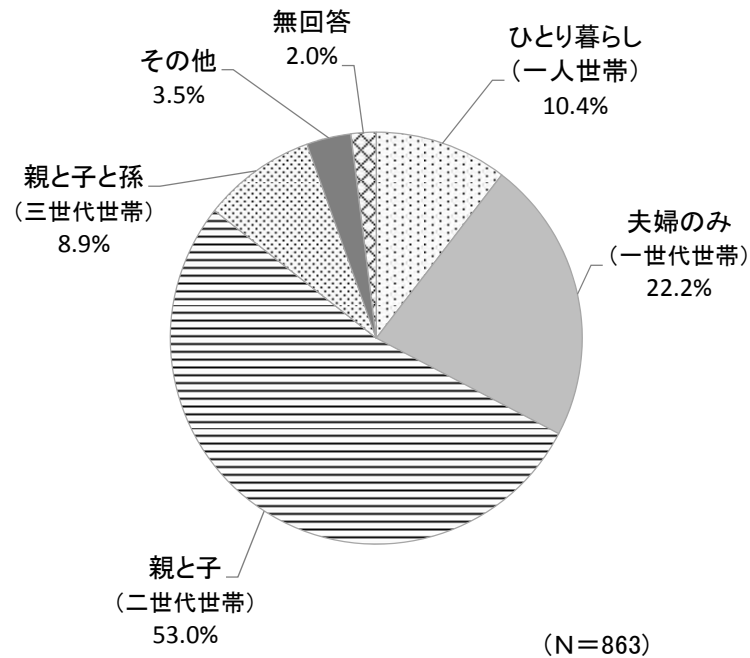
問6 通勤・通学先は、次のどれに該当しますか。(1つに○)

「通勤・通学はしていない」が34.2%と最も多く、次いで「埼玉県内」が25.1%の順となっています。



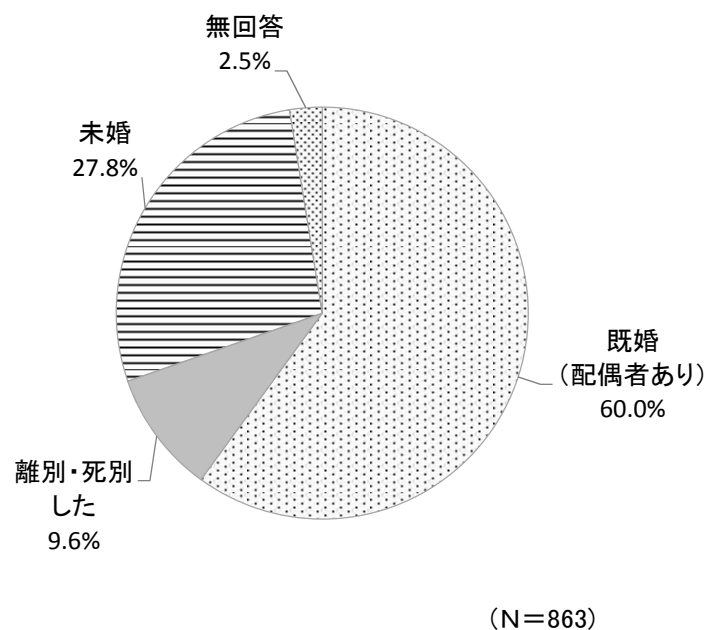
問7 世帯構成は、次のどれに該当しますか。(1つに○)

「親と子(二世帯世帯)」が53.0%と最も多く、次いで「夫婦のみ(一世帯世帯)」が22.2%となっています。



問8 婚姻の状況は、次のどれに該当しますか。(1つに○)

「既婚(配偶者あり)」が60.0%と最も多く、次いで「未婚」が27.8%となっています。

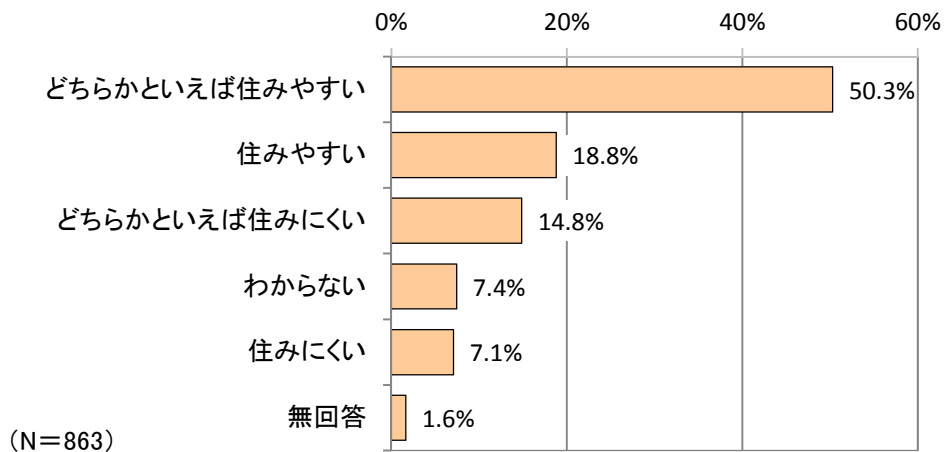


2 幸手市の住みやすさ・定住意向について

問9 幸手市は住みやすいと思いますか。(1つに○)

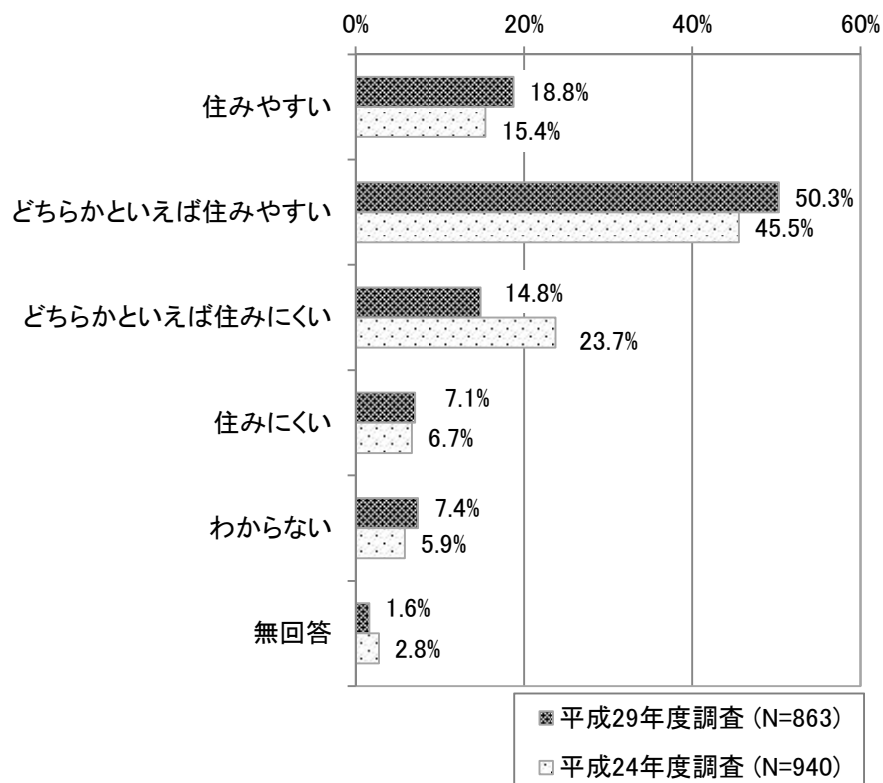
【全体】

「どちらかといえば住みやすい」が50.3%と最も多く、次いで「住みやすい」が18.8%となっています。



【前回調査との比較】

「住みやすい」「どちらかといえば住みやすい」が約8ポイント増加しています。



【年齢別】

「どちらかといえば住みにくい」「住みにくい」が50歳代で28.8%と最も多くなっています。

		回答者数	住みやすい	どちらかとい えば住み やすい	どちらかとい えば住み にくい	住みにくい	わからない	無回答
全体	人数	863	162	434	128	61	64	14
	構成比		18.8%	50.3%	14.8%	7.1%	7.4%	1.6%
10歳代	人数	17	3	8	1	1	4	0
	構成比		17.6%	47.1%	5.9%	5.9%	23.5%	0.0%
20歳代	人数	118	22	58	17	11	10	0
	構成比		18.6%	49.2%	14.4%	9.3%	8.5%	0.0%
30歳代	人数	193	33	103	25	14	16	2
	構成比		17.1%	53.4%	13.0%	7.3%	8.3%	1.0%
40歳代	人数	86	20	42	11	4	9	0
	構成比		23.3%	48.8%	12.8%	4.7%	10.5%	0.0%
50歳代	人数	80	14	38	20	3	5	0
	構成比		17.5%	47.5%	25.0%	3.8%	6.3%	0.0%
60歳代	人数	151	27	77	21	16	10	0
	構成比		17.9%	51.0%	13.9%	10.6%	6.6%	0.0%
70歳代	人数	140	24	77	26	9	2	2
	構成比		17.1%	55.0%	18.6%	6.4%	1.4%	1.4%
80歳以上	人数	39	14	17	3	1	4	0
	構成比		35.9%	43.6%	7.7%	2.6%	10.3%	0.0%
無回答	人数	39	5	14	4	2	4	10
	構成比		12.8%	35.9%	10.3%	5.1%	10.3%	25.6%

1位: 白文字、2位: 太文字

【地区別】

「どちらかといえば住みにくい」「住みにくい」が香日向地区で39.7%と最も多くなっています。

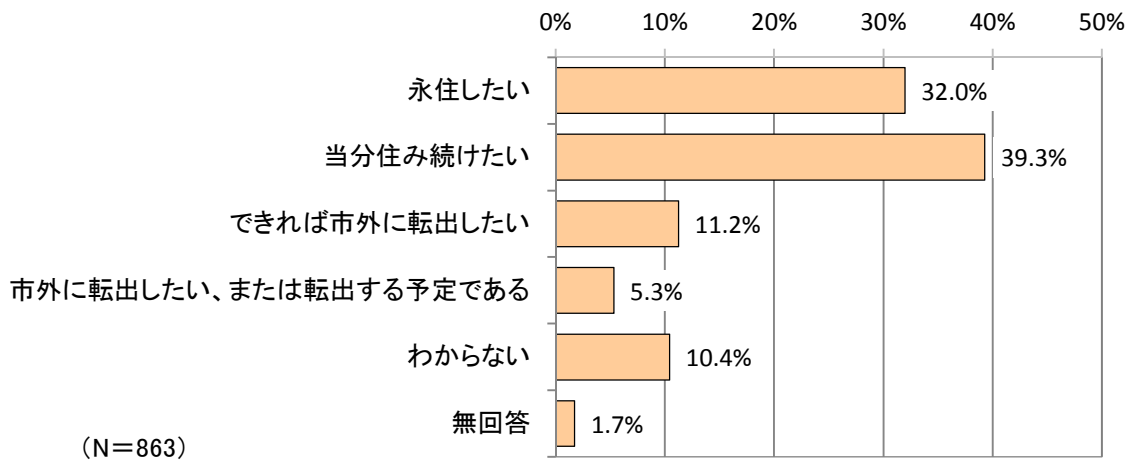
		回答者数	住みやすい	どちらかとい えば住み やすい	どちらかとい えば住み にくい	住みにくい	わからない	無回答
全体	人数	863	162	434	128	61	64	14
	構成比		18.8%	50.3%	14.8%	7.1%	7.4%	1.6%
幸手地区	人数	137	19	77	19	8	14	0
	構成比		13.9%	56.2%	13.9%	5.8%	10.2%	0.0%
権現堂川地区	人数	40	6	22	9	1	2	0
	構成比		15.0%	55.0%	22.5%	2.5%	5.0%	0.0%
上高野地区	人数	107	27	56	12	8	4	0
	構成比		25.2%	52.3%	11.2%	7.5%	3.7%	0.0%
吉田地区	人数	42	6	19	11	3	3	0
	構成比		14.3%	45.2%	26.2%	7.1%	7.1%	0.0%
八代地区	人数	43	9	21	6	3	3	1
	構成比		20.9%	48.8%	14.0%	7.0%	7.0%	2.3%
行幸地区	人数	46	9	24	5	4	3	1
	構成比		19.6%	52.2%	10.9%	8.7%	6.5%	2.2%
栄地区	人数	68	16	37	3	6	6	0
	構成比		23.5%	54.4%	4.4%	8.8%	8.8%	0.0%
長倉地区	人数	109	22	53	17	7	9	1
	構成比		20.2%	48.6%	15.6%	6.4%	8.3%	0.9%
幸手東・緑台地区	人数	178	37	95	25	11	9	1
	構成比		20.8%	53.4%	14.0%	6.2%	5.1%	0.6%
香日向地区	人数	73	8	25	19	10	11	0
	構成比		11.0%	34.2%	26.0%	13.7%	15.1%	0.0%
無回答	人数	20	3	5	2	0	0	10
	構成比		15.0%	25.0%	10.0%	0.0%	0.0%	50.0%

1位: 白文字、2位: 太文字

問 10 今後も幸手市に住み続けたいと思いますか。(1つに○)

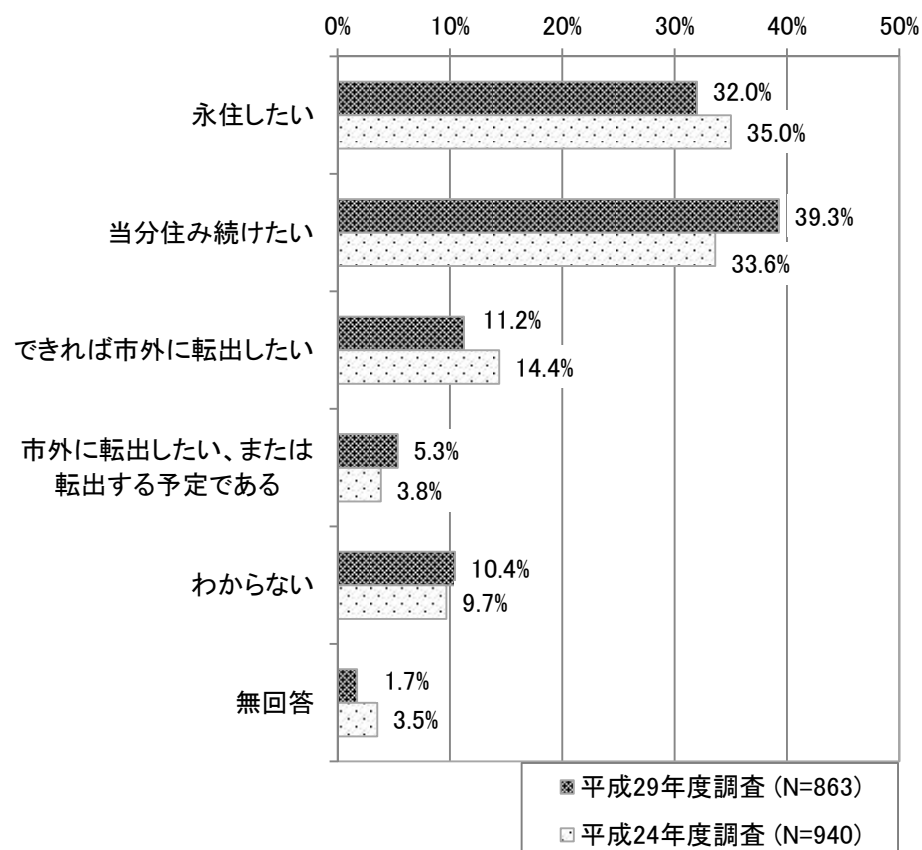
【全体】

「当分住み続けたい」が39.3%と最も多く、次いで「永住したい」が32.0%の順となっています。



【前回調査との比較】

「永住したい」は3.0ポイント減少した一方、「当分住み続けたい」が5.7ポイント増加したことから、「永住したい」「当分住み続けたい」をあわせると前回よりも2.7ポイント増加しています。



【年齢別】

60 歳代以上は「永住したい」が最も多くなっています。

		回答者数	永住したい	当分住み 続けたい	できれば市 外に転出し たい	市外に転 出したい、 または転出 する予定で ある	わからない	無回答
全体	人数	863	276	339	97	46	90	15
	構成比		32.0%	39.3%	11.2%	5.3%	10.4%	1.7%
10歳代	人数	17	1	7	2	3	4	0
	構成比		5.9%	41.2%	11.8%	17.6%	23.5%	0.0%
20歳代	人数	118	8	52	20	22	15	1
	構成比		6.8%	44.1%	16.9%	18.6%	12.7%	0.8%
30歳代	人数	193	46	77	23	15	30	2
	構成比		23.8%	39.9%	11.9%	7.8%	15.5%	1.0%
40歳代	人数	86	20	43	11	3	8	1
	構成比		23.3%	50.0%	12.8%	3.5%	9.3%	1.2%
50歳代	人数	80	27	33	12	1	7	0
	構成比		33.8%	41.3%	15.0%	1.3%	8.8%	0.0%
60歳代	人数	151	62	56	18	1	14	0
	構成比		41.1%	37.1%	11.9%	0.7%	9.3%	0.0%
70歳代	人数	140	79	45	9	1	6	0
	構成比		56.4%	32.1%	6.4%	0.7%	4.3%	0.0%
80歳以上	人数	39	21	14	0	0	3	1
	構成比		53.8%	35.9%	0.0%	0.0%	7.7%	2.6%
無回答	人数	39	12	12	2	0	3	10
	構成比		30.8%	30.8%	5.1%	0.0%	7.7%	25.6%

1位: 白文字、2位: 太文字

【地区別】

吉田地区、八代地区、行幸地区では「永住したい」が最も多くなっています。

		回答者数	永住したい	当分住み 続けたい	できれば市 外に転出し たい	市外に転 出したい、 または転出 する予定で ある	わからない	無回答
全体	人数	863	276	339	97	46	90	15
	構成比		32.0%	39.3%	11.2%	5.3%	10.4%	1.7%
幸手地区	人数	137	45	56	13	4	18	1
	構成比		32.8%	40.9%	9.5%	2.9%	13.1%	0.7%
権現堂川地区	人数	40	15	17	4	1	3	0
	構成比		37.5%	42.5%	10.0%	2.5%	7.5%	0.0%
上高野地区	人数	107	32	39	14	12	9	1
	構成比		29.9%	36.4%	13.1%	11.2%	8.4%	0.9%
吉田地区	人数	42	20	13	6	0	3	0
	構成比		47.6%	31.0%	14.3%	0.0%	7.1%	0.0%
八代地区	人数	43	17	13	4	5	4	0
	構成比		39.5%	30.2%	9.3%	11.6%	9.3%	0.0%
行幸地区	人数	46	20	17	3	0	6	0
	構成比		43.5%	37.0%	6.5%	0.0%	13.0%	0.0%
栄地区	人数	68	15	33	7	3	9	1
	構成比		22.1%	48.5%	10.3%	4.4%	13.2%	1.5%
長倉地区	人数	109	41	42	13	5	8	0
	構成比		37.6%	38.5%	11.9%	4.6%	7.3%	0.0%
幸手東・緑台地区	人数	178	56	73	21	9	17	2
	構成比		31.5%	41.0%	11.8%	5.1%	9.6%	1.1%
香日向地区	人数	73	11	31	12	7	12	0
	構成比		15.1%	42.5%	16.4%	9.6%	16.4%	0.0%
無回答	人数	20	4	5	0	0	1	10
	構成比		20.0%	25.0%	0.0%	0.0%	5.0%	50.0%

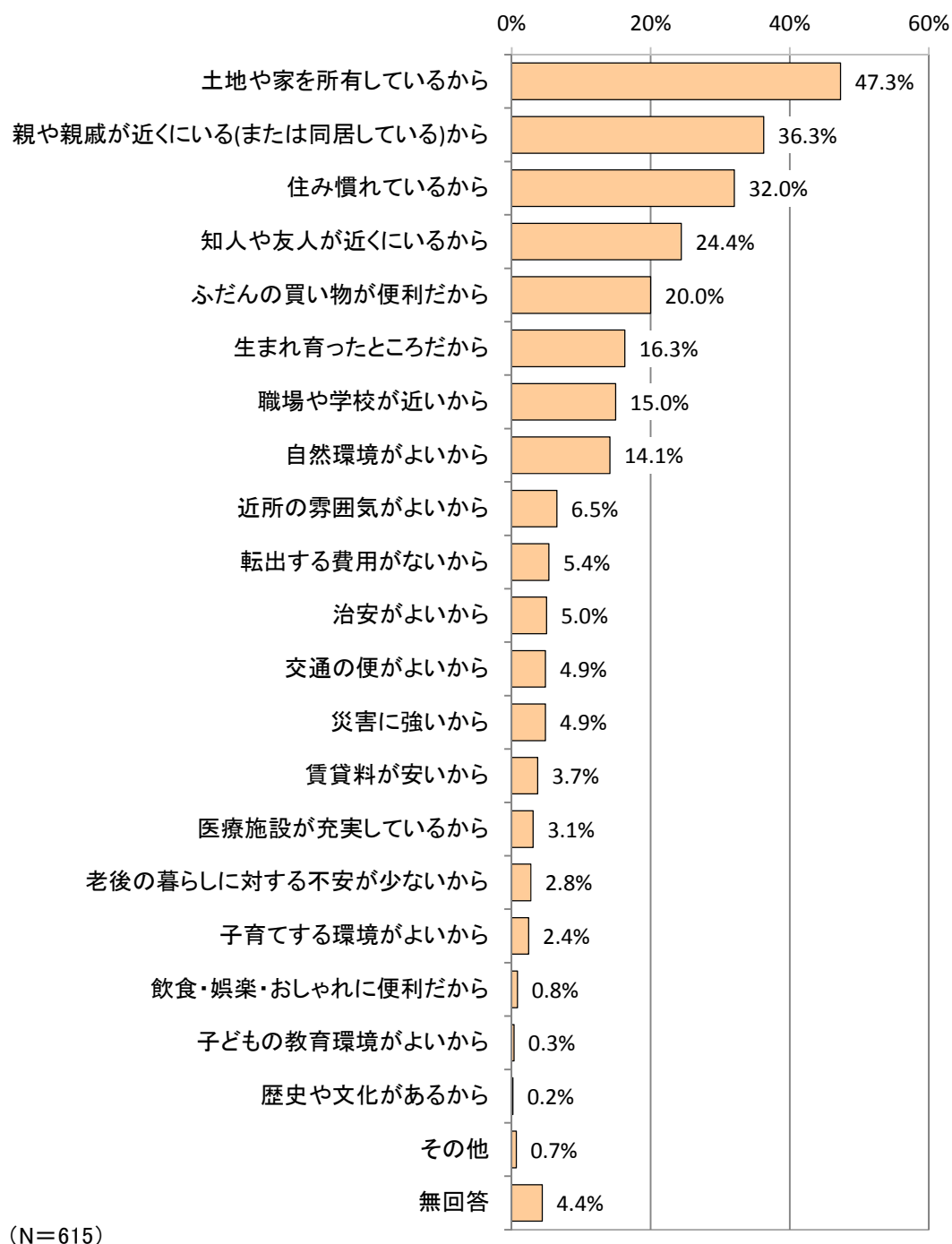
1位: 白文字、2位: 太文字

問 11 問 10 で「1. 永住したい」「2. 当分住み続けたい」に回答した方におたずね
します。

そのように思う理由は何ですか。（3つまで○）

【全体】

「土地や家を所有しているから」が47.3%と最も多く、次いで「親や親戚が近くにいる(または同居している)から」が36.3%、「住み慣れているから」が32.0%の順となっています。



【年齢別】

20～40 歳代では「親や親戚が近くにいる(または同居している)から」、10 歳代では「住み慣れているから」が最も多くなっています。

		回答者数	親や親戚が近くにいる(または同居している)から	知人や友人が近くにいるから	職場や学校が近いから	交通の便がよいから	ふだんの買い物が便利だから	飲食・娯楽・おしゃべりに便利だから	近所の雰囲気がよいから	自然環境がよいから
全体	人数	615	223	150	92	30	123	5	40	87
	構成比		36.3%	24.4%	15.0%	4.9%	20.0%	0.8%	6.5%	14.1%
10歳代	人数	8	2	3	2	1	0	0	0	1
	構成比		25.0%	37.5%	25.0%	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%	12.5%
20歳代	人数	60	27	16	19	3	10	1	2	6
	構成比		45.0%	26.7%	31.7%	5.0%	16.7%	1.7%	3.3%	10.0%
30歳代	人数	123	65	32	33	6	20	2	6	9
	構成比		52.8%	26.0%	26.8%	4.9%	16.3%	1.6%	4.9%	7.3%
40歳代	人数	63	28	11	15	3	17	0	8	6
	構成比		44.4%	17.5%	23.8%	4.8%	27.0%	0.0%	12.7%	9.5%
50歳代	人数	60	27	7	13	1	14	1	5	6
	構成比		45.0%	11.7%	21.7%	1.7%	23.3%	1.7%	8.3%	10.0%
60歳代	人数	118	32	32	6	8	22	0	8	19
	構成比		27.1%	27.1%	5.1%	6.8%	18.6%	0.0%	6.8%	16.1%
70歳代	人数	124	21	33	1	7	33	1	5	26
	構成比		16.9%	26.6%	0.8%	5.6%	26.6%	0.8%	4.0%	21.0%
80歳以上	人数	35	10	11	0	1	3	0	5	11
	構成比		28.6%	31.4%	0.0%	2.9%	8.6%	0.0%	14.3%	31.4%
無回答	人数	24	11	5	3	0	4	0	1	3
	構成比		45.8%	20.8%	12.5%	0.0%	16.7%	0.0%	4.2%	12.5%

		災害に強いから	治安がよいから	医療施設が充実しているから	歴史や文化があるから	老後の暮らしに対する不安が少ないから	子どもの教育環境がよいから	子育てする環境がよいから	土地や家を所有しているから	賃貸料が安いから
全体	人数	30	31	19	1	17	2	15	291	23
	構成比	4.9%	5.0%	3.1%	0.2%	2.8%	0.3%	2.4%	47.3%	3.7%
10歳代	人数	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	構成比	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	12.5%
20歳代	人数	0	3	0	1	0	0	3	6	3
	構成比	0.0%	5.0%	0.0%	1.7%	0.0%	0.0%	5.0%	10.0%	5.0%
30歳代	人数	3	5	1	0	0	2	8	50	6
	構成比	2.4%	4.1%	0.8%	0.0%	0.0%	1.6%	6.5%	40.7%	4.9%
40歳代	人数	3	2	1	0	0	0	2	28	1
	構成比	4.8%	3.2%	1.6%	0.0%	0.0%	0.0%	3.2%	44.4%	1.6%
50歳代	人数	2	5	2	0	2	0	0	33	3
	構成比	3.3%	8.3%	3.3%	0.0%	3.3%	0.0%	0.0%	55.0%	5.0%
60歳代	人数	11	10	5	0	6	0	0	69	5
	構成比	9.3%	8.5%	4.2%	0.0%	5.1%	0.0%	0.0%	58.5%	4.2%
70歳代	人数	9	4	8	0	7	0	1	73	3
	構成比	7.3%	3.2%	6.5%	0.0%	5.6%	0.0%	0.8%	58.9%	2.4%
80歳以上	人数	2	1	1	0	2	0	0	17	1
	構成比	5.7%	2.9%	2.9%	0.0%	5.7%	0.0%	0.0%	48.6%	2.9%
無回答	人数	0	1	1	0	0	0	1	15	0
	構成比	0.0%	4.2%	4.2%	0.0%	0.0%	0.0%	4.2%	62.5%	0.0%

(次頁へ続く)

		生まれ育ったところだから	住み慣れているから	転出する費用がないから	その他	無回答
全体	人数	100	197	33	4	27
	構成比	16.3%	32.0%	5.4%	0.7%	4.4%
10歳代	人数	4	5	0	0	1
	構成比	50.0%	62.5%	0.0%	0.0%	12.5%
20歳代	人数	15	24	2	0	6
	構成比	25.0%	40.0%	3.3%	0.0%	10.0%
30歳代	人数	21	29	7	2	7
	構成比	17.1%	23.6%	5.7%	1.6%	5.7%
40歳代	人数	6	20	4	0	1
	構成比	9.5%	31.7%	6.3%	0.0%	1.6%
50歳代	人数	7	25	5	0	1
	構成比	11.7%	41.7%	8.3%	0.0%	1.7%
60歳代	人数	23	35	6	1	2
	構成比	19.5%	29.7%	5.1%	0.8%	1.7%
70歳代	人数	15	42	9	0	7
	構成比	12.1%	33.9%	7.3%	0.0%	5.6%
80歳以上	人数	3	11	0	1	2
	構成比	8.6%	31.4%	0.0%	2.9%	5.7%
無回答	人数	6	6	0	0	0
	構成比	25.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%

1位：白文字、2位：太文字

【地区別】

上高野地区、吉田地区では「親や親戚が近くにいる(または同居している)から」、栄地区では「住み慣れているから」が最も多くなっています。

		回答者数	親や親戚が近くにいる(または同居している)から	知人や友人が近くにいるから	職場や学校が近いから	交通の便がよいから	ふだんの買い物が便利だから	飲食・娯楽・おしゃれに便利だから	近所の雰囲気がいから	自然環境がよいから
全体	人数	615	223	150	92	30	123	5	40	87
	構成比		36.3%	24.4%	15.0%	4.9%	20.0%	0.8%	6.5%	14.1%
幸手地区	人数	101	34	26	18	5	18	2	6	12
	構成比		33.7%	25.7%	17.8%	5.0%	17.8%	2.0%	5.9%	11.9%
権現堂川地区	人数	32	13	5	3	1	3	0	2	6
	構成比		40.6%	15.6%	9.4%	3.1%	9.4%	0.0%	6.3%	18.8%
上高野地区	人数	71	31	21	15	4	24	0	4	6
	構成比		43.7%	29.6%	21.1%	5.6%	33.8%	0.0%	5.6%	8.5%
吉田地区	人数	33	23	8	2	0	0	0	0	5
	構成比		69.7%	24.2%	6.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	15.2%
八代地区	人数	30	9	7	3	1	1	0	1	6
	構成比		30.0%	23.3%	10.0%	3.3%	3.3%	0.0%	3.3%	20.0%
行幸地区	人数	37	17	7	9	1	2	0	2	3
	構成比		45.9%	18.9%	24.3%	2.7%	5.4%	0.0%	5.4%	8.1%
栄地区	人数	48	12	11	7	9	13	2	0	10
	構成比		25.0%	22.9%	14.6%	18.8%	27.1%	4.2%	0.0%	20.8%
長倉地区	人数	83	35	20	10	3	11	0	8	5
	構成比		42.2%	24.1%	12.0%	3.6%	13.3%	0.0%	9.6%	6.0%
幸手東・緑台地区	人数	129	37	32	17	4	48	1	7	12
	構成比		28.7%	24.8%	13.2%	3.1%	37.2%	0.8%	5.4%	9.3%
香日向地区	人数	42	9	10	7	1	1	0	9	19
	構成比		21.4%	23.8%	16.7%	2.4%	2.4%	0.0%	21.4%	45.2%
無回答	人数	9	3	3	1	1	2	0	1	3
	構成比		33.3%	33.3%	11.1%	11.1%	22.2%	0.0%	11.1%	33.3%

		災害に強いから	治安がよいから	医療施設が充実しているから	歴史や文化があるから	老後の暮らしに対する不安が少ないから	子どもの教育環境がよいから	子育てする環境がよいから	土地や家を所有しているから	賃貸料が安いから
全体	人数	30	31	19	1	17	2	15	291	23
	構成比	4.9%	5.0%	3.1%	0.2%	2.8%	0.3%	2.4%	47.3%	3.7%
幸手地区	人数	3	8	2	0	1	0	4	45	2
	構成比	3.0%	7.9%	2.0%	0.0%	1.0%	0.0%	4.0%	44.6%	2.0%
権現堂川地区	人数	3	2	0	0	0	0	0	16	0
	構成比	9.4%	6.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%
上高野地区	人数	1	2	0	0	2	0	1	30	4
	構成比	1.4%	2.8%	0.0%	0.0%	2.8%	0.0%	1.4%	42.3%	5.6%
吉田地区	人数	5	1	0	0	1	0	0	17	0
	構成比	15.2%	3.0%	0.0%	0.0%	3.0%	0.0%	0.0%	51.5%	0.0%
八代地区	人数	2	0	0	0	2	0	1	22	0
	構成比	6.7%	0.0%	0.0%	0.0%	6.7%	0.0%	3.3%	73.3%	0.0%
行幸地区	人数	0	1	0	0	1	0	2	19	0
	構成比	0.0%	2.7%	0.0%	0.0%	2.7%	0.0%	5.4%	51.4%	0.0%
栄地区	人数	2	5	5	0	5	0	2	1	13
	構成比	4.2%	10.4%	10.4%	0.0%	10.4%	0.0%	4.2%	2.1%	27.1%
長倉地区	人数	3	2	4	0	1	1	3	43	1
	構成比	3.6%	2.4%	4.8%	0.0%	1.2%	1.2%	3.6%	51.8%	1.2%
幸手東・緑台地区	人数	4	7	6	1	2	1	2	67	3
	構成比	3.1%	5.4%	4.7%	0.8%	1.6%	0.8%	1.6%	51.9%	2.3%
香日向地区	人数	4	2	1	0	2	0	0	28	0
	構成比	9.5%	4.8%	2.4%	0.0%	4.8%	0.0%	0.0%	66.7%	0.0%
無回答	人数	3	1	1	0	0	0	0	3	0
	構成比	33.3%	11.1%	11.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%

(次頁へ続く)

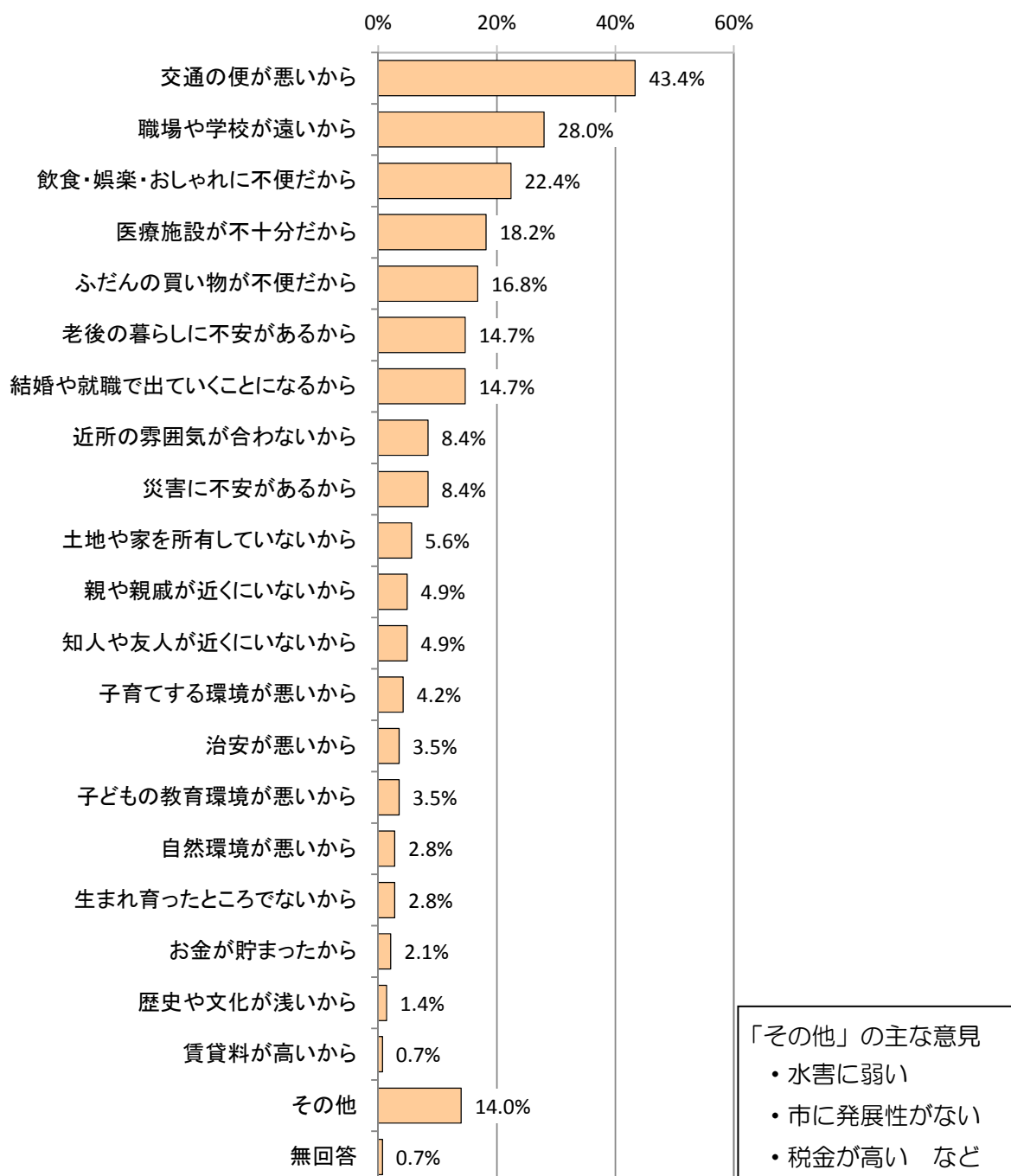
		生まれ育ったところだから	住み慣れているから	転出する費用がないから	その他	無回答
全体	人数	100	197	33	4	27
	構成比	16.3%	32.0%	5.4%	0.7%	4.4%
幸手地区	人数	15	35	6	1	5
	構成比	14.9%	34.7%	5.9%	1.0%	5.0%
権現堂川地区	人数	8	7	2	0	4
	構成比	25.0%	21.9%	6.3%	0.0%	12.5%
上高野地区	人数	15	15	6	0	3
	構成比	21.1%	21.1%	8.5%	0.0%	4.2%
吉田地区	人数	10	13	1	0	1
	構成比	30.3%	39.4%	3.0%	0.0%	3.0%
八代地区	人数	8	9	1	0	0
	構成比	26.7%	30.0%	3.3%	0.0%	0.0%
行幸地区	人数	9	13	4	1	1
	構成比	24.3%	35.1%	10.8%	2.7%	2.7%
栄地区	人数	6	19	3	1	3
	構成比	12.5%	39.6%	6.3%	2.1%	6.3%
長倉地区	人数	13	29	4	0	3
	構成比	15.7%	34.9%	4.8%	0.0%	3.6%
幸手東・緑台地区	人数	15	37	5	1	7
	構成比	11.6%	28.7%	3.9%	0.8%	5.4%
香日向地区	人数	0	18	1	0	0
	構成比	0.0%	42.9%	2.4%	0.0%	0.0%
無回答	人数	1	2	0	0	0
	構成比	11.1%	22.2%	0.0%	0.0%	0.0%

1位: 白文字、2位: 太文字

問 12 問 10 で「3. できれば市外に転出したい」「4. 市外に転出したい、または転出する予定である」に回答した方におたずねします。
 そのように思う理由は何ですか。(3つまで○)

【全体】

「交通の便が悪いから」が43.4%と最も多く、次いで「職場や学校が遠いから」が28.0%、「飲食・娯楽・おしゃれに不便だから」が22.4%の順となっています。



(N=143)

【年齢別】

30 歳代は「職場や学校が遠いから」、10 歳代（同率 1 位）は「飲食・娯楽・おしゃれに不便だから」、40 歳代（同率 1 位）は「近所の雰囲気が合わないから」、60 歳代（同率 1 位）では「老後の暮らしに不安があるから」が最も多くなっています。

		回答者数	親や親戚が近くにいないから	知人や友人が近くにいないから	職場や学校が遠いから	交通の便が悪いから	ふだんの買い物が不便だから	飲食・娯楽・おしゃれに不便だから	近所の雰囲気が合わないから	自然環境が悪いから
全体	人数	143	7	7	40	62	24	32	12	4
	構成比		4.9%	4.9%	28.0%	43.4%	16.8%	22.4%	8.4%	2.8%
10歳代	人数	5	0	0	1	3	1	3	0	0
	構成比		0.0%	0.0%	20.0%	60.0%	20.0%	60.0%	0.0%	0.0%
20歳代	人数	42	1	2	19	20	7	10	3	1
	構成比		2.4%	4.8%	45.2%	47.6%	16.7%	23.8%	7.1%	2.4%
30歳代	人数	38	1	0	14	12	6	11	2	0
	構成比		2.6%	0.0%	36.8%	31.6%	15.8%	28.9%	5.3%	0.0%
40歳代	人数	14	1	1	2	2	1	2	3	0
	構成比		7.1%	7.1%	14.3%	14.3%	7.1%	14.3%	21.4%	0.0%
50歳代	人数	13	3	1	2	7	2	2	1	0
	構成比		23.1%	7.7%	15.4%	53.8%	15.4%	15.4%	7.7%	0.0%
60歳代	人数	19	1	2	2	9	3	4	3	3
	構成比		5.3%	10.5%	10.5%	47.4%	15.8%	21.1%	15.8%	15.8%
70歳代	人数	10	0	1	0	7	4	0	0	0
	構成比		0.0%	10.0%	0.0%	70.0%	40.0%	0.0%	0.0%	0.0%
80歳以上	人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	構成比		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
無回答	人数	2	0	0	0	2	0	0	0	0
	構成比		0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

		災害に不安があるから	治安が悪いから	医療施設が不十分だから	歴史や文化が浅いから	老後の暮らしに不安があるから	子どもの教育環境が悪いから	子育てする環境が悪いから	土地や家を所有していないから	賃貸料が高いから
全体	人数	12	5	26	2	21	5	6	8	1
	構成比	8.4%	3.5%	18.2%	1.4%	14.7%	3.5%	4.2%	5.6%	0.7%
10歳代	人数	0	0	0	1	0	0	0	1	0
	構成比	0.0%	0.0%	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	20.0%	0.0%
20歳代	人数	1	3	1	1	1	1	0	2	0
	構成比	2.4%	7.1%	2.4%	2.4%	2.4%	2.4%	0.0%	4.8%	0.0%
30歳代	人数	2	0	7	0	1	2	4	1	1
	構成比	5.3%	0.0%	18.4%	0.0%	2.6%	5.3%	10.5%	2.6%	2.6%
40歳代	人数	2	1	2	0	2	1	1	2	0
	構成比	14.3%	7.1%	14.3%	0.0%	14.3%	7.1%	7.1%	14.3%	0.0%
50歳代	人数	4	0	5	0	4	0	0	1	0
	構成比	30.8%	0.0%	38.5%	0.0%	30.8%	0.0%	0.0%	7.7%	0.0%
60歳代	人数	0	1	5	0	9	0	0	0	0
	構成比	0.0%	5.3%	26.3%	0.0%	47.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
70歳代	人数	2	0	5	0	4	0	0	1	0
	構成比	20.0%	0.0%	50.0%	0.0%	40.0%	0.0%	0.0%	10.0%	0.0%
80歳以上	人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	構成比	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
無回答	人数	1	0	1	0	0	1	1	0	0
	構成比	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%

（次頁へ続く）

		生まれ育ったところではないから	結婚や就職で出ていくことになるから	お金が貯まったから	その他	無回答
全体	人数	4	21	3	20	1
	構成比	2.8%	14.7%	2.1%	14.0%	0.7%
10歳代	人数	0	0	0	0	0
	構成比	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
20歳代	人数	1	12	2	3	0
	構成比	2.4%	28.6%	4.8%	7.1%	0.0%
30歳代	人数	1	9	1	6	1
	構成比	2.6%	23.7%	2.6%	15.8%	2.6%
40歳代	人数	0	0	0	5	0
	構成比	0.0%	0.0%	0.0%	35.7%	0.0%
50歳代	人数	1	0	0	3	0
	構成比	7.7%	0.0%	0.0%	23.1%	0.0%
60歳代	人数	1	0	0	3	0
	構成比	5.3%	0.0%	0.0%	15.8%	0.0%
70歳代	人数	0	0	0	0	0
	構成比	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
80歳以上	人数	0	0	0	0	0
	構成比	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
無回答	人数	0	0	0	0	0
	構成比	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

1位：白文字、2位：太文字

【地区別】

幸手地区では「ふだんの買い物が不便だから」「医療施設が不十分だから」が同率 1 位で最も多くなっています。

		回答者数	親や親戚が近くにいないから	知人や友人が近くにいないから	職場や学校が遠いから	交通の便が悪いから	ふだんの買い物が不便だから	飲食・娯楽・おしゃれに不便だから	近所の雰囲気合わないから	自然環境が悪いから
全体	人数	143	7	7	40	62	24	32	12	4
	構成比		4.9%	4.9%	28.0%	43.4%	16.8%	22.4%	8.4%	2.8%
幸手地区	人数	17	0	0	5	4	6	4	1	0
	構成比		0.0%	0.0%	29.4%	23.5%	35.3%	23.5%	5.9%	0.0%
権現堂川地区	人数	5	0	0	1	3	0	1	0	0
	構成比		0.0%	0.0%	20.0%	60.0%	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%
上高野地区	人数	26	1	1	8	12	4	8	1	1
	構成比		3.8%	3.8%	30.8%	46.2%	15.4%	30.8%	3.8%	3.8%
吉田地区	人数	6	0	0	3	5	3	3	0	0
	構成比		0.0%	0.0%	50.0%	83.3%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%
八代地区	人数	9	0	0	3	3	0	0	1	0
	構成比		0.0%	0.0%	33.3%	33.3%	0.0%	0.0%	11.1%	0.0%
行幸地区	人数	3	0	0	0	0	0	1	0	0
	構成比		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%
栄地区	人数	10	2	0	2	5	0	2	2	1
	構成比		20.0%	0.0%	20.0%	50.0%	0.0%	20.0%	20.0%	10.0%
長倉地区	人数	18	1	2	4	8	5	4	5	2
	構成比		5.6%	11.1%	22.2%	44.4%	27.8%	22.2%	27.8%	11.1%
幸手東・緑台地区	人数	30	3	3	9	14	1	5	2	0
	構成比		10.0%	10.0%	30.0%	46.7%	3.3%	16.7%	6.7%	0.0%
香日向地区	人数	19	0	1	5	8	5	4	0	0
	構成比		0.0%	5.3%	26.3%	42.1%	26.3%	21.1%	0.0%	0.0%
無回答	人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	構成比		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

		災害に不安があるから	治安が悪いから	医療施設が不十分だから	歴史や文化が浅いから	老後の暮らしに不安があるから	子どもの教育環境が悪いから	子育てする環境が悪いから	土地や家を所有していないから	賃貸料が高いから
全体	人数	12	5	26	2	21	5	6	8	1
	構成比	8.4%	3.5%	18.2%	1.4%	14.7%	3.5%	4.2%	5.6%	0.7%
幸手地区	人数	1	1	6	0	4	0	0	2	0
	構成比	5.9%	5.9%	35.3%	0.0%	23.5%	0.0%	0.0%	11.8%	0.0%
権現堂川地区	人数	0	0	2	0	0	2	1	0	0
	構成比	0.0%	0.0%	40.0%	0.0%	0.0%	40.0%	20.0%	0.0%	0.0%
上高野地区	人数	0	1	4	0	3	0	0	2	0
	構成比	0.0%	3.8%	15.4%	0.0%	11.5%	0.0%	0.0%	7.7%	0.0%
吉田地区	人数	0	0	0	0	1	0	1	0	0
	構成比	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	16.7%	0.0%	16.7%	0.0%	0.0%
八代地区	人数	0	1	1	1	1	0	0	1	0
	構成比	0.0%	11.1%	11.1%	11.1%	11.1%	0.0%	0.0%	11.1%	0.0%
行幸地区	人数	0	0	1	0	0	0	1	0	0
	構成比	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%
栄地区	人数	1	0	2	0	1	1	1	0	0
	構成比	10.0%	0.0%	20.0%	0.0%	10.0%	10.0%	10.0%	0.0%	0.0%
長倉地区	人数	1	0	3	1	5	0	1	1	1
	構成比	5.6%	0.0%	16.7%	5.6%	27.8%	0.0%	5.6%	5.6%	5.6%
幸手東・緑台地区	人数	6	2	2	0	2	1	1	1	0
	構成比	20.0%	6.7%	6.7%	0.0%	6.7%	3.3%	3.3%	3.3%	0.0%
香日向地区	人数	3	0	5	0	4	1	0	1	0
	構成比	15.8%	0.0%	26.3%	0.0%	21.1%	5.3%	0.0%	5.3%	0.0%
無回答	人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	構成比	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

(次頁へ続く)

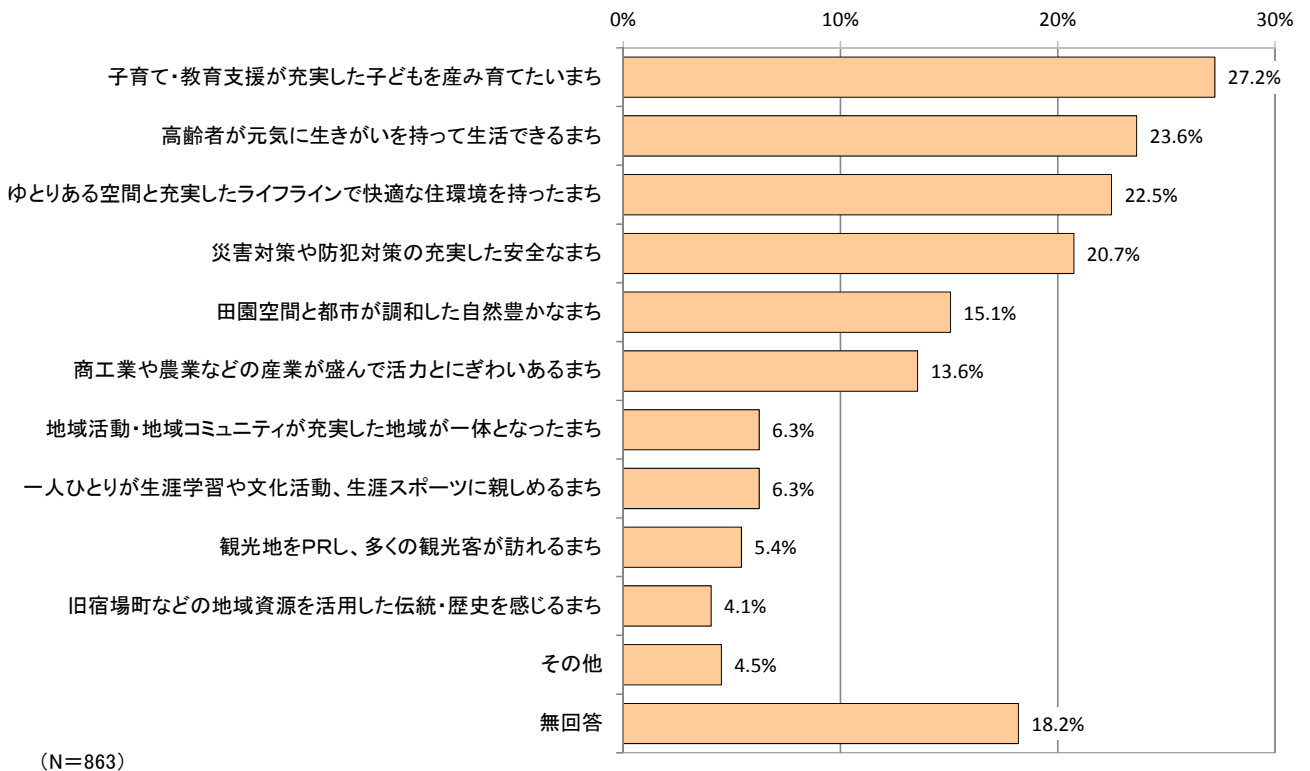
		生まれ育ったところではないから	結婚や就職で出ていくことになるから	お金が貯まったから	その他	無回答
全体	人数	4	21	3	20	1
	構成比	2.8%	14.7%	2.1%	14.0%	0.7%
幸手地区	人数	0	3	0	3	0
	構成比	0.0%	17.6%	0.0%	17.6%	0.0%
権現堂川地区	人数	0	1	0	1	0
	構成比	0.0%	20.0%	0.0%	20.0%	0.0%
上高野地区	人数	0	5	2	4	1
	構成比	0.0%	19.2%	7.7%	15.4%	3.8%
吉田地区	人数	0	0	0	0	0
	構成比	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
八代地区	人数	0	2	0	3	0
	構成比	0.0%	22.2%	0.0%	33.3%	0.0%
行幸地区	人数	0	0	0	2	0
	構成比	0.0%	0.0%	0.0%	66.7%	0.0%
栄地区	人数	1	1	0	2	0
	構成比	10.0%	10.0%	0.0%	20.0%	0.0%
長倉地区	人数	1	2	0	1	0
	構成比	5.6%	11.1%	0.0%	5.6%	0.0%
幸手東・緑台地区	人数	1	3	1	2	0
	構成比	3.3%	10.0%	3.3%	6.7%	0.0%
香日向地区	人数	1	4	0	2	0
	構成比	5.3%	21.1%	0.0%	10.5%	0.0%
無回答	人数	0	0	0	0	0
	構成比	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

1位: 白文字、2位: 太文字

問 13 幸手市をもっと住み続けたいと思えるまちにしていくためには、特にどのような点に重点を置いたまちづくりを進めるべきだと思いますか。（2つまで○）

【全体】

「子育て・教育支援が充実した子どもを産み育てたいまち」が27.2%と最も多く、次いで「高齢者が元気に生きがいを持って生活できるまち」が23.6%、「ゆとりある空間と充実したライフラインで快適な住環境を持ったまち」が22.5%の順となっています。



【年齢別】

50 歳代は「ゆとりある空間と充実したライフラインで快適な住環境を持ったまち」が 27.5%となっています。また、60 歳代以上は「高齢者が元気に生きがいを持って生活できるまち」が最も多くなっています。

		回答者数	田園空間と都市が調和した自然豊かなまち	子育て・教育支援が充実した子どもを産み育てたいまち	高齢者が元気に生きがいを持って生活できるまち	ゆとりある空間と充実したライフラインで快適な住環境を持ったまち	観光地をPRし、多くの観光客が訪れるまち	商工業や農業などの産業が盛んで活力とにぎわいあるまち	災害対策や防犯対策の充実した安全なまち	地域活動・地域コミュニティが充実した地域が一体となったまち
全体	人数	863	130	235	204	194	47	117	179	54
	構成比		15.1%	27.2%	23.6%	22.5%	5.4%	13.6%	20.7%	6.3%
10歳代	人数	17	5	6	0	3	2	1	4	1
	構成比		29.4%	35.3%	0.0%	17.6%	11.8%	5.9%	23.5%	5.9%
20歳代	人数	118	19	45	6	39	6	13	19	5
	構成比		16.1%	38.1%	5.1%	33.1%	5.1%	11.0%	16.1%	4.2%
30歳代	人数	193	18	95	28	47	13	20	32	4
	構成比		9.3%	49.2%	14.5%	24.4%	6.7%	10.4%	16.6%	2.1%
40歳代	人数	86	11	34	13	24	6	13	18	3
	構成比		12.8%	39.5%	15.1%	27.9%	7.0%	15.1%	20.9%	3.5%
50歳代	人数	80	12	10	21	22	5	11	21	4
	構成比		15.0%	12.5%	26.3%	27.5%	6.3%	13.8%	26.3%	5.0%
60歳代	人数	151	21	23	56	37	5	32	37	15
	構成比		13.9%	15.2%	37.1%	24.5%	3.3%	21.2%	24.5%	9.9%
70歳代	人数	140	29	9	56	15	6	22	34	17
	構成比		20.7%	6.4%	40.0%	10.7%	4.3%	15.7%	24.3%	12.1%
80歳以上	人数	39	7	6	17	3	3	1	5	3
	構成比		17.9%	15.4%	43.6%	7.7%	7.7%	2.6%	12.8%	7.7%
無回答	人数	39	8	7	7	4	1	4	9	2
	構成比		20.5%	17.9%	17.9%	10.3%	2.6%	10.3%	23.1%	5.1%

		旧宿場町などの地域資源を活用した伝統・歴史を感じるまち	一人ひとりが生涯学習や文化活動、生涯スポーツに親しめるまち	その他	無回答
全体	人数	35	54	39	157
	構成比	4.1%	6.3%	4.5%	18.2%
10歳代	人数	2	2	0	2
	構成比	11.8%	11.8%	0.0%	11.8%
20歳代	人数	7	3	9	24
	構成比	5.9%	2.5%	7.6%	20.3%
30歳代	人数	8	11	11	33
	構成比	4.1%	5.7%	5.7%	17.1%
40歳代	人数	2	6	3	14
	構成比	2.3%	7.0%	3.5%	16.3%
50歳代	人数	3	10	2	16
	構成比	3.8%	12.5%	2.5%	20.0%
60歳代	人数	7	12	5	16
	構成比	4.6%	7.9%	3.3%	10.6%
70歳代	人数	4	8	5	26
	構成比	2.9%	5.7%	3.6%	18.6%
80歳以上	人数	1	2	1	11
	構成比	2.6%	5.1%	2.6%	28.2%
無回答	人数	1	0	3	15
	構成比	2.6%	0.0%	7.7%	38.5%

1位：白文字、2位：太文字

【地区別】

「高齢者が元気に生きがいを持って生活できるまち」が最も多いのは、権現堂川地区、吉田地区、栄地区、「ゆとりある空間と充実したライフラインで快適な住環境を持ったまち」が最も多いのは、幸手地区、長倉地区、香日向地区となっています。

		回答者数	田園空間と都市が調和した自然豊かなまち	子育て・教育支援が充実した子どもを産み育てたいまち	高齢者が元気に生きがいを持って生活できるまち	ゆとりある空間と充実したライフラインで快適な住環境を持ったまち	観光地をPRし、多くの観光客が訪れるまち	商工業や農業などの産業が盛んで活力とにぎわいあるまち	災害対策や防犯対策の充実した安全なまち	地域活動・地域コミュニティが充実した地域が一体となったまち
全体	人数	863	130	235	204	194	47	117	179	54
	構成比		15.1%	27.2%	23.6%	22.5%	5.4%	13.6%	20.7%	6.3%
幸手地区	人数	137	17	37	30	38	6	26	30	7
	構成比		12.4%	27.0%	21.9%	27.7%	4.4%	19.0%	21.9%	5.1%
権現堂川地区	人数	40	7	9	15	5	3	8	8	3
	構成比		17.5%	22.5%	37.5%	12.5%	7.5%	20.0%	20.0%	7.5%
上高野地区	人数	107	17	36	18	25	7	19	17	6
	構成比		15.9%	33.6%	16.8%	23.4%	6.5%	17.8%	15.9%	5.6%
吉田地区	人数	42	13	14	15	10	3	6	5	0
	構成比		31.0%	33.3%	35.7%	23.8%	7.1%	14.3%	11.9%	0.0%
八代地区	人数	43	8	10	8	6	0	8	15	5
	構成比		18.6%	23.3%	18.6%	14.0%	0.0%	18.6%	34.9%	11.6%
行幸地区	人数	46	9	13	12	8	4	5	2	4
	構成比		19.6%	28.3%	26.1%	17.4%	8.7%	10.9%	4.3%	8.7%
栄地区	人数	68	9	12	24	13	5	3	18	5
	構成比		13.2%	17.6%	35.3%	19.1%	7.4%	4.4%	26.5%	7.4%
長倉地区	人数	109	18	36	20	36	5	8	19	5
	構成比		16.5%	33.0%	18.3%	33.0%	4.6%	7.3%	17.4%	4.6%
幸手東・緑台地区	人数	178	18	43	45	31	8	24	49	10
	構成比		10.1%	24.2%	25.3%	17.4%	4.5%	13.5%	27.5%	5.6%
香日向地区	人数	73	9	22	14	22	5	9	12	9
	構成比		12.3%	30.1%	19.2%	30.1%	6.8%	12.3%	16.4%	12.3%
無回答	人数	20	5	3	3	0	1	1	4	0
	構成比		25.0%	15.0%	15.0%	0.0%	5.0%	5.0%	20.0%	0.0%

		旧宿場町などの地域資源を活用した伝統・歴史を感じるまち	一人ひとりが生涯学習や文化活動、生涯スポーツに親しめるまち	その他	無回答
全体	人数	35	54	39	157
	構成比	4.1%	6.3%	4.5%	18.2%
幸手地区	人数	5	5	5	23
	構成比	3.6%	3.6%	3.6%	16.8%
権現堂川地区	人数	2	3	0	6
	構成比	5.0%	7.5%	0.0%	15.0%
上高野地区	人数	6	6	7	18
	構成比	5.6%	5.6%	6.5%	16.8%
吉田地区	人数	1	1	1	5
	構成比	2.4%	2.4%	2.4%	11.9%
八代地区	人数	2	3	1	8
	構成比	4.7%	7.0%	2.3%	18.6%
行幸地区	人数	3	2	4	9
	構成比	6.5%	4.3%	8.7%	19.6%
栄地区	人数	4	6	1	12
	構成比	5.9%	8.8%	1.5%	17.6%
長倉地区	人数	6	6	8	15
	構成比	5.5%	5.5%	7.3%	13.8%
幸手東・緑台地区	人数	4	17	9	37
	構成比	2.2%	9.6%	5.1%	20.8%
香日向地区	人数	2	5	2	14
	構成比	2.7%	6.8%	2.7%	19.2%
無回答	人数	0	0	1	10
	構成比	0.0%	0.0%	5.0%	50.0%

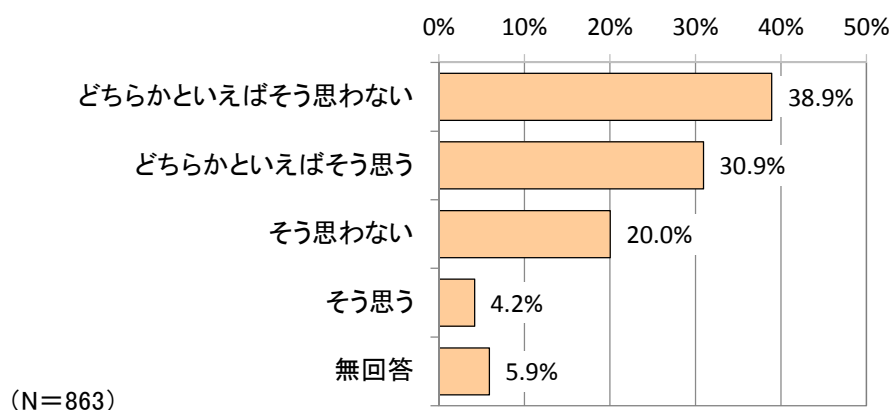
1位: 白文字、2位: 太文字

3 市民協働のまちづくりについて

問 14 幸手市では、協働のまちづくりが進んでいると思いますか。（1つに○）

【全体】

「どちらかといえばそう思わない」が38.9%と最も多く、次いで「どちらかといえばそう思う」が30.9%となっています。



【年齢別】

20歳代と80歳以上では「どちらかといえばそう思う」が最も多くなっています。

		回答者数	そう思う	どちらかとい えばそう 思う	どちらかとい えばそう 思わない	そう思わ ない	無回答
全体	人数	863	36	267	336	173	51
	構成比		4.2%	30.9%	38.9%	20.0%	5.9%
10歳代	人数	17	0	6	7	2	2
	構成比		0.0%	35.3%	41.2%	11.8%	11.8%
20歳代	人数	118	4	46	39	29	0
	構成比		3.4%	39.0%	33.1%	24.6%	0.0%
30歳代	人数	193	5	59	86	41	2
	構成比		2.6%	30.6%	44.6%	21.2%	1.0%
40歳代	人数	86	2	28	38	16	2
	構成比		2.3%	32.6%	44.2%	18.6%	2.3%
50歳代	人数	80	5	22	39	13	1
	構成比		6.3%	27.5%	48.8%	16.3%	1.3%
60歳代	人数	151	7	40	56	41	7
	構成比		4.6%	26.5%	37.1%	27.2%	4.6%
70歳代	人数	140	7	41	56	21	15
	構成比		5.0%	29.3%	40.0%	15.0%	10.7%
80歳以上	人数	39	3	17	8	2	9
	構成比		7.7%	43.6%	20.5%	5.1%	23.1%
無回答	人数	39	3	8	7	8	13
	構成比		7.7%	20.5%	17.9%	20.5%	33.3%

1位：白文字、2位：太文字

【地区別】

上高野地区、栄地区、長倉地区では「どちらかといえばそう思う」が最も多くなっています。

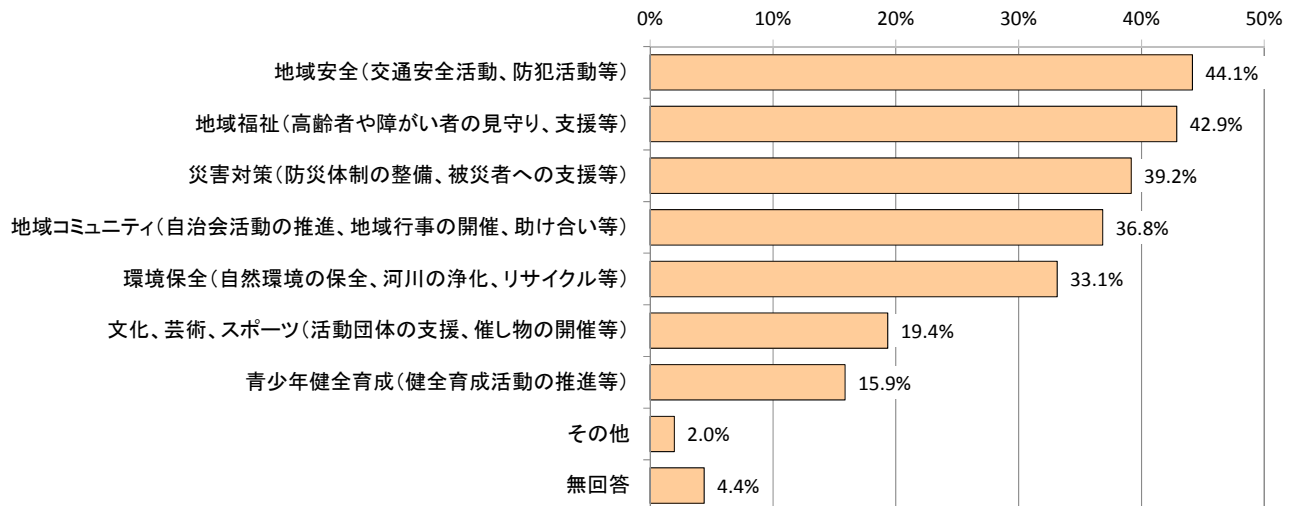
		回答者数	そう思う	どちらかとい えばそう 思う	どちらかとい えばそう 思わない	そう思わな い	無回答
全体	人数	863	36	267	336	173	51
	構成比		4.2%	30.9%	38.9%	20.0%	5.9%
幸手地区	人数	137	4	44	56	27	6
	構成比		2.9%	32.1%	40.9%	19.7%	4.4%
権現堂川地区	人数	40	1	9	24	6	0
	構成比		2.5%	22.5%	60.0%	15.0%	0.0%
上高野地区	人数	107	3	40	38	22	4
	構成比		2.8%	37.4%	35.5%	20.6%	3.7%
吉田地区	人数	42	5	13	15	7	2
	構成比		11.9%	31.0%	35.7%	16.7%	4.8%
八代地区	人数	43	1	11	21	9	1
	構成比		2.3%	25.6%	48.8%	20.9%	2.3%
行幸地区	人数	46	2	9	19	12	4
	構成比		4.3%	19.6%	41.3%	26.1%	8.7%
栄地区	人数	68	8	26	18	13	3
	構成比		11.8%	38.2%	26.5%	19.1%	4.4%
長倉地区	人数	109	5	40	40	18	6
	構成比		4.6%	36.7%	36.7%	16.5%	5.5%
幸手東・緑台地区	人数	178	5	54	71	36	12
	構成比		2.8%	30.3%	39.9%	20.2%	6.7%
香日向地区	人数	73	1	17	31	22	2
	構成比		1.4%	23.3%	42.5%	30.1%	2.7%
無回答	人数	20	1	4	3	1	11
	構成比		5.0%	20.0%	15.0%	5.0%	55.0%

1位:白文字、2位:太文字

問 15 協働により取り組むことが重要だと思うものは何ですか。（3つまで○）

【全体】

「地域安全（交通安全活動、防犯活動等）」が44.1%と最も多く、次いで「地域福祉（高齢者や障がい者の見守り、支援等）」が42.9%、「災害対策（防災体制の整備、被災者への支援等）」が39.2%となっています。



(N=863)

【年齢別】

60歳代以上では「地域福祉（高齢者や障がい者の見守り、支援等）」（60歳代は「環境保全（自然環境の保全、河川の浄化、リサイクル等）」が同率1位）、50歳代は「災害対策（防災体制の整備、被災者への支援等）」が最も多くなっています。

		回答者数	地域コミュニティ（自治会活動の推進、地域行事の開催、助け合い等）	文化、芸術、スポーツ（活動団体の支援、催し物の開催等）	環境保全（自然環境の保全、河川の浄化、リサイクル等）	地域福祉（高齢者や障がい者の見守り、支援等）	災害対策（防災体制の整備、被災者への支援等）	地域安全（交通安全活動、防犯活動等）	青少年健全育成（健全育成活動の推進等）	その他	無回答
全体	人数	863	318	167	286	370	338	381	137	17	38
	構成比		36.8%	19.4%	33.1%	42.9%	39.2%	44.1%	15.9%	2.0%	4.4%
10歳代	人数	17	6	3	6	5	5	8	5	0	1
	構成比		35.3%	17.6%	35.3%	29.4%	29.4%	47.1%	29.4%	0.0%	5.9%
20歳代	人数	118	49	33	40	42	42	54	19	4	1
	構成比		41.5%	28.0%	33.9%	35.6%	35.6%	45.8%	16.1%	3.4%	0.8%
30歳代	人数	193	81	43	58	68	86	96	26	3	3
	構成比		42.0%	22.3%	30.1%	35.2%	44.6%	49.7%	13.5%	1.6%	1.6%
40歳代	人数	86	19	17	26	38	41	47	10	3	3
	構成比		22.1%	19.8%	30.2%	44.2%	47.7%	54.7%	11.6%	3.5%	3.5%
50歳代	人数	80	25	12	25	44	47	39	14	1	0
	構成比		31.3%	15.0%	31.3%	55.0%	58.8%	48.8%	17.5%	1.3%	0.0%
60歳代	人数	151	61	29	66	66	53	62	24	4	4
	構成比		40.4%	19.2%	43.7%	43.7%	35.1%	41.1%	15.9%	2.6%	2.6%
70歳代	人数	140	53	19	49	77	48	48	27	1	8
	構成比		37.9%	13.6%	35.0%	55.0%	34.3%	34.3%	19.3%	0.7%	5.7%
80歳以上	人数	39	14	6	6	17	9	13	8	0	8
	構成比		35.9%	15.4%	15.4%	43.6%	23.1%	33.3%	20.5%	0.0%	20.5%
無回答	人数	39	10	5	10	13	7	14	4	1	10
	構成比		25.6%	12.8%	25.6%	33.3%	17.9%	35.9%	10.3%	2.6%	25.6%

1位：白文字、2位：太文字

【地区別】

権現堂川地区、吉田地区、栄地区、香日向地区では「地域福祉（高齢者や障がい者の見守り、支援等）」、幸手東・緑台地区では「災害対策（防災体制の整備、被災者への支援等）」、行幸地区では「地域コミュニティ（自治会活動の推進、地域行事の開催、助け合い等）」が最も多くなっています。

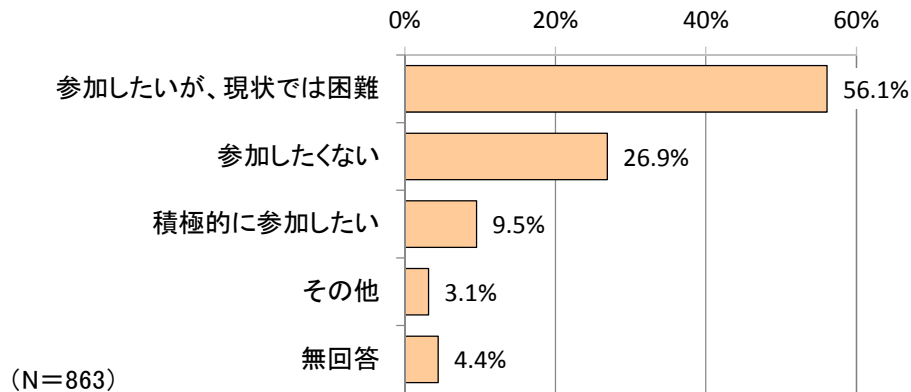
		回答者数	地域コミュニティ(自治会活動の推進、地域行事の開催、助け合い等)	文化、芸術、スポーツ(活動団体の支援、催し物の開催等)	環境保全(自然環境の保全、河川の浄化、リサイクル等)	地域福祉(高齢者や障がい者の見守り、支援等)	災害対策(防災体制の整備、被災者への支援等)	地域安全(交通安全活動、防犯活動等)	青少年健全育成(健全育成活動の推進等)	その他	無回答
全体	人数	863	318	167	286	370	338	381	137	17	38
	構成比		36.8%	19.4%	33.1%	42.9%	39.2%	44.1%	15.9%	2.0%	4.4%
幸手地区	人数	137	48	35	49	48	54	59	28	4	4
	構成比		35.0%	25.5%	35.8%	35.0%	39.4%	43.1%	20.4%	2.9%	2.9%
権現堂川地区	人数	40	14	13	19	20	13	15	4	0	2
	構成比		35.0%	32.5%	47.5%	50.0%	32.5%	37.5%	10.0%	0.0%	5.0%
上高野地区	人数	107	50	20	32	44	39	54	15	1	4
	構成比		46.7%	18.7%	29.9%	41.1%	36.4%	50.5%	14.0%	0.9%	3.7%
吉田地区	人数	42	18	8	16	21	14	12	10	0	1
	構成比		42.9%	19.0%	38.1%	50.0%	33.3%	28.6%	23.8%	0.0%	2.4%
八代地区	人数	43	11	8	15	19	15	22	10	0	2
	構成比		25.6%	18.6%	34.9%	44.2%	34.9%	51.2%	23.3%	0.0%	4.7%
行幸地区	人数	46	21	7	9	15	17	20	6	3	3
	構成比		45.7%	15.2%	19.6%	32.6%	37.0%	43.5%	13.0%	6.5%	6.5%
栄地区	人数	68	23	9	23	36	31	35	10	1	2
	構成比		33.8%	13.2%	33.8%	52.9%	45.6%	51.5%	14.7%	1.5%	2.9%
長倉地区	人数	109	34	17	39	43	45	52	17	2	1
	構成比		31.2%	15.6%	35.8%	39.4%	41.3%	47.7%	15.6%	1.8%	0.9%
幸手東・緑台地区	人数	178	73	31	61	79	80	75	25	1	6
	構成比		41.0%	17.4%	34.3%	44.4%	44.9%	42.1%	14.0%	0.6%	3.4%
香日向地区	人数	73	24	17	19	40	26	31	11	4	3
	構成比		32.9%	23.3%	26.0%	54.8%	35.6%	42.5%	15.1%	5.5%	4.1%
無回答	人数	20	2	2	4	5	4	6	1	1	10
	構成比		10.0%	10.0%	20.0%	25.0%	20.0%	30.0%	5.0%	5.0%	50.0%

1位：白文字、2位：太文字

問 16 あなたは、今後、市政に参加（市の計画づくりや市の事業などへの参加）して
いきたいと思いますか。（1つに○）

【全体】

「参加したいが、現状では困難」が 56.1%と最も多く、次いで「参加したくない」が 26.9%となっています。



【年齢別】

		回答者数	積極的に 参加したい	参加したい が、現状で は困難	参加したく ない	その他	無回答
全体	人数	863	82	484	232	27	38
	構成比		9.5%	56.1%	26.9%	3.1%	4.4%
10歳代	人数	17	1	8	7	1	0
	構成比		5.9%	47.1%	41.2%	5.9%	0.0%
20歳代	人数	118	9	60	42	7	0
	構成比		7.6%	50.8%	35.6%	5.9%	0.0%
30歳代	人数	193	13	108	69	2	1
	構成比		6.7%	56.0%	35.8%	1.0%	0.5%
40歳代	人数	86	10	48	25	1	2
	構成比		11.6%	55.8%	29.1%	1.2%	2.3%
50歳代	人数	80	7	45	24	3	1
	構成比		8.8%	56.3%	30.0%	3.8%	1.3%
60歳代	人数	151	15	96	25	6	9
	構成比		9.9%	63.6%	16.6%	4.0%	6.0%
70歳代	人数	140	18	81	29	4	8
	構成比		12.9%	57.9%	20.7%	2.9%	5.7%
80歳以上	人数	39	5	20	5	3	6
	構成比		12.8%	51.3%	12.8%	7.7%	15.4%
無回答	人数	39	4	18	6	0	11
	構成比		10.3%	46.2%	15.4%	0.0%	28.2%

1位：白文字、2位：太文字

【地区別】

		回答者数	積極的に 参加したい	参加したい が、現状で は困難	参加したく ない	その他	無回答
全体	人数	863	82	484	232	27	38
	構成比		9.5%	56.1%	26.9%	3.1%	4.4%
幸手地区	人数	137	10	83	37	4	3
	構成比		7.3%	60.6%	27.0%	2.9%	2.2%
権現堂川地区	人数	40	4	26	9	0	1
	構成比		10.0%	65.0%	22.5%	0.0%	2.5%
上高野地区	人数	107	10	58	31	7	1
	構成比		9.3%	54.2%	29.0%	6.5%	0.9%
吉田地区	人数	42	4	26	11	1	0
	構成比		9.5%	61.9%	26.2%	2.4%	0.0%
八代地区	人数	43	5	25	11	0	2
	構成比		11.6%	58.1%	25.6%	0.0%	4.7%
行幸地区	人数	46	3	23	16	2	2
	構成比		6.5%	50.0%	34.8%	4.3%	4.3%
栄地区	人数	68	5	34	23	2	4
	構成比		7.4%	50.0%	33.8%	2.9%	5.9%
長倉地区	人数	109	12	61	29	2	5
	構成比		11.0%	56.0%	26.6%	1.8%	4.6%
幸手東・緑台地区	人数	178	21	105	38	8	6
	構成比		11.8%	59.0%	21.3%	4.5%	3.4%
香日向地区	人数	73	7	37	24	1	4
	構成比		9.6%	50.7%	32.9%	1.4%	5.5%
無回答	人数	20	1	6	3	0	10
	構成比		5.0%	30.0%	15.0%	0.0%	50.0%

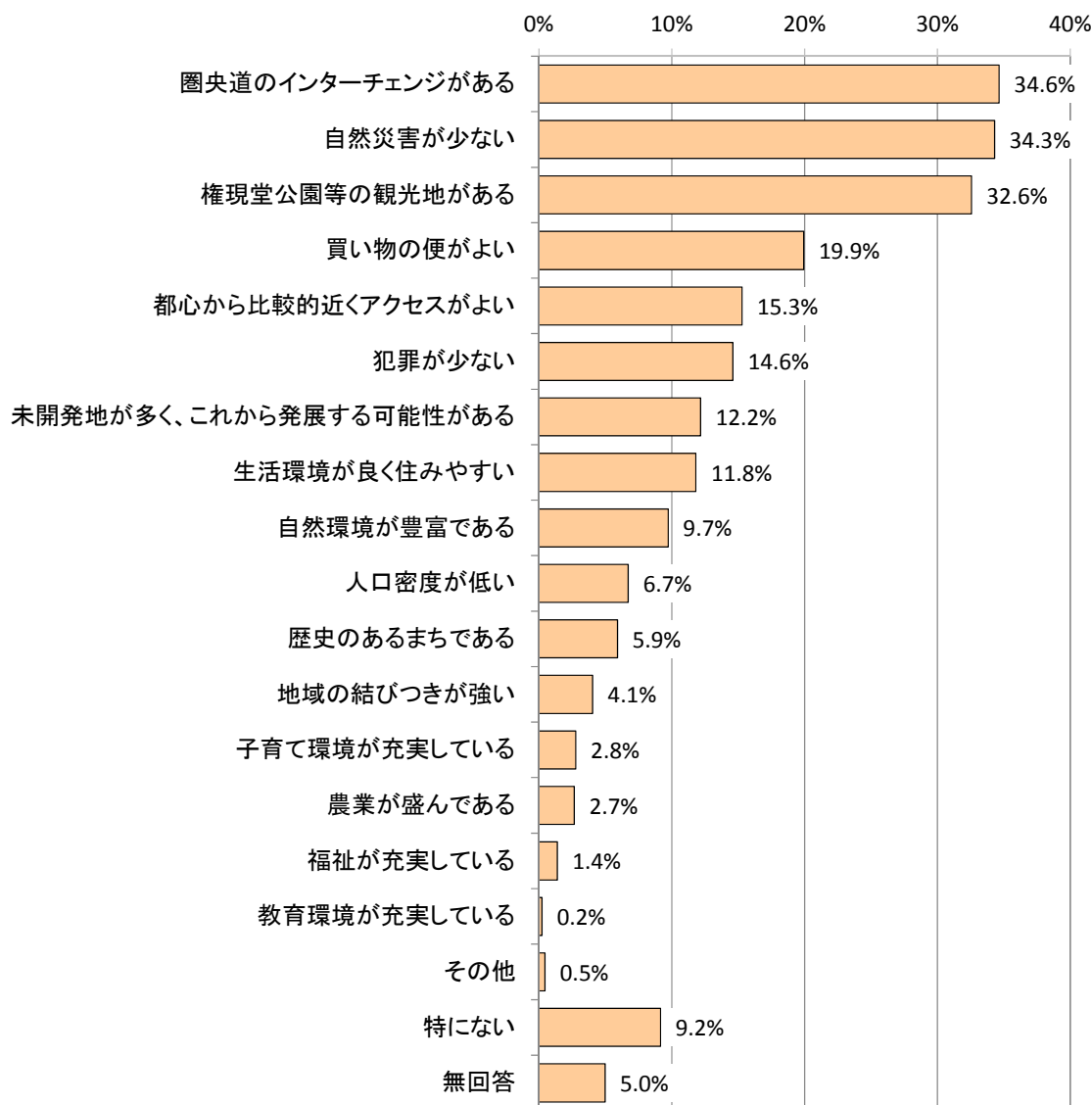
1位:白文字、2位:太文字

4 幸手市の施策について

問 17 幸手市が他の自治体と比較して優れていると思うことは何ですか。(3つまで○)

【全体】

「圏央道のインターチェンジがある」が 34.6%、「自然災害が少ない」が 34.3%、「権現堂公園等の観光地がある」が 32.6%と多くなっています。



(N=863)

【前回類似設問との比較】

前回の 1 位、2 位が 1 位ずつ順位を下げて、「圏央道のインターチェンジがある」が新たに 1 位となっています。

	1 位	2 位	3 位
平成 29 年度調査	圏央道のインターチェンジがある	自然災害が少ない	権現堂公園等の観光地がある
平成 24 年度調査	自然災害が少ない	権現堂公園等の観光地がある	買い物の便が良い

【年齢別】

50 歳代以下では「圏央道のインターチェンジがある」、60 歳代以上では「自然災害が少ない」が最も多くなっています。

		回答者数	都心から比較的近くアクセスがよい	自然災害が少ない	犯罪が少ない	地域の結びつきが強い	農業が盛んである	買い物の便がよい	子育て環境が充実している	福祉が充実している	生活環境が良く住みやすい
全体	人数	863	132	296	126	35	23	172	24	12	102
	構成比		15.3%	34.3%	14.6%	4.1%	2.7%	19.9%	2.8%	1.4%	11.8%
10歳代	人数	17	3	4	3	0	1	3	0	0	1
	構成比		17.6%	23.5%	17.6%	0.0%	5.9%	17.6%	0.0%	0.0%	5.9%
20歳代	人数	118	22	25	14	8	4	23	8	1	13
	構成比		18.6%	21.2%	11.9%	6.8%	3.4%	19.5%	6.8%	0.8%	11.0%
30歳代	人数	193	30	46	24	6	6	31	11	3	28
	構成比		15.5%	23.8%	12.4%	3.1%	3.1%	16.1%	5.7%	1.6%	14.5%
40歳代	人数	86	8	22	15	4	3	17	3	1	6
	構成比		9.3%	25.6%	17.4%	4.7%	3.5%	19.8%	3.5%	1.2%	7.0%
50歳代	人数	80	15	27	18	3	2	18	0	0	12
	構成比		18.8%	33.8%	22.5%	3.8%	2.5%	22.5%	0.0%	0.0%	15.0%
60歳代	人数	151	24	72	26	5	4	26	0	3	17
	構成比		15.9%	47.7%	17.2%	3.3%	2.6%	17.2%	0.0%	2.0%	11.3%
70歳代	人数	140	22	76	18	5	1	44	0	4	14
	構成比		15.7%	54.3%	12.9%	3.6%	0.7%	31.4%	0.0%	2.9%	10.0%
80歳以上	人数	39	5	15	5	2	0	5	1	0	9
	構成比		12.8%	38.5%	12.8%	5.1%	0.0%	12.8%	2.6%	0.0%	23.1%
無回答	人数	39	3	9	3	2	2	5	1	0	2
	構成比		7.7%	23.1%	7.7%	5.1%	5.1%	12.8%	2.6%	0.0%	5.1%

		自然環境が豊富である	歴史のあるまちである	人口密度が低い	教育環境が充実している	権現堂公園等の観光地がある	圏央道のインターチェンジがある	未開発地が多く、これから発展する可能性がある	その他	特にない	無回答
全体	人数	84	51	58	2	281	299	105	4	79	43
	構成比	9.7%	5.9%	6.7%	0.2%	32.6%	34.6%	12.2%	0.5%	9.2%	5.0%
10歳代	人数	2	0	2	0	5	8	1	0	2	1
	構成比	11.8%	0.0%	11.8%	0.0%	29.4%	47.1%	5.9%	0.0%	11.8%	5.9%
20歳代	人数	11	5	13	1	45	50	19	1	12	0
	構成比	9.3%	4.2%	11.0%	0.8%	38.1%	42.4%	16.1%	0.8%	10.2%	0.0%
30歳代	人数	14	11	14	1	67	84	24	1	17	9
	構成比	7.3%	5.7%	7.3%	0.5%	34.7%	43.5%	12.4%	0.5%	8.8%	4.7%
40歳代	人数	7	6	5	0	27	40	17	0	10	0
	構成比	8.1%	7.0%	5.8%	0.0%	31.4%	46.5%	19.8%	0.0%	11.6%	0.0%
50歳代	人数	12	2	3	0	24	34	8	1	3	3
	構成比	15.0%	2.5%	3.8%	0.0%	30.0%	42.5%	10.0%	1.3%	3.8%	3.8%
60歳代	人数	17	10	9	0	43	32	14	0	18	6
	構成比	11.3%	6.6%	6.0%	0.0%	28.5%	21.2%	9.3%	0.0%	11.9%	4.0%
70歳代	人数	13	12	9	0	43	36	15	0	13	5
	構成比	9.3%	8.6%	6.4%	0.0%	30.7%	25.7%	10.7%	0.0%	9.3%	3.6%
80歳以上	人数	5	5	0	0	14	5	6	1	1	7
	構成比	12.8%	12.8%	0.0%	0.0%	35.9%	12.8%	15.4%	2.6%	2.6%	17.9%
無回答	人数	3	0	3	0	13	10	1	0	3	12
	構成比	7.7%	0.0%	7.7%	0.0%	33.3%	25.6%	2.6%	0.0%	7.7%	30.8%

1位: 白文字、2位: 太文字

【地区別】

幸手地区、行幸地区では「権現堂公園等の観光地がある」、吉田地区、長倉地区、香日向地区では「自然災害が少ない」（ただし、吉田地区は「圏央道のインターチェンジがある」も同率 1 位）が最も多くなっています。

		回答者数	都心から比較的近くアクセスがよい	自然災害が少ない	犯罪が少ない	地域の結びつきが強い	農業が盛んである	買い物の便がよい	子育て環境が充実している	福祉が充実している	生活環境が良く住みやすい
全体	人数	863	132	296	126	35	23	172	24	12	102
	構成比		15.3%	34.3%	14.6%	4.1%	2.7%	19.9%	2.8%	1.4%	11.8%
幸手地区	人数	137	21	49	17	8	5	28	3	1	18
	構成比		15.3%	35.8%	12.4%	5.8%	3.6%	20.4%	2.2%	0.7%	13.1%
権現堂川地区	人数	40	5	15	10	2	1	5	1	0	7
	構成比		12.5%	37.5%	25.0%	5.0%	2.5%	12.5%	2.5%	0.0%	17.5%
上高野地区	人数	107	15	35	19	6	4	36	2	2	15
	構成比		14.0%	32.7%	17.8%	5.6%	3.7%	33.6%	1.9%	1.9%	14.0%
吉田地区	人数	42	2	17	8	4	1	0	0	0	2
	構成比		4.8%	40.5%	19.0%	9.5%	2.4%	0.0%	0.0%	0.0%	4.8%
八代地区	人数	43	5	18	3	6	2	3	2	0	6
	構成比		11.6%	41.9%	7.0%	14.0%	4.7%	7.0%	4.7%	0.0%	14.0%
行幸地区	人数	46	10	21	6	3	2	5	3	0	4
	構成比		21.7%	45.7%	13.0%	6.5%	4.3%	10.9%	6.5%	0.0%	8.7%
栄地区	人数	68	16	20	16	0	1	18	3	4	8
	構成比		23.5%	29.4%	23.5%	0.0%	1.5%	26.5%	4.4%	5.9%	11.8%
長倉地区	人数	109	19	44	14	3	4	15	3	2	14
	構成比		17.4%	40.4%	12.8%	2.8%	3.7%	13.8%	2.8%	1.8%	12.8%
幸手東・緑台地区	人数	178	29	41	20	2	3	57	5	3	20
	構成比		16.3%	23.0%	11.2%	1.1%	1.7%	32.0%	2.8%	1.7%	11.2%
香日向地区	人数	73	8	30	13	0	0	4	2	0	8
	構成比		11.0%	41.1%	17.8%	0.0%	0.0%	5.5%	2.7%	0.0%	11.0%
無回答	人数	20	2	6	0	1	0	1	0	0	0
	構成比		10.0%	30.0%	0.0%	5.0%	0.0%	5.0%	0.0%	0.0%	0.0%

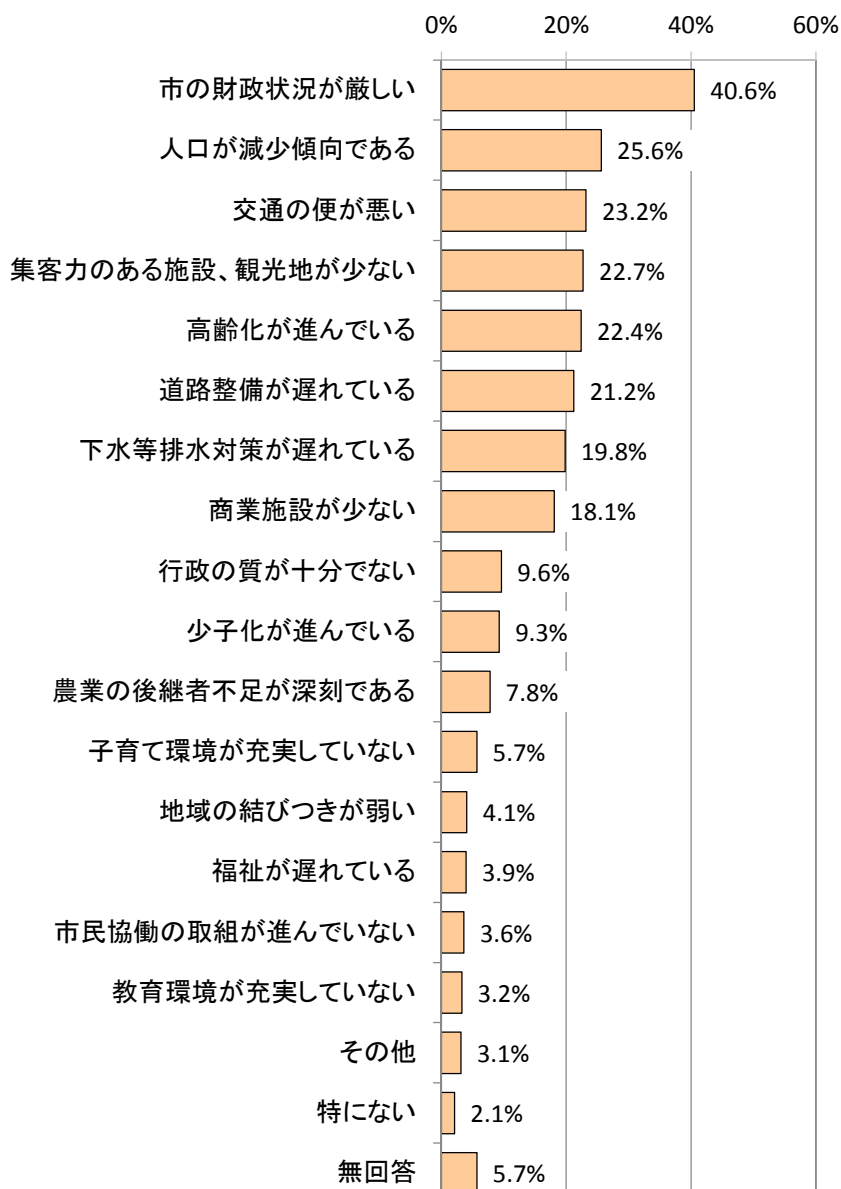
		自然環境が豊富である	歴史のあるまちである	人口密度が低い	教育環境が充実している	権現堂公園等の観光地がある	圏央道のインターチェンジがある	未開発地が多く、これから発展する可能性がある	その他	特にない	無回答
全体	人数	84	51	58	2	281	299	105	4	79	43
	構成比	9.7%	5.9%	6.7%	0.2%	32.6%	34.6%	12.2%	0.5%	9.2%	5.0%
幸手地区	人数	15	18	8	1	52	40	15	1	12	3
	構成比	10.9%	13.1%	5.8%	0.7%	38.0%	29.2%	10.9%	0.7%	8.8%	2.2%
権現堂川地区	人数	4	0	4	0	14	18	5	0	1	1
	構成比	10.0%	0.0%	10.0%	0.0%	35.0%	45.0%	12.5%	0.0%	2.5%	2.5%
上高野地区	人数	3	3	9	1	31	42	18	0	7	4
	構成比	2.8%	2.8%	8.4%	0.9%	29.0%	39.3%	16.8%	0.0%	6.5%	3.7%
吉田地区	人数	7	2	6	0	14	17	6	0	6	2
	構成比	16.7%	4.8%	14.3%	0.0%	33.3%	40.5%	14.3%	0.0%	14.3%	4.8%
八代地区	人数	3	1	1	0	12	24	8	0	4	2
	構成比	7.0%	2.3%	2.3%	0.0%	27.9%	55.8%	18.6%	0.0%	9.3%	4.7%
行幸地区	人数	4	5	2	0	22	9	5	2	2	3
	構成比	8.7%	10.9%	4.3%	0.0%	47.8%	19.6%	10.9%	4.3%	4.3%	6.5%
栄地区	人数	9	1	8	0	19	22	12	1	2	4
	構成比	13.2%	1.5%	11.8%	0.0%	27.9%	32.4%	17.6%	1.5%	2.9%	5.9%
長倉地区	人数	12	10	7	0	40	23	15	0	14	1
	構成比	11.0%	9.2%	6.4%	0.0%	36.7%	21.1%	13.8%	0.0%	12.8%	0.9%
幸手東・緑台地区	人数	13	7	9	0	52	86	14	0	18	9
	構成比	7.3%	3.9%	5.1%	0.0%	29.2%	48.3%	7.9%	0.0%	10.1%	5.1%
香日向地区	人数	13	4	3	0	23	13	7	0	11	3
	構成比	17.8%	5.5%	4.1%	0.0%	31.5%	17.8%	9.6%	0.0%	15.1%	4.1%
無回答	人数	1	0	1	0	2	5	0	0	2	11
	構成比	5.0%	0.0%	5.0%	0.0%	10.0%	25.0%	0.0%	0.0%	10.0%	55.0%

1位：白文字、2位：太文字

問 18 幸手市が他の自治体と比較して劣っていると思うことは何ですか。(3つまで○)

【全体】

「市の財政状況が厳しい」が 40.6%と最も多く、次いで「人口が減少傾向である」が 25.6%となっています。



(N=863)

【前回類似設問との比較】

前回類似質問と比較すると、「人口が減少傾向である」が新たに 2 位となっています。

	1 位	2 位	3 位
平成 29 年度調査	市の財政状況が厳しい	人口が減少傾向である	交通の便が悪い
平成 24 年度調査	市が財政難である	交通の便が悪い	高齢化が深刻である

【年齢別】

80 歳以上は「下水道等排水対策が遅れている」、30 歳代は、「集客力のある施設、観光地が少ない」が最も多くなっています（ただし、30 歳代は「市の財政状況が厳しい」も同率 1 位）。

		回答者数	市の財政状況が厳しい	人口が減少傾向である	交通の便が悪い	下水道等排水対策が遅れている	地域の結びつきが弱い	農業の後継者不足が深刻である	商業施設が少ない	子育て環境が充実していない	福祉が遅れている
全体	人数	863	350	221	200	171	35	67	156	49	34
	構成比		40.6%	25.6%	23.2%	19.8%	4.1%	7.8%	18.1%	5.7%	3.9%
10歳代	人数	17	5	4	4	2	1	1	4	0	0
	構成比		29.4%	23.5%	23.5%	11.8%	5.9%	5.9%	23.5%	0.0%	0.0%
20歳代	人数	118	46	24	37	14	3	8	33	11	4
	構成比		39.0%	20.3%	31.4%	11.9%	2.5%	6.8%	28.0%	9.3%	3.4%
30歳代	人数	193	68	44	45	33	5	7	54	19	4
	構成比		35.2%	22.8%	23.3%	17.1%	2.6%	3.6%	28.0%	9.8%	2.1%
40歳代	人数	86	44	16	20	19	1	5	19	8	3
	構成比		51.2%	18.6%	23.3%	22.1%	1.2%	5.8%	22.1%	9.3%	3.5%
50歳代	人数	80	42	22	19	18	0	9	11	3	4
	構成比		52.5%	27.5%	23.8%	22.5%	0.0%	11.3%	13.8%	3.8%	5.0%
60歳代	人数	151	57	49	30	38	16	17	18	5	9
	構成比		37.7%	32.5%	19.9%	25.2%	10.6%	11.3%	11.9%	3.3%	6.0%
70歳代	人数	140	65	43	34	28	8	11	12	0	8
	構成比		46.4%	30.7%	24.3%	20.0%	5.7%	7.9%	8.6%	0.0%	5.7%
80歳以上	人数	39	11	10	5	13	1	4	2	1	1
	構成比		28.2%	25.6%	12.8%	33.3%	2.6%	10.3%	5.1%	2.6%	2.6%
無回答	人数	39	12	9	6	6	0	5	3	2	1
	構成比		30.8%	23.1%	15.4%	15.4%	0.0%	12.8%	7.7%	5.1%	2.6%

		少子化が進んでいる	高齢化が進んでいる	道路整備が遅れている	教育環境が充実していない	集客力のある施設、観光地が少ない	市民協働の取組が進んでいない	行政の質が十分でない	その他	特にない	無回答
全体	人数	80	193	183	28	196	31	83	27	18	49
	構成比	9.3%	22.4%	21.2%	3.2%	22.7%	3.6%	9.6%	3.1%	2.1%	5.7%
10歳代	人数	2	3	3	1	9	0	1	1	0	0
	構成比	11.8%	17.6%	17.6%	5.9%	52.9%	0.0%	5.9%	5.9%	0.0%	0.0%
20歳代	人数	8	24	28	3	33	5	7	4	2	3
	構成比	6.8%	20.3%	23.7%	2.5%	28.0%	4.2%	5.9%	3.4%	1.7%	2.5%
30歳代	人数	22	34	38	8	68	5	13	8	4	10
	構成比	11.4%	17.6%	19.7%	4.1%	35.2%	2.6%	6.7%	4.1%	2.1%	5.2%
40歳代	人数	5	18	14	8	21	5	9	4	1	1
	構成比	5.8%	20.9%	16.3%	9.3%	24.4%	5.8%	10.5%	4.7%	1.2%	1.2%
50歳代	人数	9	12	21	1	24	3	11	1	2	3
	構成比	11.3%	15.0%	26.3%	1.3%	30.0%	3.8%	13.8%	1.3%	2.5%	3.8%
60歳代	人数	17	45	38	4	15	9	23	6	2	3
	構成比	11.3%	29.8%	25.2%	2.6%	9.9%	6.0%	15.2%	4.0%	1.3%	2.0%
70歳代	人数	10	43	27	1	19	2	16	3	4	11
	構成比	7.1%	30.7%	19.3%	0.7%	13.6%	1.4%	11.4%	2.1%	2.9%	7.9%
80歳以上	人数	3	8	7	1	2	2	1	0	3	7
	構成比	7.7%	20.5%	17.9%	2.6%	5.1%	5.1%	2.6%	0.0%	7.7%	17.9%
無回答	人数	4	6	7	1	5	0	2	0	0	11
	構成比	10.3%	15.4%	17.9%	2.6%	12.8%	0.0%	5.1%	0.0%	0.0%	28.2%

1位：白文字、2位：太文字

【地区別】

最も多いのは、八代地区は「人口が減少傾向である」(ただし、「市の財政状況が厳しい」も同率 1 位)、吉田地区は「交通の便が悪い」、栄地区は「高齢化が進んでいる」となっています。

		回答者数	市の財政状況が厳しい	人口が減少傾向である	交通の便が悪い	下水等排水対策が遅れている	地域の結びつきが弱い	農業の後継者不足が深刻である	商業施設が少ない	子育て環境が充実していない	福祉が遅れている
全体	人数	863	350	221	200	171	35	67	156	49	34
	構成比		40.6%	25.6%	23.2%	19.8%	4.1%	7.8%	18.1%	5.7%	3.9%
幸手地区	人数	137	51	38	30	25	7	9	38	9	5
	構成比		37.2%	27.7%	21.9%	18.2%	5.1%	6.6%	27.7%	6.6%	3.6%
権現堂川地区	人数	40	14	13	10	6	0	8	7	3	0
	構成比		35.0%	32.5%	25.0%	15.0%	0.0%	20.0%	17.5%	7.5%	0.0%
上高野地区	人数	107	50	25	22	18	4	4	17	10	5
	構成比		46.7%	23.4%	20.6%	16.8%	3.7%	3.7%	15.9%	9.3%	4.7%
吉田地区	人数	42	18	10	21	10	1	7	6	3	0
	構成比		42.9%	23.8%	50.0%	23.8%	2.4%	16.7%	14.3%	7.1%	0.0%
八代地区	人数	43	14	14	8	10	1	12	4	3	1
	構成比		32.6%	32.6%	18.6%	23.3%	2.3%	27.9%	9.3%	7.0%	2.3%
行幸地区	人数	46	15	11	7	5	4	4	13	3	4
	構成比		32.6%	23.9%	15.2%	10.9%	8.7%	8.7%	28.3%	6.5%	8.7%
栄地区	人数	68	26	18	11	5	8	4	14	2	7
	構成比		38.2%	26.5%	16.2%	7.4%	11.8%	5.9%	20.6%	2.9%	10.3%
長倉地区	人数	109	47	23	22	43	3	10	23	5	2
	構成比		43.1%	21.1%	20.2%	39.4%	2.8%	9.2%	21.1%	4.6%	1.8%
幸手東・緑台地区	人数	178	78	47	46	32	6	6	20	9	7
	構成比		43.8%	26.4%	25.8%	18.0%	3.4%	3.4%	11.2%	5.1%	3.9%
香日向地区	人数	73	34	19	20	16	1	2	13	2	3
	構成比		46.6%	26.0%	27.4%	21.9%	1.4%	2.7%	17.8%	2.7%	4.1%
無回答	人数	20	3	3	3	1	0	1	1	0	0
	構成比		15.0%	15.0%	15.0%	5.0%	0.0%	5.0%	5.0%	0.0%	0.0%

		少子化が進んでいる	高齢化が進んでいる	道路整備が遅れている	教育環境が充実していない	集客力のある施設、観光地が少ない	市民協働の取組が進んでいない	行政の質が十分でない	その他	特にない	無回答
全体	人数	80	193	183	28	196	31	83	27	18	49
	構成比	9.3%	22.4%	21.2%	3.2%	22.7%	3.6%	9.6%	3.1%	2.1%	5.7%
幸手地区	人数	9	26	30	4	35	4	15	4	5	5
	構成比	6.6%	19.0%	21.9%	2.9%	25.5%	2.9%	10.9%	2.9%	3.6%	3.6%
権現堂川地区	人数	6	8	8	1	11	1	5	0	1	1
	構成比	15.0%	20.0%	20.0%	2.5%	27.5%	2.5%	12.5%	0.0%	2.5%	2.5%
上高野地区	人数	5	25	25	8	27	3	8	3	2	7
	構成比	4.7%	23.4%	23.4%	7.5%	25.2%	2.8%	7.5%	2.8%	1.9%	6.5%
吉田地区	人数	9	6	5	0	6	2	4	0	0	2
	構成比	21.4%	14.3%	11.9%	0.0%	14.3%	4.8%	9.5%	0.0%	0.0%	4.8%
八代地区	人数	9	9	9	2	12	0	5	0	1	1
	構成比	20.9%	20.9%	20.9%	4.7%	27.9%	0.0%	11.6%	0.0%	2.3%	2.3%
行幸地区	人数	2	11	3	2	13	1	4	1	2	4
	構成比	4.3%	23.9%	6.5%	4.3%	28.3%	2.2%	8.7%	2.2%	4.3%	8.7%
栄地区	人数	6	27	8	2	10	7	6	4	3	4
	構成比	8.8%	39.7%	11.8%	2.9%	14.7%	10.3%	8.8%	5.9%	4.4%	5.9%
長倉地区	人数	5	11	43	1	26	2	11	3	0	1
	構成比	4.6%	10.1%	39.4%	0.9%	23.9%	1.8%	10.1%	2.8%	0.0%	0.9%
幸手東・緑台地区	人数	20	51	39	6	39	6	14	9	2	8
	構成比	11.2%	28.7%	21.9%	3.4%	21.9%	3.4%	7.9%	5.1%	1.1%	4.5%
香日向地区	人数	4	17	11	2	15	5	11	3	2	5
	構成比	5.5%	23.3%	15.1%	2.7%	20.5%	6.8%	15.1%	4.1%	2.7%	6.8%
無回答	人数	5	2	2	0	2	0	0	0	0	11
	構成比	25.0%	10.0%	10.0%	0.0%	10.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	55.0%

1位：白文字、2位：太文字

問 19 行政施策の重要度および満足度について、おたずねします。((1) ～ (50) の各施策につきそれぞれ 1 つに○)

重要度、満足度の分析にあたって

重要度、満足度の分析にあたっては、回答の項目を以下のルールで点数化し、その上で無回答を除く回答者数を母数として平均点を点数として設定しました。

〔重要度〕	〔満足度〕
重要・・・・・・・・・・・・・2点	満足・・・・・・・・・・・・・2点
どちらかといえば重要・・・・・・・・・・・・・1点	どちらかといえば満足・・・・・・・・・・・・・1点
ふつう・・・・・・・・・・・・・0点	ふつう・・・・・・・・・・・・・0点
どちらかといえば重要でない・・・・・・・・・・・・・－1点	どちらかといえば不満・・・・・・・・・・・・・－1点
重要でない・・・・・・・・・・・・・－2点	不満・・・・・・・・・・・・・－2点

(1) 重要度について

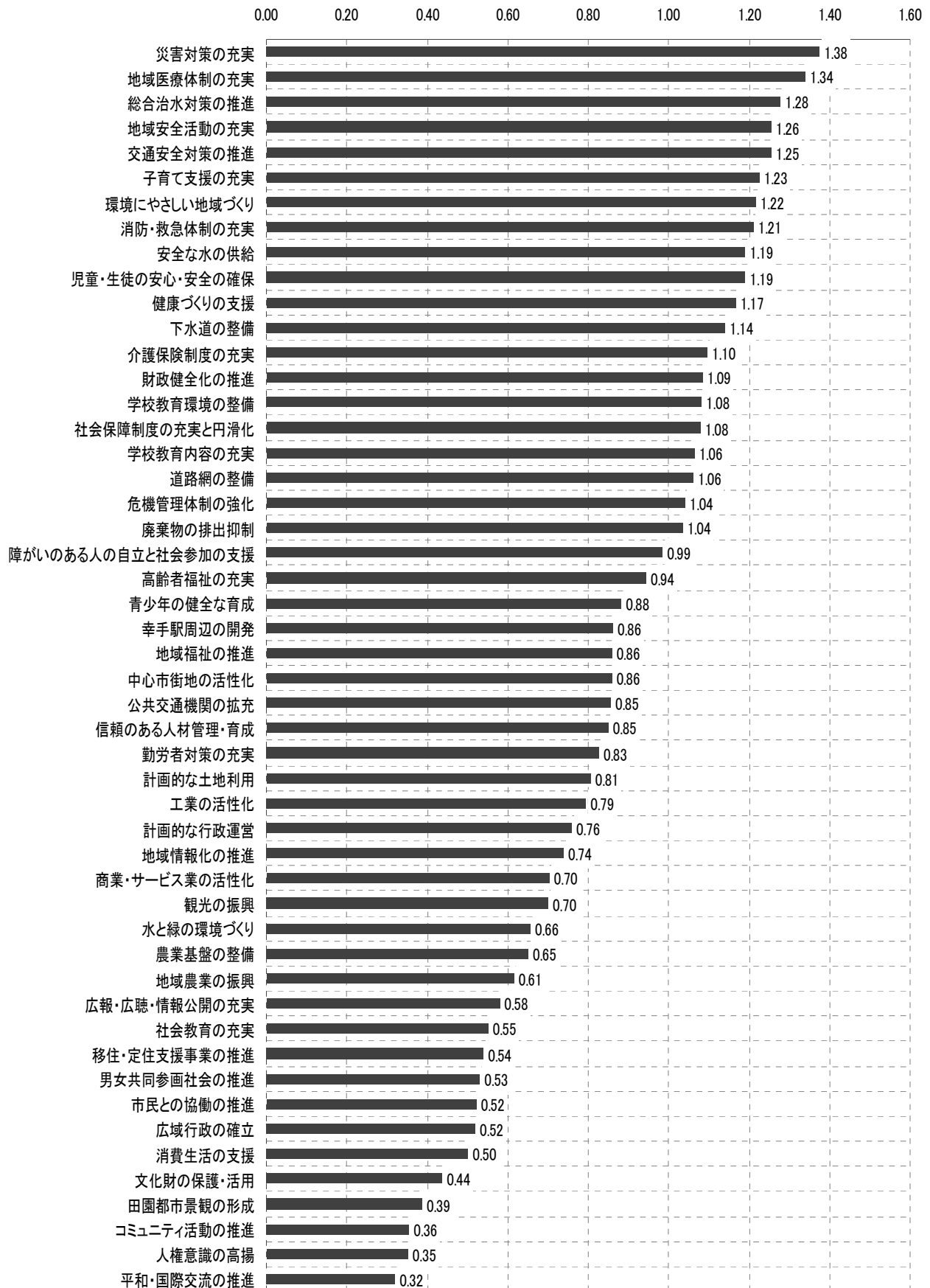
施策の重要度について、上記のルールで点数化して評価したところ、**最も重要度が高い施策は「災害対策の充実」**であり、次いで「地域医療体制の充実」「総合治水対策の推進」となっています。

(2) 満足度について

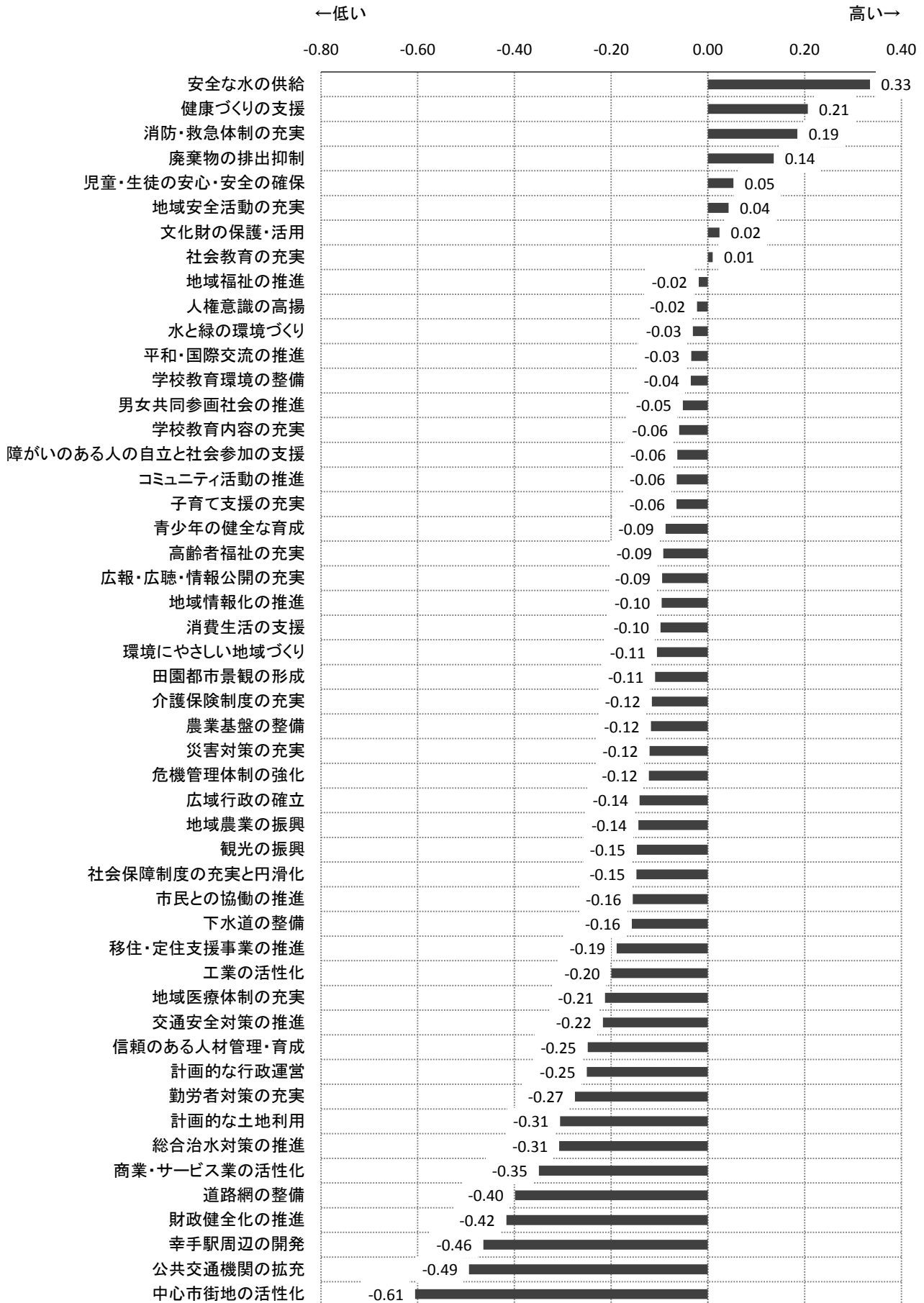
満足度についても、重要度と同様に点数化して評価すると、「**安全な水の供給**」が最も満足度が高く、次いで「健康づくりの支援」「消防・救急体制の充実」となっています。

一方、満足度が低い施策は、「中心市街地の活性化」「公共交通機関の充実」「幸手駅周辺の開発」となっています。

【(1) 重要度】



【(2) 満足度】



(N=863)

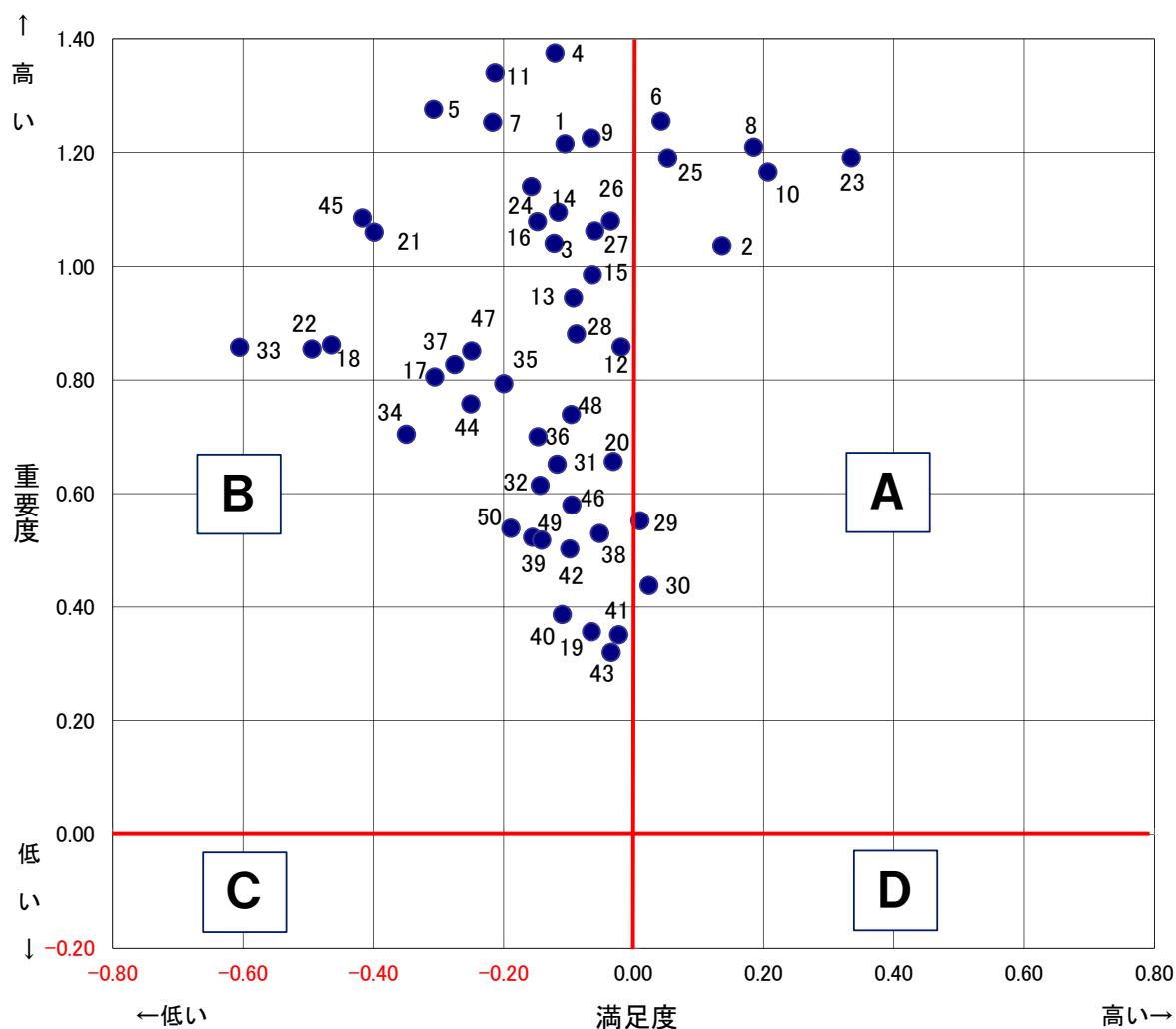
【重要度と満足度の分析】

重要度、満足度を次の4つのカテゴリーに分けて分析しました。

- A 重要度、満足度とも高い
- B 重要度は高く、満足度が低い
- C 重要度が低く、満足度も低い
- D 重要度は低い、満足度が高い

No.	施策名
1	環境にやさしい地域づくり
2	廃棄物の排出抑制
3	危機管理体制の強化
4	災害対策の充実
5	総合治水対策の推進
6	地域安全活動の充実
7	交通安全対策の推進
8	消防・救急体制の充実
9	子育て支援の充実
10	健康づくりの支援
11	地域医療体制の充実
12	地域福祉の推進
13	高齢者福祉の充実
14	介護保険制度の充実
15	障がいのある人の自立と社会参加の支援
16	社会保障制度の充実と円滑化
17	計画的な土地利用
18	幸手駅周辺の開発
19	田園都市景観の形成
20	水と緑の環境づくり
21	道路網の整備
22	公共交通機関の拡充
23	安全な水の供給
24	下水道の整備
25	児童・生徒の安心・安全の確保

No.	施策名
26	学校教育環境の整備
27	学校教育内容の充実
28	青少年の健全な育成
29	社会教育の充実
30	文化財の保護・活用
31	農業基盤の整備
32	地域農業の振興
33	中心市街地の活性化
34	商業・サービス業の活性化
35	工業の活性化
36	観光の振興
37	勤労者対策の充実
38	消費生活の支援
39	市民との協働の推進
40	コミュニティ活動の推進
41	人権意識の高揚
42	男女共同参画社会の推進
43	平和・国際交流の推進
44	計画的な行政運営
45	財政健全化の推進
46	広報・広聴・情報公開の充実
47	信頼のある人材管理・育成
48	地域情報化の推進
49	広域行政の確立
50	移住・定住支援事業の推進



重要度が高く、満足度も高い施策（上記 A に該当する施策）は、次の 8 施策となっています。

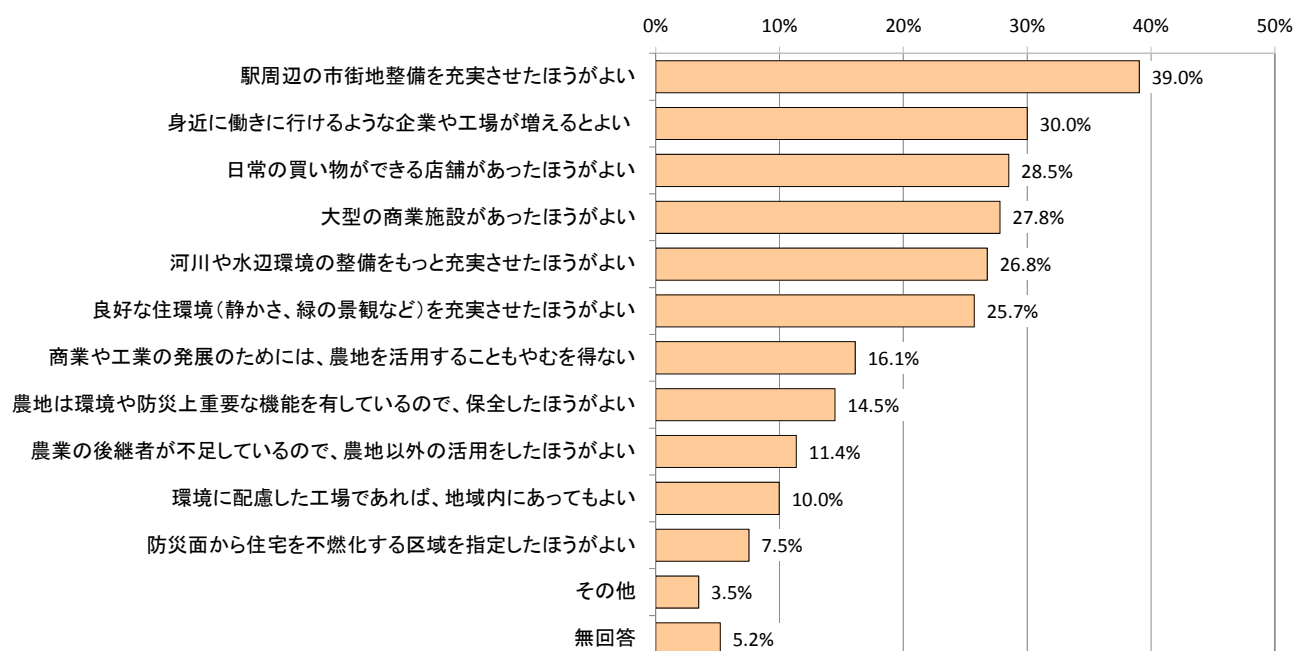
No.	施策名	No.	施策名
2	廃棄物の排出抑制	23	安全な水の供給
6	地域安全活動の充実	25	児童・生徒の安心・安全の確保
8	消防・救急体制の充実	29	社会教育の充実
10	健康づくりの支援	30	文化財の保護・活用

残りの 42 施策については、重要度は高いが、満足度が低い施策（上記 B に該当する施策）に属しており、「総合治水対策の推進」「地域医療体制の充実」といったものが該当しています。

問 20 あなたのお住まいの地域について、今後どのような土地利用に力を入れていけばよいと思いますか。（3つまで○）

【全体】

「駅周辺の市街地整備を充実させたほうがよい」が 39.0%と最も多く、次いで「身近に働きに行けるような企業や工場が増えるとよい」が 30.0%となっています。



(N=863)

【年齢別】

10 歳代及び 30 歳代は「大型の商業施設があったほうがよい」（30 歳代は「駅周辺の市街地整備を充実させたほうがよい」も同率 1 位）、50 歳代は「身近に働きに行けるような企業や工場が増えるとよい」、60 歳代は「河川や水辺環境の整備をもっと充実させたほうがよい」、80 歳以上は「日常の買い物ができる店舗があったほうがよい」が最も多くなっています。

		回答者数	防災面から住宅を不燃化する区域を指定したほうがよい	駅周辺の市街地整備を充実させたほうがよい	大型の商業施設があったほうがよい	日常の買い物ができる店舗があったほうがよい	良好な住環境（静かさ、緑の景観など）を充実させたほうがよい	商業や工業の発展のためには、農地を活用することもやむを得ない	環境に配慮した工場であれば、地域内にあってもよい	身近に働きに行けるような企業や工場が増えるとよい
全体	人数	863	65	337	240	246	222	139	86	259
	構成比		7.5%	39.0%	27.8%	28.5%	25.7%	16.1%	10.0%	30.0%
10歳代	人数	17	2	4	8	4	1	3	2	5
	構成比		11.8%	23.5%	47.1%	23.5%	5.9%	17.6%	11.8%	29.4%
20歳代	人数	118	8	71	43	32	32	8	7	40
	構成比		6.8%	60.2%	36.4%	27.1%	27.1%	6.8%	5.9%	33.9%
30歳代	人数	193	10	86	86	54	47	25	15	58
	構成比		5.2%	44.6%	44.6%	28.0%	24.4%	13.0%	7.8%	30.1%
40歳代	人数	86	6	34	33	24	26	12	8	24
	構成比		7.0%	39.5%	38.4%	27.9%	30.2%	14.0%	9.3%	27.9%
50歳代	人数	80	7	28	17	17	21	20	6	32
	構成比		8.8%	35.0%	21.3%	21.3%	26.3%	25.0%	7.5%	40.0%
60歳代	人数	151	12	48	29	49	39	31	28	44
	構成比		7.9%	31.8%	19.2%	32.5%	25.8%	20.5%	18.5%	29.1%
70歳代	人数	140	13	48	16	45	37	29	13	39
	構成比		9.3%	34.3%	11.4%	32.1%	26.4%	20.7%	9.3%	27.9%
80歳以上	人数	39	4	7	2	14	5	6	3	9
	構成比		10.3%	17.9%	5.1%	35.9%	12.8%	15.4%	7.7%	23.1%
無回答	人数	39	3	11	6	7	14	5	4	8
	構成比		7.7%	28.2%	15.4%	17.9%	35.9%	12.8%	10.3%	20.5%

		農業の後継者が不足している ので、農地以外の活用をした ほうがよい	農地は環境や防災上重要な 機能を有しているの で、保全したほうがよい	河川や水辺環境の整備をも っと充実させたほうがよい	その他	無回答
全体	人数	98	125	231	30	45
	構成比	11.4%	14.5%	26.8%	3.5%	5.2%
10歳代	人数	0	4	3	1	1
	構成比	0.0%	23.5%	17.6%	5.9%	5.9%
20歳代	人数	8	11	27	3	1
	構成比	6.8%	9.3%	22.9%	2.5%	0.8%
30歳代	人数	18	22	49	7	8
	構成比	9.3%	11.4%	25.4%	3.6%	4.1%
40歳代	人数	9	13	21	6	1
	構成比	10.5%	15.1%	24.4%	7.0%	1.2%
50歳代	人数	15	11	22	3	2
	構成比	18.8%	13.8%	27.5%	3.8%	2.5%
60歳代	人数	23	23	54	2	1
	構成比	15.2%	15.2%	35.8%	1.3%	0.7%
70歳代	人数	15	28	42	5	11
	構成比	10.7%	20.0%	30.0%	3.6%	7.9%
80歳以上	人数	7	7	7	0	10
	構成比	17.9%	17.9%	17.9%	0.0%	25.6%
無回答	人数	3	6	6	3	10
	構成比	7.7%	15.4%	15.4%	7.7%	25.6%

1位: 白文字、2位: 太文字

【地区別】

吉田地区、八代地区、行幸地区、香日向地区では「日常の買い物ができる店舗があったほうがよい」（吉田地区は「農業の後継者が不足しているので、農地以外の活用をしたほうがよい」も同率 1 位）、権現堂川地区、栄地区では「身近に働きに行けるような企業や工場が増えるとよい」が最も多くなっています。

		回答者数	防災面から住宅を不燃化する区域を指定したほうがよい	駅周辺の市街地整備を充実させたほうがよい	大型の商業施設があったほうがよい	日常の買い物ができる店舗があったほうがよい	良好な住環境（静かさ、緑の景観など）を充実させたほうがよい	商業や工業の発展のためには、農地を活用することもやむを得ない
全体	人数	863	65	337	240	246	222	139
	構成比		7.5%	39.0%	27.8%	28.5%	25.7%	16.1%
幸手地区	人数	137	11	66	47	42	33	21
	構成比		8.0%	48.2%	34.3%	30.7%	24.1%	15.3%
権現堂川地区	人数	40	3	7	12	8	5	13
	構成比		7.5%	17.5%	30.0%	20.0%	12.5%	32.5%
上高野地区	人数	107	6	56	31	22	27	20
	構成比		5.6%	52.3%	29.0%	20.6%	25.2%	18.7%
吉田地区	人数	42	1	8	12	17	5	14
	構成比		2.4%	19.0%	28.6%	40.5%	11.9%	33.3%
八代地区	人数	43	1	5	7	15	8	12
	構成比		2.3%	11.6%	16.3%	34.9%	18.6%	27.9%
行幸地区	人数	46	4	16	15	17	12	4
	構成比		8.7%	34.8%	32.6%	37.0%	26.1%	8.7%
栄地区	人数	68	11	20	20	18	26	3
	構成比		16.2%	29.4%	29.4%	26.5%	38.2%	4.4%
長倉地区	人数	109	6	54	27	32	30	13
	構成比		5.5%	49.5%	24.8%	29.4%	27.5%	11.9%
幸手東・緑台地区	人数	178	15	81	50	32	45	25
	構成比		8.4%	45.5%	28.1%	18.0%	25.3%	14.0%
香日向地区	人数	73	7	23	16	38	26	11
	構成比		9.6%	31.5%	21.9%	52.1%	35.6%	15.1%
無回答	人数	20	0	1	3	5	5	3
	構成比		0.0%	5.0%	15.0%	25.0%	25.0%	15.0%

		環境に配慮した工場であれば、地域内にあってもよい	身近に働きに行けるような企業や工場が増えるとよい	農業の後継者が不足しているので、農地以外の活用をしたほうがよい	農地は環境や防災上重要な機能を有しているので、保全したほうがよい	河川や水辺環境の整備をもっと充実させたほうがよい	その他	無回答
全体	人数	86	259	98	125	231	30	45
	構成比	10.0%	30.0%	11.4%	14.5%	26.8%	3.5%	5.2%
幸手地区	人数	6	46	9	18	36	2	5
	構成比	4.4%	33.6%	6.6%	13.1%	26.3%	1.5%	3.6%
権現堂川地区	人数	5	15	10	6	10	1	1
	構成比	12.5%	37.5%	25.0%	15.0%	25.0%	2.5%	2.5%
上高野地区	人数	10	25	15	11	31	2	5
	構成比	9.3%	23.4%	14.0%	10.3%	29.0%	1.9%	4.7%
吉田地区	人数	3	15	17	5	9	1	0
	構成比	7.1%	35.7%	40.5%	11.9%	21.4%	2.4%	0.0%
八代地区	人数	9	14	10	11	12	4	2
	構成比	20.9%	32.6%	23.3%	25.6%	27.9%	9.3%	4.7%
行幸地区	人数	4	15	5	7	4	0	4
	構成比	8.7%	32.6%	10.9%	15.2%	8.7%	0.0%	8.7%
栄地区	人数	10	31	3	9	16	1	4
	構成比	14.7%	45.6%	4.4%	13.2%	23.5%	1.5%	5.9%
長倉地区	人数	14	32	15	18	35	1	2
	構成比	12.8%	29.4%	13.8%	16.5%	32.1%	0.9%	1.8%
幸手東・緑台地区	人数	16	55	11	27	61	13	10
	構成比	9.0%	30.9%	6.2%	15.2%	34.3%	7.3%	5.6%
香日向地区	人数	7	10	3	10	14	4	2
	構成比	9.6%	13.7%	4.1%	13.7%	19.2%	5.5%	2.7%
無回答	人数	2	1	0	3	3	1	10
	構成比	10.0%	5.0%	0.0%	15.0%	15.0%	5.0%	50.0%

1位：白文字、2位：太文字

		農業の後継者が不足しているので、農地以外の活用をしたほうがよい	農地は環境や防災上重要な機能を有しているので、保全したほうがよい	河川や水辺環境の整備をもっと充実させたほうがよい	その他	無回答
全体	人数	98	125	231	30	45
	構成比	11.4%	14.5%	26.8%	3.5%	5.2%
幸手地区	人数	9	18	36	2	5
	構成比	6.6%	13.1%	26.3%	1.5%	3.6%
権現堂川地区	人数	10	6	10	1	1
	構成比	25.0%	15.0%	25.0%	2.5%	2.5%
上高野地区	人数	15	11	31	2	5
	構成比	14.0%	10.3%	29.0%	1.9%	4.7%
吉田地区	人数	17	5	9	1	0
	構成比	40.5%	11.9%	21.4%	2.4%	0.0%
八代地区	人数	10	11	12	4	2
	構成比	23.3%	25.6%	27.9%	9.3%	4.7%
行幸地区	人数	5	7	4	0	4
	構成比	10.9%	15.2%	8.7%	0.0%	8.7%
栄地区	人数	3	9	16	1	4
	構成比	4.4%	13.2%	23.5%	1.5%	5.9%
長倉地区	人数	15	18	35	1	2
	構成比	13.8%	16.5%	32.1%	0.9%	1.8%
幸手東・緑台地区	人数	11	27	61	13	10
	構成比	6.2%	15.2%	34.3%	7.3%	5.6%
香日向地区	人数	3	10	14	4	2
	構成比	4.1%	13.7%	19.2%	5.5%	2.7%
無回答	人数	0	3	3	1	10
	構成比	0.0%	15.0%	15.0%	5.0%	50.0%

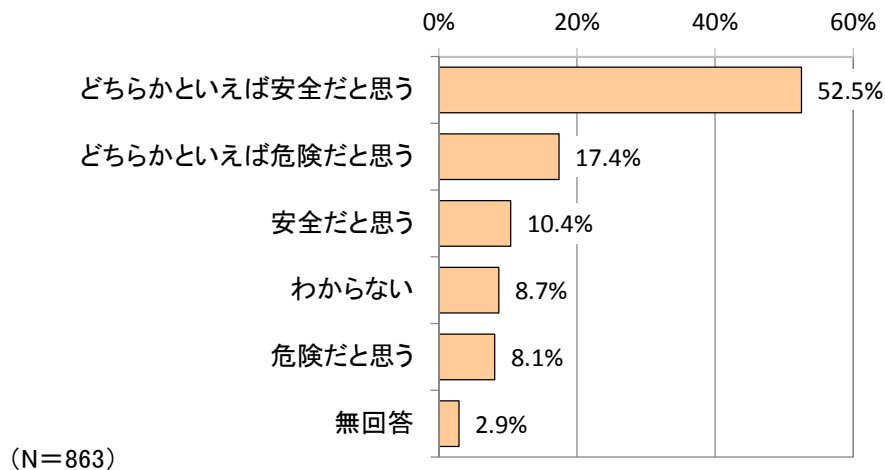
1位:白文字、2位:太文字

5 暮らしの安心・安全について

問 21 あなたのお住まいの地域は、災害に対し安全だと思いますか。（1つに○）

【全体】

「どちらかといえば安全だと思う」が52.5%と最も多く、次いで「どちらかといえば危険だと思う」が17.4%、「安全だと思う」が10.4%となっています。



【年齢別】

		回答者数	安全だと思 う	どちらかと いえば安全 だと思う	どちらかと いえば危険 だと思う	危険だと思 う	わからない	無回答
全体	人数	863	90	453	150	70	75	25
	構成比		10.4%	52.5%	17.4%	8.1%	8.7%	2.9%
10歳代	人数	17	3	9	3	0	2	0
	構成比		17.6%	52.9%	17.6%	0.0%	11.8%	0.0%
20歳代	人数	118	13	60	24	13	8	0
	構成比		11.0%	50.8%	20.3%	11.0%	6.8%	0.0%
30歳代	人数	193	12	102	38	22	18	1
	構成比		6.2%	52.8%	19.7%	11.4%	9.3%	0.5%
40歳代	人数	86	11	47	15	3	10	0
	構成比		12.8%	54.7%	17.4%	3.5%	11.6%	0.0%
50歳代	人数	80	9	37	14	10	9	1
	構成比		11.3%	46.3%	17.5%	12.5%	11.3%	1.3%
60歳代	人数	151	19	83	30	9	9	1
	構成比		12.6%	55.0%	19.9%	6.0%	6.0%	0.7%
70歳代	人数	140	20	76	17	9	14	4
	構成比		14.3%	54.3%	12.1%	6.4%	10.0%	2.9%
80歳以上	人数	39	3	21	4	0	3	8
	構成比		7.7%	53.8%	10.3%	0.0%	7.7%	20.5%
無回答	人数	39	0	18	5	4	2	10
	構成比		0.0%	46.2%	12.8%	10.3%	5.1%	25.6%

1位: 白文字、2位: 太文字

【地区別】

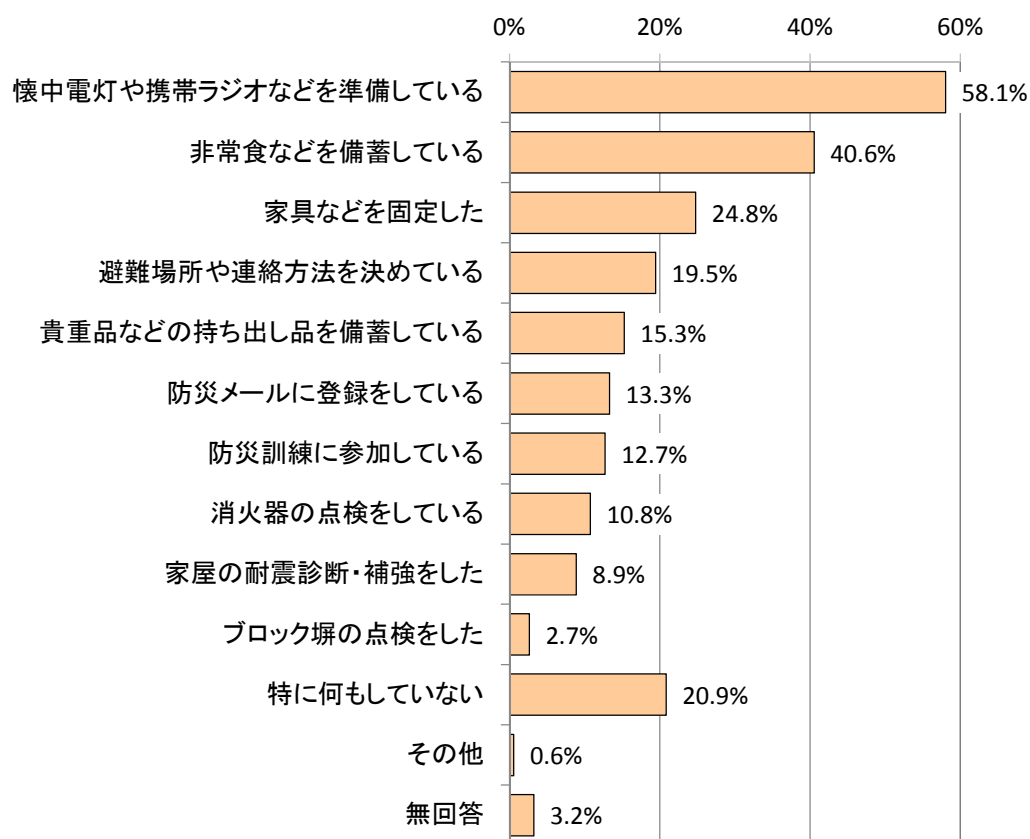
		回答者数	安全だと思 う	どちらかと いえば安全 だと思う	どちらかと いえば危険 だと思う	危険だと思 う	わからない	無回答
全体	人数	863	90	453	150	70	75	25
	構成比		10.4%	52.5%	17.4%	8.1%	8.7%	2.9%
幸手地区	人数	137	13	79	28	6	9	2
	構成比		9.5%	57.7%	20.4%	4.4%	6.6%	1.5%
権現堂川地区	人数	40	9	20	4	1	4	2
	構成比		22.5%	50.0%	10.0%	2.5%	10.0%	5.0%
上高野地区	人数	107	11	57	19	9	10	1
	構成比		10.3%	53.3%	17.8%	8.4%	9.3%	0.9%
吉田地区	人数	42	7	22	4	3	6	0
	構成比		16.7%	52.4%	9.5%	7.1%	14.3%	0.0%
八代地区	人数	43	7	24	7	2	3	0
	構成比		16.3%	55.8%	16.3%	4.7%	7.0%	0.0%
行幸地区	人数	46	3	23	5	3	9	3
	構成比		6.5%	50.0%	10.9%	6.5%	19.6%	6.5%
栄地区	人数	68	9	38	13	4	3	1
	構成比		13.2%	55.9%	19.1%	5.9%	4.4%	1.5%
長倉地区	人数	109	9	56	21	10	13	0
	構成比		8.3%	51.4%	19.3%	9.2%	11.9%	0.0%
幸手東・緑台地区	人数	178	11	80	44	28	10	5
	構成比		6.2%	44.9%	24.7%	15.7%	5.6%	2.8%
香日向地区	人数	73	10	48	5	2	7	1
	構成比		13.7%	65.8%	6.8%	2.7%	9.6%	1.4%
無回答	人数	20	1	6	0	2	1	10
	構成比		5.0%	30.0%	0.0%	10.0%	5.0%	50.0%

1位:白文字、2位:太文字

問 22 あなたのご家庭では、大地震などの災害に備えて、どのようなことをしていますか。（あてはまるものすべてに○）

【全体】

「懐中電灯や携帯ラジオなどを準備している」が 58.1%と最も多く、次いで「非常食などを備蓄している」が 40.6%となっています。



(N=863)

【年齢別】

10 歳代では「非常食などを備蓄している」が最も多くなっています。

		回答者数	家屋の耐震診断・補強をした	ブロック塀の点検をした	家具などを固定した	消火器の点検をしている	非常食などを備蓄している	貴重品などの持ち出し品を備蓄している	懐中電灯や携帯ラジオなどを準備している	避難場所や連絡方法を決めている
全体	人数	863	77	23	214	93	350	132	501	168
	構成比		8.9%	2.7%	24.8%	10.8%	40.6%	15.3%	58.1%	19.5%
10歳代	人数	17	1	0	5	0	7	3	6	5
	構成比		5.9%	0.0%	29.4%	0.0%	41.2%	17.6%	35.3%	29.4%
20歳代	人数	118	7	0	27	8	54	14	59	22
	構成比		5.9%	0.0%	22.9%	6.8%	45.8%	11.9%	50.0%	18.6%
30歳代	人数	193	19	2	34	16	75	21	105	32
	構成比		9.8%	1.0%	17.6%	8.3%	38.9%	10.9%	54.4%	16.6%
40歳代	人数	86	14	1	24	7	37	10	56	22
	構成比		16.3%	1.2%	27.9%	8.1%	43.0%	11.6%	65.1%	25.6%
50歳代	人数	80	5	3	22	11	31	14	39	16
	構成比		6.3%	3.8%	27.5%	13.8%	38.8%	17.5%	48.8%	20.0%
60歳代	人数	151	14	8	52	20	64	22	97	31
	構成比		9.3%	5.3%	34.4%	13.2%	42.4%	14.6%	64.2%	20.5%
70歳代	人数	140	8	8	35	24	58	32	106	27
	構成比		5.7%	5.7%	25.0%	17.1%	41.4%	22.9%	75.7%	19.3%
80歳以上	人数	39	4	1	6	4	8	7	20	7
	構成比		10.3%	2.6%	15.4%	10.3%	20.5%	17.9%	51.3%	17.9%
無回答	人数	39	5	0	9	3	16	9	13	6
	構成比		12.8%	0.0%	23.1%	7.7%	41.0%	23.1%	33.3%	15.4%

		防災訓練に参加している	防災メールに登録をしている	特に何もしていない	その他	無回答
全体	人数	110	115	180	5	28
	構成比	12.7%	13.3%	20.9%	0.6%	3.2%
10歳代	人数	0	3	2	0	0
	構成比	0.0%	17.6%	11.8%	0.0%	0.0%
20歳代	人数	6	15	30	0	1
	構成比	5.1%	12.7%	25.4%	0.0%	0.8%
30歳代	人数	13	33	42	1	1
	構成比	6.7%	17.1%	21.8%	0.5%	0.5%
40歳代	人数	6	23	15	0	0
	構成比	7.0%	26.7%	17.4%	0.0%	0.0%
50歳代	人数	7	16	20	0	1
	構成比	8.8%	20.0%	25.0%	0.0%	1.3%
60歳代	人数	35	9	34	2	2
	構成比	23.2%	6.0%	22.5%	1.3%	1.3%
70歳代	人数	28	9	22	1	5
	構成比	20.0%	6.4%	15.7%	0.7%	3.6%
80歳以上	人数	8	2	9	0	7
	構成比	20.5%	5.1%	23.1%	0.0%	17.9%
無回答	人数	7	5	6	1	11
	構成比	17.9%	12.8%	15.4%	2.6%	28.2%

1位: 白文字、2位: 太文字

【地区別】

		回答者数	家屋の耐震診断・補強をした	ブロック塀の点検をした	家具などを固定した	消火器の点検をしている	非常食などを備蓄している	貴重品などの持ち出し品を備蓄している	懐中電灯や携帯ラジオなどを準備している	避難場所や連絡方法を決めている
全体	人数	863	77	23	214	93	350	132	501	168
	構成比		8.9%	2.7%	24.8%	10.8%	40.6%	15.3%	58.1%	19.5%
幸手地区	人数	137	14	4	22	17	52	21	86	35
	構成比		10.2%	2.9%	16.1%	12.4%	38.0%	15.3%	62.8%	25.5%
権現堂川地区	人数	40	7	1	10	3	6	3	17	5
	構成比		17.5%	2.5%	25.0%	7.5%	15.0%	7.5%	42.5%	12.5%
上高野地区	人数	107	4	1	25	12	41	18	62	23
	構成比		3.7%	0.9%	23.4%	11.2%	38.3%	16.8%	57.9%	21.5%
吉田地区	人数	42	4	2	9	4	12	4	24	4
	構成比		9.5%	4.8%	21.4%	9.5%	28.6%	9.5%	57.1%	9.5%
八代地区	人数	43	7	1	11	9	26	8	27	9
	構成比		16.3%	2.3%	25.6%	20.9%	60.5%	18.6%	62.8%	20.9%
行幸地区	人数	46	7	2	8	5	16	2	26	6
	構成比		15.2%	4.3%	17.4%	10.9%	34.8%	4.3%	56.5%	13.0%
栄地区	人数	68	2	0	13	5	23	12	42	13
	構成比		2.9%	0.0%	19.1%	7.4%	33.8%	17.6%	61.8%	19.1%
長倉地区	人数	109	11	3	36	10	51	17	69	20
	構成比		10.1%	2.8%	33.0%	9.2%	46.8%	15.6%	63.3%	18.3%
幸手東・緑台地区	人数	178	19	8	45	21	87	32	101	30
	構成比		10.7%	4.5%	25.3%	11.8%	48.9%	18.0%	56.7%	16.9%
香日向地区	人数	73	1	1	32	5	32	14	41	23
	構成比		1.4%	1.4%	43.8%	6.8%	43.8%	19.2%	56.2%	31.5%
無回答	人数	20	1	0	3	2	4	1	6	0
	構成比		5.0%	0.0%	15.0%	10.0%	20.0%	5.0%	30.0%	0.0%

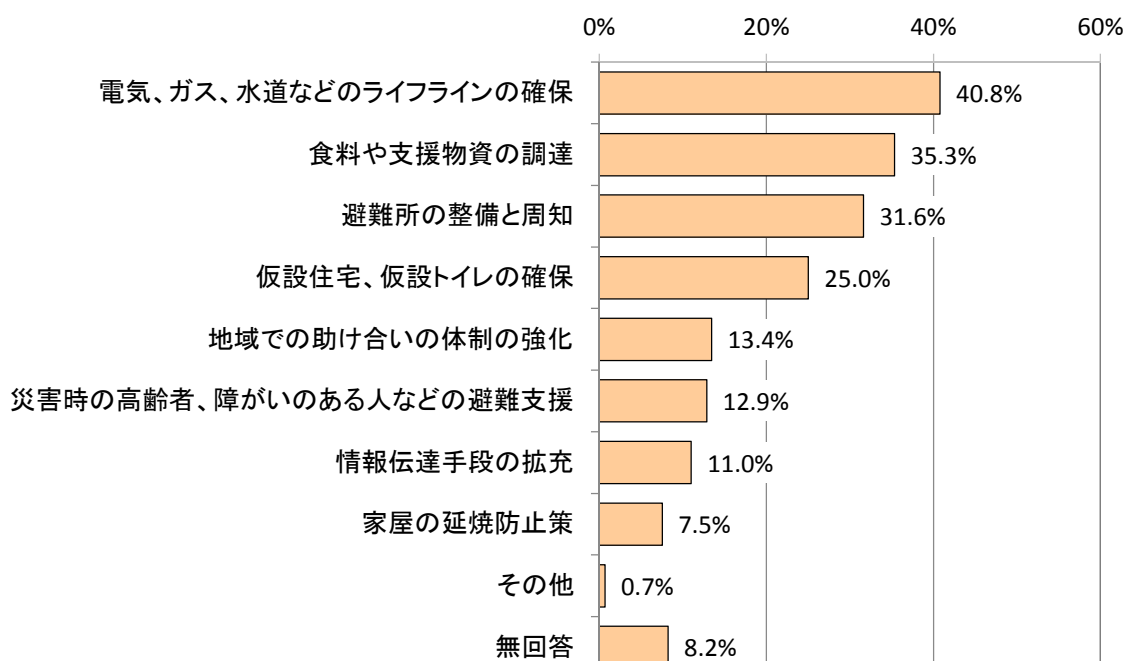
		防災訓練に参加している	防災メールに登録をしている	特に何もしていない	その他	無回答
全体	人数	110	115	180	5	28
	構成比	12.7%	13.3%	20.9%	0.6%	3.2%
幸手地区	人数	8	26	28	1	5
	構成比	5.8%	19.0%	20.4%	0.7%	3.6%
権現堂川地区	人数	6	7	12	0	1
	構成比	15.0%	17.5%	30.0%	0.0%	2.5%
上高野地区	人数	5	14	24	0	1
	構成比	4.7%	13.1%	22.4%	0.0%	0.9%
吉田地区	人数	9	2	13	0	0
	構成比	21.4%	4.8%	31.0%	0.0%	0.0%
八代地区	人数	9	2	6	0	0
	構成比	20.9%	4.7%	14.0%	0.0%	0.0%
行幸地区	人数	1	7	11	1	3
	構成比	2.2%	15.2%	23.9%	2.2%	6.5%
栄地区	人数	10	5	22	1	2
	構成比	14.7%	7.4%	32.4%	1.5%	2.9%
長倉地区	人数	14	17	21	0	0
	構成比	12.8%	15.6%	19.3%	0.0%	0.0%
幸手東・緑台地区	人数	27	25	30	2	5
	構成比	15.2%	14.0%	16.9%	1.1%	2.8%
香日向地区	人数	20	10	11	0	1
	構成比	27.4%	13.7%	15.1%	0.0%	1.4%
無回答	人数	1	0	2	0	10
	構成比	5.0%	0.0%	10.0%	0.0%	50.0%

1位:白文字、2位:太文字

問 23 大地震などの災害に備えて、どのようなことに力を入れていく必要があると思いますか。（2つまで○）

【全体】

「電気、ガス、水道などのライフラインの確保」が40.8%と最も多く、次いで「食料や支援物資の調達」が35.3%、「避難所の整備と周知」が31.6%となっています。



(N=863)

【年齢別】

10 歳代、30 歳代、50 歳代では「食料や支援物資の調達」が最も多く(30 歳代は「電気、ガス、水道などのライフラインの確保」も同率 1 位)、70 歳代では「避難所の整備と周知」が最も多くなっています。

		回答者数	家屋の延焼防止策	避難所の整備と周知	食料や支援物資の調達	仮設住宅、仮設トイレの確保	電気、ガス、水道などのライフラインの確保	地域での助け合いの体制の強化	災害時の高齢者、障がいのある人などの避難支援	情報伝達手段の拡充	その他	無回答
全体	人数	863	65	273	305	216	352	116	111	95	6	71
	構成比		7.5%	31.6%	35.3%	25.0%	40.8%	13.4%	12.9%	11.0%	0.7%	8.2%
10歳代	人数	17	3	5	11	1	5	2	1	3	0	1
	構成比		17.6%	29.4%	64.7%	5.9%	29.4%	11.8%	5.9%	17.6%	0.0%	5.9%
20歳代	人数	118	9	43	50	29	52	11	11	16	0	3
	構成比		7.6%	36.4%	42.4%	24.6%	44.1%	9.3%	9.3%	13.6%	0.0%	2.5%
30歳代	人数	193	6	56	90	62	90	18	17	12	4	13
	構成比		3.1%	29.0%	46.6%	32.1%	46.6%	9.3%	8.8%	6.2%	2.1%	6.7%
40歳代	人数	86	7	31	26	26	44	11	5	6	0	6
	構成比		8.1%	36.0%	30.2%	30.2%	51.2%	12.8%	5.8%	7.0%	0.0%	7.0%
50歳代	人数	80	12	22	34	13	33	10	13	12	0	4
	構成比		15.0%	27.5%	42.5%	16.3%	41.3%	12.5%	16.3%	15.0%	0.0%	5.0%
60歳代	人数	151	7	53	41	36	62	32	26	19	0	10
	構成比		4.6%	35.1%	27.2%	23.8%	41.1%	21.2%	17.2%	12.6%	0.0%	6.6%
70歳代	人数	140	15	47	41	34	43	19	27	19	2	12
	構成比		10.7%	33.6%	29.3%	24.3%	30.7%	13.6%	19.3%	13.6%	1.4%	8.6%
80歳以上	人数	39	2	9	6	7	11	9	5	3	0	11
	構成比		5.1%	23.1%	15.4%	17.9%	28.2%	23.1%	12.8%	7.7%	0.0%	28.2%
無回答	人数	39	4	7	6	8	12	4	6	5	0	11
	構成比		10.3%	17.9%	15.4%	20.5%	30.8%	10.3%	15.4%	12.8%	0.0%	28.2%

1位: 白文字、2位: 太文字

【地区別】

上高野地区では「避難所の整備と周知」、行幸地区、香日向地区では「食料や支援物資の調達」が最も多くなっています。

		回答者数	家屋の延焼防止策	避難所の整備と周知	食料や支援物資の調達	仮設住宅、仮設トイレの確保	電気、ガス、水道などのライフラインの確保	地域での助け合いの体制の強化	災害時の高齢者、障がいのある人などの避難支援	情報伝達手段の拡充	その他	無回答
全体	人数	863	65	273	305	216	352	116	111	95	6	71
	構成比		7.5%	31.6%	35.3%	25.0%	40.8%	13.4%	12.9%	11.0%	0.7%	8.2%
幸手地区	人数	137	15	44	47	39	54	15	14	16	2	9
	構成比		10.9%	32.1%	34.3%	28.5%	39.4%	10.9%	10.2%	11.7%	1.5%	6.6%
権現堂川地区	人数	40	6	9	12	7	18	10	2	5	0	3
	構成比		15.0%	22.5%	30.0%	17.5%	45.0%	25.0%	5.0%	12.5%	0.0%	7.5%
上高野地区	人数	107	10	42	39	22	42	18	14	11	0	7
	構成比		9.3%	39.3%	36.4%	20.6%	39.3%	16.8%	13.1%	10.3%	0.0%	6.5%
吉田地区	人数	42	2	11	14	10	22	12	4	4	0	1
	構成比		4.8%	26.2%	33.3%	23.8%	52.4%	28.6%	9.5%	9.5%	0.0%	2.4%
八代地区	人数	43	3	10	7	11	21	7	8	8	1	3
	構成比		7.0%	23.3%	16.3%	25.6%	48.8%	16.3%	18.6%	18.6%	2.3%	7.0%
行幸地区	人数	46	1	15	23	11	17	6	3	4	0	5
	構成比		2.2%	32.6%	50.0%	23.9%	37.0%	13.0%	6.5%	8.7%	0.0%	10.9%
栄地区	人数	68	1	21	24	16	26	10	15	10	1	4
	構成比		1.5%	30.9%	35.3%	23.5%	38.2%	14.7%	22.1%	14.7%	1.5%	5.9%
長倉地区	人数	109	7	42	44	28	45	13	20	8	0	5
	構成比		6.4%	38.5%	40.4%	25.7%	41.3%	11.9%	18.3%	7.3%	0.0%	4.6%
幸手東・緑台地区	人数	178	13	53	60	48	76	17	23	24	2	16
	構成比		7.3%	29.8%	33.7%	27.0%	42.7%	9.6%	12.9%	13.5%	1.1%	9.0%
香日向地区	人数	73	5	23	32	20	29	7	6	5	0	7
	構成比		6.8%	31.5%	43.8%	27.4%	39.7%	9.6%	8.2%	6.8%	0.0%	9.6%
無回答	人数	20	2	3	3	4	2	1	2	0	0	11
	構成比		10.0%	15.0%	15.0%	20.0%	10.0%	5.0%	10.0%	0.0%	0.0%	55.0%

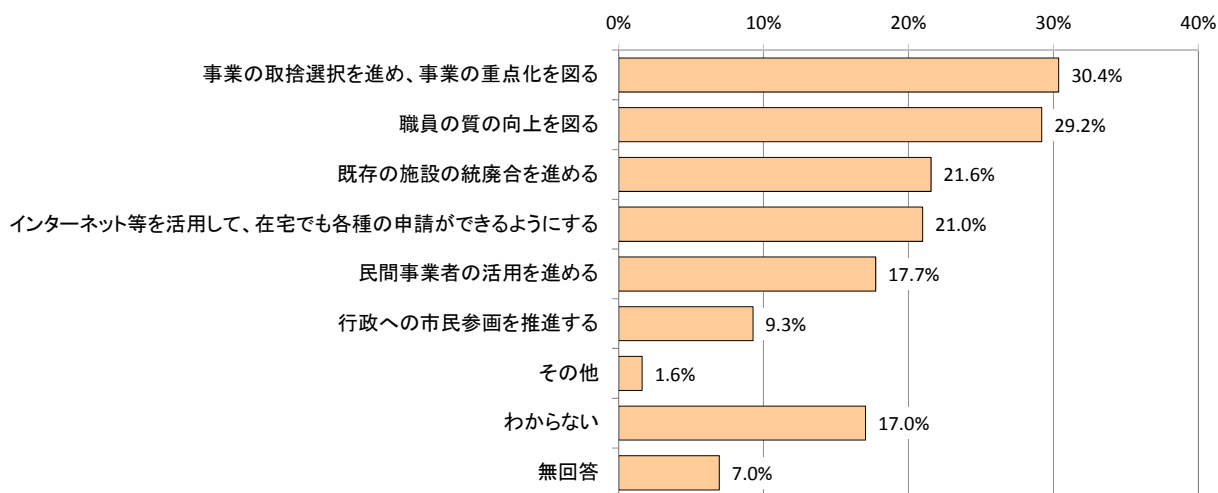
1位: 白文字、2位: 太文字

6 行財政運営について

問 24 行財政運営の改善に向けて必要だと思うものは何ですか。（2 つまで○）

【全体】

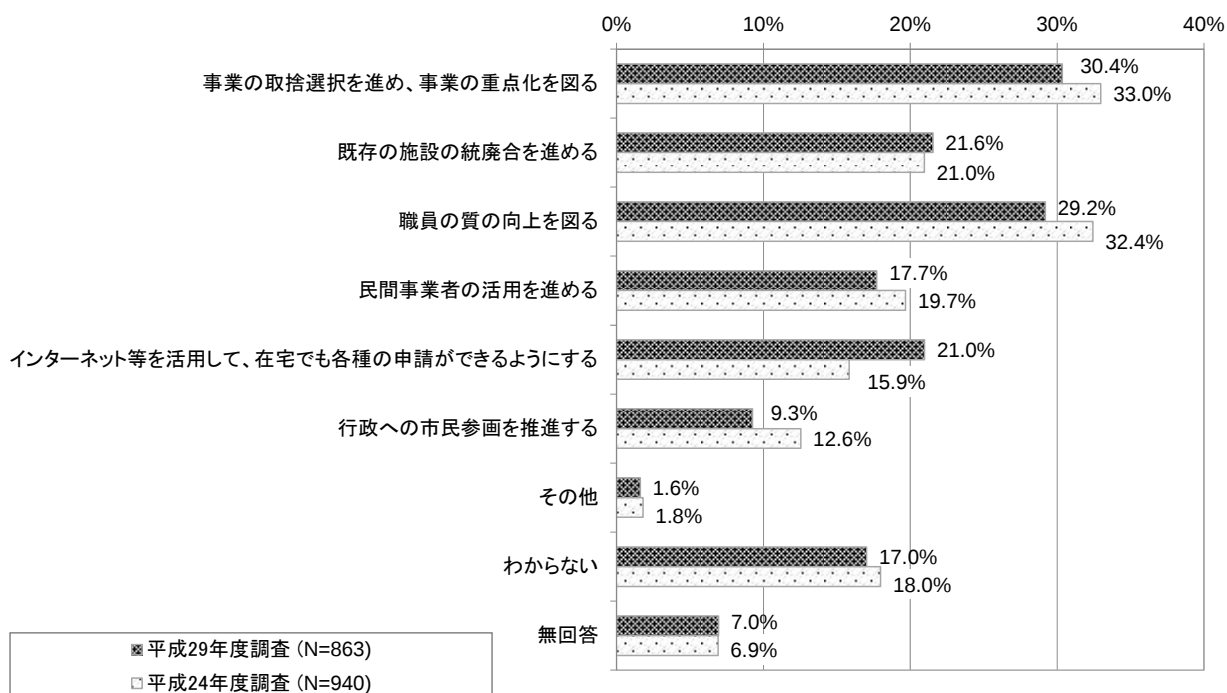
「事業の取捨選択を進め、事業の重点化を図る」が 30.4%と最も多く、次いで「職員の質の向上を図る」が 29.2%、「既存の施設の統廃合を進める」が 21.6%となっています。



(N=863)

【前回調査との比較】

順位は同じですが、「インターネット等を活用して、在宅でも各種の申請ができるようにする」が約 5 ポイント増加しています。



■ 平成29年度調査 (N=863)
□ 平成24年度調査 (N=940)

【年齢別】

80 歳以上では「既存の施設の統廃合を進める」、50 歳代、70 歳代では「職員の質の向上を図る」、20 歳代では「インターネット等を活用して、在宅でも各種の申請ができるようにする」が最も多くなっています。

		回答者数	事業の取捨 選択を進 め、事業の 重点化を図 る	既存の施設 の統廃合を 進める	職員の質の 向上を図る	民間事業者 の活用を進 める	インターネット 等を活用し て、在宅でも 各種の申請 ができるよう にする	行政への市 民参画を推 進する	その他	わからない	無回答
全体	人数	863	262	186	252	153	181	80	14	147	60
	構成比		30.4%	21.6%	29.2%	17.7%	21.0%	9.3%	1.6%	17.0%	7.0%
10歳代	人数	17	4	1	4	1	2	1	0	8	1
	構成比		23.5%	5.9%	23.5%	5.9%	11.8%	5.9%	0.0%	47.1%	5.9%
20歳代	人数	118	33	14	37	18	45	8	1	21	4
	構成比		28.0%	11.9%	31.4%	15.3%	38.1%	6.8%	0.8%	17.8%	3.4%
30歳代	人数	193	64	39	48	36	58	11	2	30	11
	構成比		33.2%	20.2%	24.9%	18.7%	30.1%	5.7%	1.0%	15.5%	5.7%
40歳代	人数	86	27	15	28	17	26	4	0	13	2
	構成比		31.4%	17.4%	32.6%	19.8%	30.2%	4.7%	0.0%	15.1%	2.3%
50歳代	人数	80	26	20	29	17	10	10	1	13	2
	構成比		32.5%	25.0%	36.3%	21.3%	12.5%	12.5%	1.3%	16.3%	2.5%
60歳代	人数	151	47	38	44	32	19	19	5	23	10
	構成比		31.1%	25.2%	29.1%	21.2%	12.6%	12.6%	3.3%	15.2%	6.6%
70歳代	人数	140	42	39	43	28	11	19	4	26	11
	構成比		30.0%	27.9%	30.7%	20.0%	7.9%	13.6%	2.9%	18.6%	7.9%
80歳以上	人数	39	7	11	10	1	4	4	0	9	9
	構成比		17.9%	28.2%	25.6%	2.6%	10.3%	10.3%	0.0%	23.1%	23.1%
無回答	人数	39	12	9	9	3	6	4	1	4	10
	構成比		30.8%	23.1%	23.1%	7.7%	15.4%	10.3%	2.6%	10.3%	25.6%

1位：白文字、2位：太文字

【地区別】

吉田地区、八代地区、幸手東・緑台地区では「職員の質の向上を図る」、栄地区では「インターネット等を活用して、在宅でも各種の申請ができるようにする」が最も多くなっています（吉田地区は「既存の施設の統廃合を進める」も同率 1 位）。

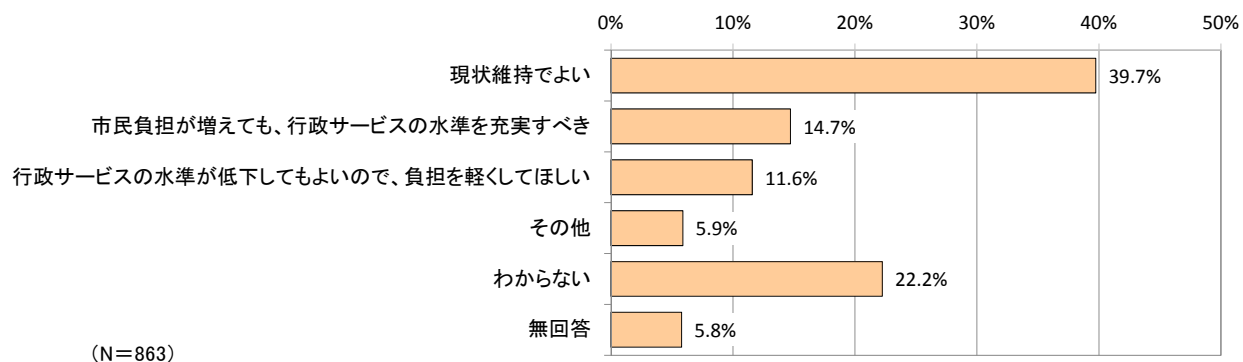
		回答者数	事業の取捨 選択を進 め、事業の 重点化を図 る	既存の施設 の統廃合を 進める	職員の質の 向上を図る	民間事業者 の活用を進 める	インターネット 等を活用し て、在宅でも 各種の申請 ができるよう にする	行政への市 民参画を推 進する	その他	わからない	無回答
全体	人数	863	262	186	252	153	181	80	14	147	60
	構成比		30.4%	21.6%	29.2%	17.7%	21.0%	9.3%	1.6%	17.0%	7.0%
幸手地区	人数	137	40	34	36	28	27	10	4	24	8
	構成比		29.2%	24.8%	26.3%	20.4%	19.7%	7.3%	2.9%	17.5%	5.8%
権現堂川地区	人数	40	12	11	11	11	3	3	0	8	3
	構成比		30.0%	27.5%	27.5%	27.5%	7.5%	7.5%	0.0%	20.0%	7.5%
上高野地区	人数	107	38	20	34	14	30	5	2	19	6
	構成比		35.5%	18.7%	31.8%	13.1%	28.0%	4.7%	1.9%	17.8%	5.6%
吉田地区	人数	42	11	13	13	7	6	3	0	9	1
	構成比		26.2%	31.0%	31.0%	16.7%	14.3%	7.1%	0.0%	21.4%	2.4%
八代地区	人数	43	8	8	14	6	10	3	0	9	4
	構成比		18.6%	18.6%	32.6%	14.0%	23.3%	7.0%	0.0%	20.9%	9.3%
行幸地区	人数	46	12	8	9	10	11	5	0	9	4
	構成比		26.1%	17.4%	19.6%	21.7%	23.9%	10.9%	0.0%	19.6%	8.7%
栄地区	人数	68	19	15	19	8	21	8	1	13	3
	構成比		27.9%	22.1%	27.9%	11.8%	30.9%	11.8%	1.5%	19.1%	4.4%
長倉地区	人数	109	38	18	28	21	22	9	1	20	7
	構成比		34.9%	16.5%	25.7%	19.3%	20.2%	8.3%	0.9%	18.3%	6.4%
幸手東・緑台地区	人数	178	50	45	66	26	39	21	4	23	10
	構成比		28.1%	25.3%	37.1%	14.6%	21.9%	11.8%	2.2%	12.9%	5.6%
香日向地区	人数	73	33	11	20	19	10	10	2	11	4
	構成比		45.2%	15.1%	27.4%	26.0%	13.7%	13.7%	2.7%	15.1%	5.5%
無回答	人数	20	1	3	2	3	2	3	0	2	10
	構成比		5.0%	15.0%	10.0%	15.0%	10.0%	15.0%	0.0%	10.0%	50.0%

1位：白文字、2位：太文字

問 25 市民の負担と行政サービスとの関係はどのようにお考えですか。（１つに○）

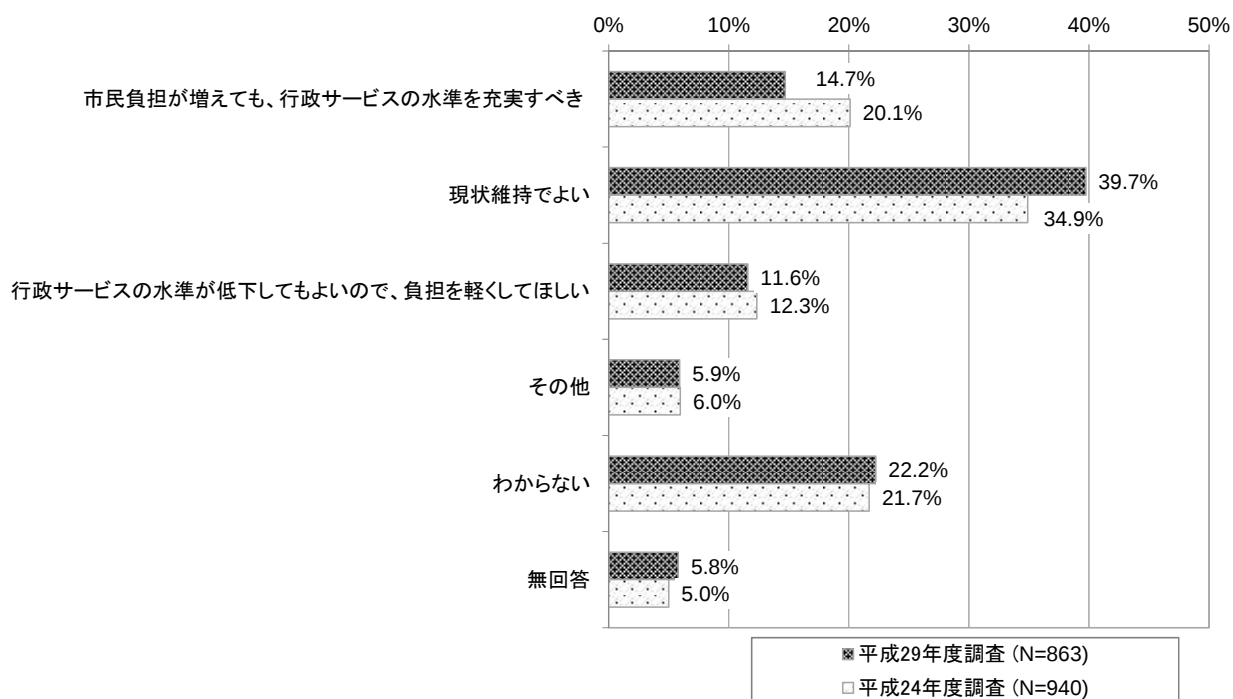
【全体】

「現状維持でよい」が 39.7%と最も多く、次いで「市民負担が増えても、行政サービスの水準を充実すべき」が 14.7%の順となっています。



【前回調査との比較】

「市民負担が増えても、行政サービスの水準を充実すべき」が約 5 ポイント減少した一方、「現状維持でよい」が約 5 ポイント増加しています。



【年齢別】

30 歳代、40 歳代で「行政サービスの水準が低下してもよいので、負担を軽くしてほしい」が比較的多くなっています。

		回答者数	市民負担が増えても、行政サービスの水準を充実すべき	現状維持でよい	行政サービスの水準が低下してもよいので、負担を軽くしてほしい	その他	わからない	無回答
全体	人数	863	127	343	100	51	192	50
	構成比		14.7%	39.7%	11.6%	5.9%	22.2%	5.8%
10歳代	人数	17	3	4	0	1	9	0
	構成比		17.6%	23.5%	0.0%	5.9%	52.9%	0.0%
20歳代	人数	118	17	47	11	6	34	3
	構成比		14.4%	39.8%	9.3%	5.1%	28.8%	2.5%
30歳代	人数	193	14	79	34	15	43	8
	構成比		7.3%	40.9%	17.6%	7.8%	22.3%	4.1%
40歳代	人数	86	10	33	14	7	20	2
	構成比		11.6%	38.4%	16.3%	8.1%	23.3%	2.3%
50歳代	人数	80	15	29	12	5	15	4
	構成比		18.8%	36.3%	15.0%	6.3%	18.8%	5.0%
60歳代	人数	151	36	62	14	7	26	6
	構成比		23.8%	41.1%	9.3%	4.6%	17.2%	4.0%
70歳代	人数	140	23	63	9	8	28	9
	構成比		16.4%	45.0%	6.4%	5.7%	20.0%	6.4%
80歳以上	人数	39	3	17	3	0	9	7
	構成比		7.7%	43.6%	7.7%	0.0%	23.1%	17.9%
無回答	人数	39	6	9	3	2	8	11
	構成比		15.4%	23.1%	7.7%	5.1%	20.5%	28.2%

1位: 白文字、2位: 太文字

【地区別】

八代地区にて「行政サービスの水準が低下してもよいので、負担を軽くしてほしい」が比較的多くなっています。

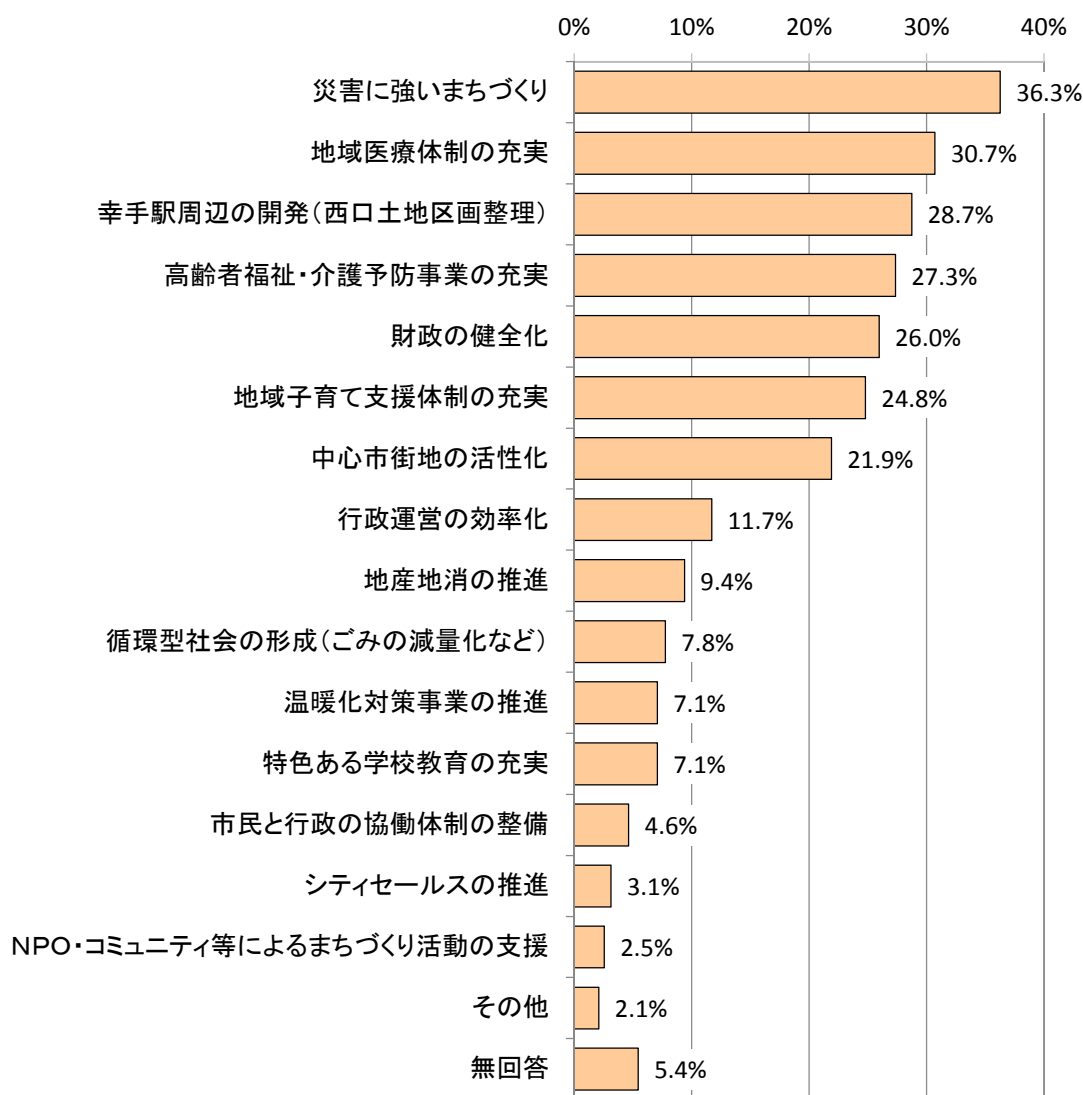
		回答者数	市民負担が増えても、行政サービスの水準を充実すべき	現状維持でよい	行政サービスの水準が低下してもよいので、負担を軽くしてほしい	その他	わからない	無回答
全体	人数	863	127	343	100	51	192	50
	構成比		14.7%	39.7%	11.6%	5.9%	22.2%	5.8%
幸手地区	人数	137	21	59	20	8	24	5
	構成比		15.3%	43.1%	14.6%	5.8%	17.5%	3.6%
権現堂川地区	人数	40	5	16	6	4	6	3
	構成比		12.5%	40.0%	15.0%	10.0%	15.0%	7.5%
上高野地区	人数	107	17	45	15	3	23	4
	構成比		15.9%	42.1%	14.0%	2.8%	21.5%	3.7%
吉田地区	人数	42	5	19	5	0	12	1
	構成比		11.9%	45.2%	11.9%	0.0%	28.6%	2.4%
八代地区	人数	43	4	16	11	3	8	1
	構成比		9.3%	37.2%	25.6%	7.0%	18.6%	2.3%
行幸地区	人数	46	6	11	5	3	17	4
	構成比		13.0%	23.9%	10.9%	6.5%	37.0%	8.7%
栄地区	人数	68	10	34	4	6	12	2
	構成比		14.7%	50.0%	5.9%	8.8%	17.6%	2.9%
長倉地区	人数	109	11	47	7	6	30	8
	構成比		10.1%	43.1%	6.4%	5.5%	27.5%	7.3%
幸手東・緑台地区	人数	178	32	64	19	13	39	11
	構成比		18.0%	36.0%	10.7%	7.3%	21.9%	6.2%
香日向地区	人数	73	14	28	7	5	18	1
	構成比		19.2%	38.4%	9.6%	6.8%	24.7%	1.4%
無回答	人数	20	2	4	1	0	3	10
	構成比		10.0%	20.0%	5.0%	0.0%	15.0%	50.0%

1位: 白文字、2位: 太文字

問 26 今後、重点的に取り組むべきと思う施策は何ですか。（3つまで○）

【全体】

「災害に強いまちづくり」が 36.3%と最も多く、次いで「地域医療体制の充実」が 30.7%の順となっています。



(N=863)

【前回類似設問との比較】

今回調査で「災害に強いまちづくり」が 1 位に上昇し、「幸手駅周辺の開発（西口土地区画整理）」が 3 位になっています。

	1 位	2 位	3 位
平成 29 年度調査	災害に強いまちづくり	地域医療体制の充実	幸手駅周辺の開発 （西口土地区画整理）
平成 24 年度調査	幸手駅周辺の開発 （西口土地区画整理事業、 駅舎整備）	地域医療体制の充実	災害に強いまちづくり

【年齢別】

10 歳代、20 歳代は「幸手駅周辺の開発（西口土地区画整理）」、30 歳代は「地域子育て支援体制の充実」、40 歳代、60 歳代は「地域医療体制の充実」、70 歳代以上は「高齢者福祉・介護予防事業の充実」が最も多くなっています。

		回答者数	温暖化対策事業の推進	循環型社会の形成 (ごみの減量化など)	災害に強いまちづくり	地域子育て支援体制の充実	地域医療体制の充実	高齢者福祉・介護予防事業の充実	幸手駅周辺の開発 (西口土地区画整理)	シティセールスの推進
全体	人数	863	61	67	313	214	265	236	248	27
	構成比		7.1%	7.8%	36.3%	24.8%	30.7%	27.3%	28.7%	3.1%
10歳代	人数	17	2	1	2	1	2	0	10	2
	構成比		11.8%	5.9%	11.8%	5.9%	11.8%	0.0%	58.8%	11.8%
20歳代	人数	118	8	7	37	41	25	17	51	6
	構成比		6.8%	5.9%	31.4%	34.7%	21.2%	14.4%	43.2%	5.1%
30歳代	人数	193	8	6	77	94	48	31	69	10
	構成比		4.1%	3.1%	39.9%	48.7%	24.9%	16.1%	35.8%	5.2%
40歳代	人数	86	4	3	30	23	31	22	24	5
	構成比		4.7%	3.5%	34.9%	26.7%	36.0%	25.6%	27.9%	5.8%
50歳代	人数	80	6	7	39	8	34	26	25	0
	構成比		7.5%	8.8%	48.8%	10.0%	42.5%	32.5%	31.3%	0.0%
60歳代	人数	151	13	16	52	21	56	53	25	0
	構成比		8.6%	10.6%	34.4%	13.9%	37.1%	35.1%	16.6%	0.0%
70歳代	人数	140	12	20	57	13	48	61	33	3
	構成比		8.6%	14.3%	40.7%	9.3%	34.3%	43.6%	23.6%	2.1%
80歳以上	人数	39	3	4	11	5	12	19	5	0
	構成比		7.7%	10.3%	28.2%	12.8%	30.8%	48.7%	12.8%	0.0%
無回答	人数	39	5	3	8	8	9	7	6	1
	構成比		12.8%	7.7%	20.5%	20.5%	23.1%	17.9%	15.4%	2.6%

		特色ある学校教育の充実	地産地消の推進	中心市街地の活性化	市民と行政の協働体制の整備	NPO・コミュニティ等によるまちづくり活動の支援	行政運営の効率化	財政の健全化	その他	無回答
全体	人数	61	81	189	40	22	101	224	18	47
	構成比	7.1%	9.4%	21.9%	4.6%	2.5%	11.7%	26.0%	2.1%	5.4%
10歳代	人数	2	2	3	2	0	4	4	1	1
	構成比	11.8%	11.8%	17.6%	11.8%	0.0%	23.5%	23.5%	5.9%	5.9%
20歳代	人数	12	16	35	7	2	7	22	5	3
	構成比	10.2%	13.6%	29.7%	5.9%	1.7%	5.9%	18.6%	4.2%	2.5%
30歳代	人数	21	11	46	10	6	14	37	6	7
	構成比	10.9%	5.7%	23.8%	5.2%	3.1%	7.3%	19.2%	3.1%	3.6%
40歳代	人数	15	7	22	3	2	11	27	2	3
	構成比	17.4%	8.1%	25.6%	3.5%	2.3%	12.8%	31.4%	2.3%	3.5%
50歳代	人数	3	10	15	4	1	16	25	0	2
	構成比	3.8%	12.5%	18.8%	5.0%	1.3%	20.0%	31.3%	0.0%	2.5%
60歳代	人数	3	15	32	5	5	30	51	1	6
	構成比	2.0%	9.9%	21.2%	3.3%	3.3%	19.9%	33.8%	0.7%	4.0%
70歳代	人数	2	15	25	8	5	14	40	3	8
	構成比	1.4%	10.7%	17.9%	5.7%	3.6%	10.0%	28.6%	2.1%	5.7%
80歳以上	人数	1	2	4	0	0	1	11	0	7
	構成比	2.6%	5.1%	10.3%	0.0%	0.0%	2.6%	28.2%	0.0%	17.9%
無回答	人数	2	3	7	1	1	4	7	0	10
	構成比	5.1%	7.7%	17.9%	2.6%	2.6%	10.3%	17.9%	0.0%	25.6%

1位: 白文字、2位: 太文字

【地区別】

上高野地区、長倉地区は「幸手駅周辺の開発（西口土地区画整理）」、行幸地区は「地域子育て支援体制の充実」、幸手地区、八代地区、栄地区は「地域医療体制の充実」、権現堂川地区、吉田地区は「高齢者福祉・介護予防事業の充実」、香日向地区は「財政の健全化」が最も多くなっています。

		回答者数	温暖化対策事業の推進	循環型社会の形成（ごみの減量化など）	災害に強いまちづくり	地域子育て支援体制の充実	地域医療体制の充実	高齢者福祉・介護予防事業の充実	幸手駅周辺の開発（西口土地区画整理）	シティセールスの推進
全体	人数	863	61	67	313	214	265	236	248	27
	構成比		7.1%	7.8%	36.3%	24.8%	30.7%	27.3%	28.7%	3.1%
幸手地区	人数	137	5	9	49	36	52	30	41	1
	構成比		3.6%	6.6%	35.8%	26.3%	38.0%	21.9%	29.9%	0.7%
権現堂川地区	人数	40	4	2	6	12	9	13	8	1
	構成比		10.0%	5.0%	15.0%	30.0%	22.5%	32.5%	20.0%	2.5%
上高野地区	人数	107	6	6	36	25	23	16	53	7
	構成比		5.6%	5.6%	33.6%	23.4%	21.5%	15.0%	49.5%	6.5%
吉田地区	人数	42	3	5	10	12	14	17	8	2
	構成比		7.1%	11.9%	23.8%	28.6%	33.3%	40.5%	19.0%	4.8%
八代地区	人数	43	6	4	12	13	21	11	6	3
	構成比		14.0%	9.3%	27.9%	30.2%	48.8%	25.6%	14.0%	7.0%
行幸地区	人数	46	6	1	16	17	11	12	12	0
	構成比		13.0%	2.2%	34.8%	37.0%	23.9%	26.1%	26.1%	0.0%
栄地区	人数	68	7	7	29	10	32	26	14	1
	構成比		10.3%	10.3%	42.6%	14.7%	47.1%	38.2%	20.6%	1.5%
長倉地区	人数	109	9	7	36	32	30	27	39	6
	構成比		8.3%	6.4%	33.0%	29.4%	27.5%	24.8%	35.8%	5.5%
幸手東・緑台地区	人数	178	10	18	95	40	47	54	50	5
	構成比		5.6%	10.1%	53.4%	22.5%	26.4%	30.3%	28.1%	2.8%
香日向地区	人数	73	3	5	20	15	23	28	16	1
	構成比		4.1%	6.8%	27.4%	20.5%	31.5%	38.4%	21.9%	1.4%
無回答	人数	20	2	3	4	2	3	2	1	0
	構成比		10.0%	15.0%	20.0%	10.0%	15.0%	10.0%	5.0%	0.0%

		特色ある学校教育の充実	地産地消の推進	中心市街地の活性化	市民と行政の協働体制の整備	NPO・コミュニティ等によるまちづくり活動の支援	行政運営の効率化	財政の健全化	その他	無回答
全体	人数	61	81	189	40	22	101	224	18	47
	構成比	7.1%	9.4%	21.9%	4.6%	2.5%	11.7%	26.0%	2.1%	5.4%
幸手地区	人数	14	11	47	4	3	16	32	2	5
	構成比	10.2%	8.0%	34.3%	2.9%	2.2%	11.7%	23.4%	1.5%	3.6%
権現堂川地区	人数	5	8	6	1	1	5	11	1	3
	構成比	12.5%	20.0%	15.0%	2.5%	2.5%	12.5%	27.5%	2.5%	7.5%
上高野地区	人数	5	10	26	8	1	13	29	4	4
	構成比	4.7%	9.3%	24.3%	7.5%	0.9%	12.1%	27.1%	3.7%	3.7%
吉田地区	人数	5	3	8	4	0	3	12	1	0
	構成比	11.9%	7.1%	19.0%	9.5%	0.0%	7.1%	28.6%	2.4%	0.0%
八代地区	人数	2	5	6	2	1	4	11	1	0
	構成比	4.7%	11.6%	14.0%	4.7%	2.3%	9.3%	25.6%	2.3%	0.0%
行幸地区	人数	5	2	5	1	1	5	7	1	6
	構成比	10.9%	4.3%	10.9%	2.2%	2.2%	10.9%	15.2%	2.2%	13.0%
栄地区	人数	3	6	9	4	3	8	17	1	2
	構成比	4.4%	8.8%	13.2%	5.9%	4.4%	11.8%	25.0%	1.5%	2.9%
長倉地区	人数	7	11	23	3	3	11	28	2	7
	構成比	6.4%	10.1%	21.1%	2.8%	2.8%	10.1%	25.7%	1.8%	6.4%
幸手東・緑台地区	人数	12	16	42	7	7	19	46	4	7
	構成比	6.7%	9.0%	23.6%	3.9%	3.9%	10.7%	25.8%	2.2%	3.9%
香日向地区	人数	2	7	15	6	2	16	30	1	3
	構成比	2.7%	9.6%	20.5%	8.2%	2.7%	21.9%	41.1%	1.4%	4.1%
無回答	人数	1	2	2	0	0	1	1	0	10
	構成比	5.0%	10.0%	10.0%	0.0%	0.0%	5.0%	5.0%	0.0%	50.0%

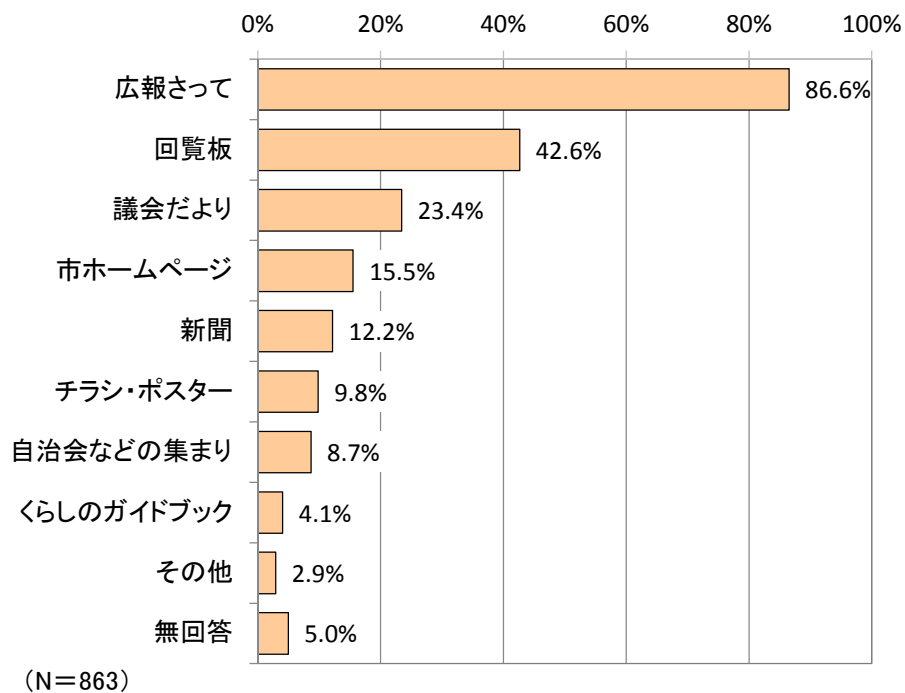
1位：白文字、2位：太文字

7 市政情報の発信や収集について

問 27 あなたは市政に関する情報をどのようなものから得ていますか。（あてはまるものすべてに○）

【全体】

「広報さって」が86.6%と最も多く、次いで「回覧板」が42.6%の順となっています。



【年齢別】

		回答者数	広報さて	市ホーム ページ	議会だより	くらしのガイ ドブック	チラシ・ポス ター	自治会など の集まり	新聞	回覧板	その他	無回答
全体	人数	863	747	134	202	35	85	75	105	368	25	43
	構成比		86.6%	15.5%	23.4%	4.1%	9.8%	8.7%	12.2%	42.6%	2.9%	5.0%
10歳代	人数	17	12	3	1	0	2	0	0	6	0	1
	構成比		70.6%	17.6%	5.9%	0.0%	11.8%	0.0%	0.0%	35.3%	0.0%	5.9%
20歳代	人数	118	92	21	7	2	13	1	8	48	3	7
	構成比		78.0%	17.8%	5.9%	1.7%	11.0%	0.8%	6.8%	40.7%	2.5%	5.9%
30歳代	人数	193	158	38	27	5	24	9	17	75	11	5
	構成比		81.9%	19.7%	14.0%	2.6%	12.4%	4.7%	8.8%	38.9%	5.7%	2.6%
40歳代	人数	86	78	22	20	4	6	5	9	35	4	1
	構成比		90.7%	25.6%	23.3%	4.7%	7.0%	5.8%	10.5%	40.7%	4.7%	1.2%
50歳代	人数	80	76	11	17	3	7	11	10	40	1	2
	構成比		95.0%	13.8%	21.3%	3.8%	8.8%	13.8%	12.5%	50.0%	1.3%	2.5%
60歳代	人数	151	141	18	55	11	14	26	24	73	2	4
	構成比		93.4%	11.9%	36.4%	7.3%	9.3%	17.2%	15.9%	48.3%	1.3%	2.6%
70歳代	人数	140	133	13	54	9	15	16	28	68	2	5
	構成比		95.0%	9.3%	38.6%	6.4%	10.7%	11.4%	20.0%	48.6%	1.4%	3.6%
80歳以上	人数	39	33	3	14	1	1	7	6	17	0	6
	構成比		84.6%	7.7%	35.9%	2.6%	2.6%	17.9%	15.4%	43.6%	0.0%	15.4%
無回答	人数	39	24	5	7	0	3	0	3	6	2	12
	構成比		61.5%	12.8%	17.9%	0.0%	7.7%	0.0%	7.7%	15.4%	5.1%	30.8%

1位: 白文字、2位: 太文字

【地区別】

栄地区においては、「議会だより」が2番目に多くなっています。

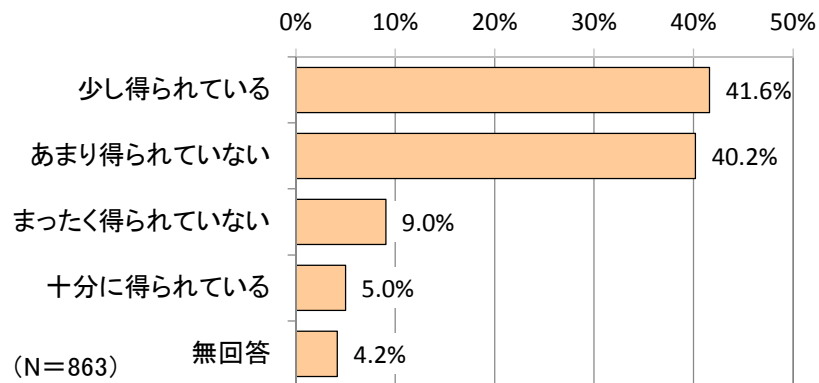
		回答者数	広報さて	市ホーム ページ	議会だより	くらしのガイ ドブック	チラシ・ポス ター	自治会など の集まり	新聞	回覧板	その他	無回答
全体	人数	863	747	134	202	35	85	75	105	368	25	43
	構成比		86.6%	15.5%	23.4%	4.1%	9.8%	8.7%	12.2%	42.6%	2.9%	5.0%
幸手地区	人数	137	114	27	25	10	16	7	20	54	3	9
	構成比		83.2%	19.7%	18.2%	7.3%	11.7%	5.1%	14.6%	39.4%	2.2%	6.6%
権現堂川地区	人数	40	34	3	11	2	2	3	7	25	1	3
	構成比		85.0%	7.5%	27.5%	5.0%	5.0%	7.5%	17.5%	62.5%	2.5%	7.5%
上高野地区	人数	107	92	12	25	3	10	9	10	44	2	5
	構成比		86.0%	11.2%	23.4%	2.8%	9.3%	8.4%	9.3%	41.1%	1.9%	4.7%
吉田地区	人数	42	36	6	10	1	4	5	3	20	1	1
	構成比		85.7%	14.3%	23.8%	2.4%	9.5%	11.9%	7.1%	47.6%	2.4%	2.4%
八代地区	人数	43	38	5	6	0	3	6	3	18	3	0
	構成比		88.4%	11.6%	14.0%	0.0%	7.0%	14.0%	7.0%	37.2%	7.0%	0.0%
行幸地区	人数	46	37	4	4	0	7	1	6	23	0	4
	構成比		80.4%	8.7%	8.7%	0.0%	15.2%	2.2%	13.0%	50.0%	0.0%	8.7%
栄地区	人数	68	61	8	17	5	11	8	7	12	3	1
	構成比		89.7%	11.8%	25.0%	7.4%	16.2%	11.8%	10.3%	17.6%	4.4%	1.5%
長倉地区	人数	109	98	24	29	4	13	5	15	47	5	5
	構成比		89.9%	22.0%	26.6%	3.7%	11.9%	4.6%	13.8%	43.1%	4.6%	4.6%
幸手東・緑台地区	人数	178	165	29	51	7	10	16	23	82	5	5
	構成比		92.7%	16.3%	28.7%	3.9%	5.6%	9.0%	12.9%	46.1%	2.8%	2.8%
香日向地区	人数	73	62	14	21	3	8	15	10	44	2	0
	構成比		84.9%	19.2%	28.8%	4.1%	11.0%	20.5%	13.7%	60.3%	2.7%	0.0%
無回答	人数	20	10	2	3	0	1	0	1	1	0	10
	構成比		50.0%	10.0%	15.0%	0.0%	5.0%	0.0%	5.0%	5.0%	0.0%	50.0%

1位: 白文字、2位: 太文字

問 28 あなたは市政に関する情報を十分得られていると思いますか。(1つに○)

【全体】

「少し得られている」が41.6%、「あまり得られていない」が40.2%となっています。



【年齢別】

20～40 歳代では「あまり得られていない」(40 歳代は「少し得られている」も同率 1 位) が最も多くなっています。

		回答者数	十分に得られている	少し得られている	あまり得られていない	まったく得られていない	無回答
全体	人数	863	43	359	347	78	36
	構成比		5.0%	41.6%	40.2%	9.0%	4.2%
10歳代	人数	17	0	7	5	4	1
	構成比		0.0%	41.2%	29.4%	23.5%	5.9%
20歳代	人数	118	4	39	51	22	2
	構成比		3.4%	33.1%	43.2%	18.6%	1.7%
30歳代	人数	193	9	71	85	23	5
	構成比		4.7%	36.8%	44.0%	11.9%	2.6%
40歳代	人数	86	6	36	36	8	0
	構成比		7.0%	41.9%	41.9%	9.3%	0.0%
50歳代	人数	80	4	38	34	3	1
	構成比		5.0%	47.5%	42.5%	3.8%	1.3%
60歳代	人数	151	5	72	61	10	3
	構成比		3.3%	47.7%	40.4%	6.6%	2.0%
70歳代	人数	140	10	62	57	4	7
	構成比		7.1%	44.3%	40.7%	2.9%	5.0%
80歳以上	人数	39	3	21	9	0	6
	構成比		7.7%	53.8%	23.1%	0.0%	15.4%
無回答	人数	39	2	13	9	4	11
	構成比		5.1%	33.3%	23.1%	10.3%	28.2%

1位: 白文字、2位: 太文字

【地区別】

幸手地区、上高野地区、八代地区、行幸地区、長倉地区では、「あまり得られていない」が最も多くなっています（行幸地区、長倉地区は「少し得られている」も同率 1 位）。

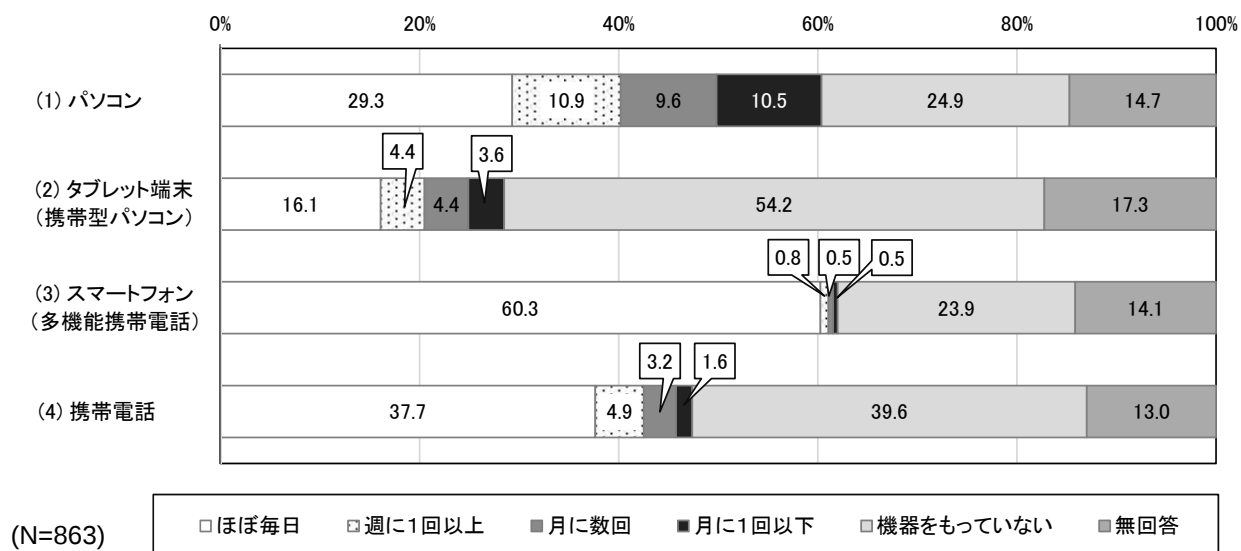
		回答者数	十分に得られている	少し得られている	あまり得られていない	まったく得られていない	無回答
全体	人数	863	43	359	347	78	36
	構成比		5.0%	41.6%	40.2%	9.0%	4.2%
幸手地区	人数	137	2	60	62	9	4
	構成比		1.5%	43.8%	45.3%	6.6%	2.9%
権現堂川地区	人数	40	2	18	17	1	2
	構成比		5.0%	45.0%	42.5%	2.5%	5.0%
上高野地区	人数	107	8	39	46	11	3
	構成比		7.5%	36.4%	43.0%	10.3%	2.8%
吉田地区	人数	42	1	19	15	7	0
	構成比		2.4%	45.2%	35.7%	16.7%	0.0%
八代地区	人数	43	4	15	18	6	0
	構成比		9.3%	34.9%	41.9%	14.0%	0.0%
行幸地区	人数	46	4	16	16	5	5
	構成比		8.7%	34.8%	34.8%	10.9%	10.9%
栄地区	人数	68	4	32	26	5	1
	構成比		5.9%	47.1%	38.2%	7.4%	1.5%
長倉地区	人数	109	4	44	44	11	6
	構成比		3.7%	40.4%	40.4%	10.1%	5.5%
幸手東・緑台地区	人数	178	10	74	71	18	5
	構成比		5.6%	41.6%	39.9%	10.1%	2.8%
香日向地区	人数	73	3	35	30	5	0
	構成比		4.1%	47.9%	41.1%	6.8%	0.0%
無回答	人数	20	1	7	2	0	10
	構成比		5.0%	35.0%	10.0%	0.0%	50.0%

1位: 白文字、2位: 太文字

問 29 あなたは、以下の電子機器をどれくらい利用していますか。(それぞれ1つに○)

【全体】

パソコン、スマートフォン（多機能携帯電話）は「ほぼ毎日」、タブレット端末（携帯型パソコン）、携帯電話は「機器をもっていない」が最も多くなっています。



【年齢別】

(1) パソコン

60 歳代以上では「機器をもっていない」が最も多くなっています。

		回答者数	ほぼ毎日	週に 1回以上	月に数回	月に 1回以下	機器をもっ ていない	無回答
全体	人数	863	253	94	83	91	215	127
	構成比		29.3%	10.9%	9.6%	10.5%	24.9%	14.7%
10歳代	人数	17	6	2	3	4	2	0
	構成比		35.3%	11.8%	17.6%	23.5%	11.8%	0.0%
20歳代	人数	118	51	17	13	13	19	5
	構成比		43.2%	14.4%	11.0%	11.0%	16.1%	4.2%
30歳代	人数	193	67	24	27	30	34	11
	構成比		34.7%	12.4%	14.0%	15.5%	17.6%	5.7%
40歳代	人数	86	29	15	11	11	18	2
	構成比		33.7%	17.4%	12.8%	12.8%	20.9%	2.3%
50歳代	人数	80	27	10	8	11	16	8
	構成比		33.8%	12.5%	10.0%	13.8%	20.0%	10.0%
60歳代	人数	151	39	13	12	13	53	21
	構成比		25.8%	8.6%	7.9%	8.6%	35.1%	13.9%
70歳代	人数	140	19	8	6	6	53	48
	構成比		13.6%	5.7%	4.3%	4.3%	37.9%	34.3%
80歳以上	人数	39	3	2	0	0	15	19
	構成比		7.7%	5.1%	0.0%	0.0%	38.5%	48.7%
無回答	人数	39	12	3	3	3	5	13
	構成比		30.8%	7.7%	7.7%	7.7%	12.8%	33.3%

1位: 白文字、2位: 太文字

(2) タブレット端末（携帯型パソコン）

40 歳代以下で、2 割以上の方が「ほぼ毎日」の利用となっています。

		回答者数	ほぼ毎日	週に 1回以上	月に数回	月に 1回以下	機器をもっ ていない	無回答
全体	人数	863	139	38	38	31	468	149
	構成比		16.1%	4.4%	4.4%	3.6%	54.2%	17.3%
10歳代	人数	17	4	1	2	0	8	2
	構成比		23.5%	5.9%	11.8%	0.0%	47.1%	11.8%
20歳代	人数	118	30	5	7	4	67	5
	構成比		25.4%	4.2%	5.9%	3.4%	56.8%	4.2%
30歳代	人数	193	40	14	12	13	99	15
	構成比		20.7%	7.3%	6.2%	6.7%	51.3%	7.8%
40歳代	人数	86	21	4	4	7	48	2
	構成比		24.4%	4.7%	4.7%	8.1%	55.8%	2.3%
50歳代	人数	80	8	5	1	2	53	11
	構成比		10.0%	6.3%	1.3%	2.5%	66.3%	13.8%
60歳代	人数	151	23	6	7	5	84	26
	構成比		15.2%	4.0%	4.6%	3.3%	55.6%	17.2%
70歳代	人数	140	4	1	4	0	77	54
	構成比		2.9%	0.7%	2.9%	0.0%	55.0%	38.6%
80歳以上	人数	39	1	0	0	0	18	20
	構成比		2.6%	0.0%	0.0%	0.0%	46.2%	51.3%
無回答	人数	39	8	2	1	0	14	14
	構成比		20.5%	5.1%	2.6%	0.0%	35.9%	35.9%

1位: 白文字、2位: 太文字

(3)スマートフォン（多機能携帯電話）

60 歳代以上では「機器をもっていない」が最も多くなっています。

		回答者数	ほぼ毎日	週に 1回以上	月に数回	月に 1回以下	機器をもっ ていない	無回答
全体	人数	863	520	7	4	4	206	122
	構成比		60.3%	0.8%	0.5%	0.5%	23.9%	14.1%
10歳代	人数	17	17	0	0	0	0	0
	構成比		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
20歳代	人数	118	109	0	0	1	4	4
	構成比		92.4%	0.0%	0.0%	0.8%	3.4%	3.4%
30歳代	人数	193	177	0	0	0	8	8
	構成比		91.7%	0.0%	0.0%	0.0%	4.1%	4.1%
40歳代	人数	86	68	1	0	1	16	0
	構成比		79.1%	1.2%	0.0%	1.2%	18.6%	0.0%
50歳代	人数	80	48	1	1	0	23	7
	構成比		60.0%	1.3%	1.3%	0.0%	28.8%	8.8%
60歳代	人数	151	57	3	2	2	64	23
	構成比		37.7%	2.0%	1.3%	1.3%	42.4%	15.2%
70歳代	人数	140	23	2	1	0	68	46
	構成比		16.4%	1.4%	0.7%	0.0%	48.6%	32.9%
80歳以上	人数	39	0	0	0	0	19	20
	構成比		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	48.7%	51.3%
無回答	人数	39	21	0	0	0	4	14
	構成比		53.8%	0.0%	0.0%	0.0%	10.3%	35.9%

1位: 白文字、2位: 太文字

(4)携帯電話

50～70 歳代では「ほぼ毎日」が最も多くなっています。

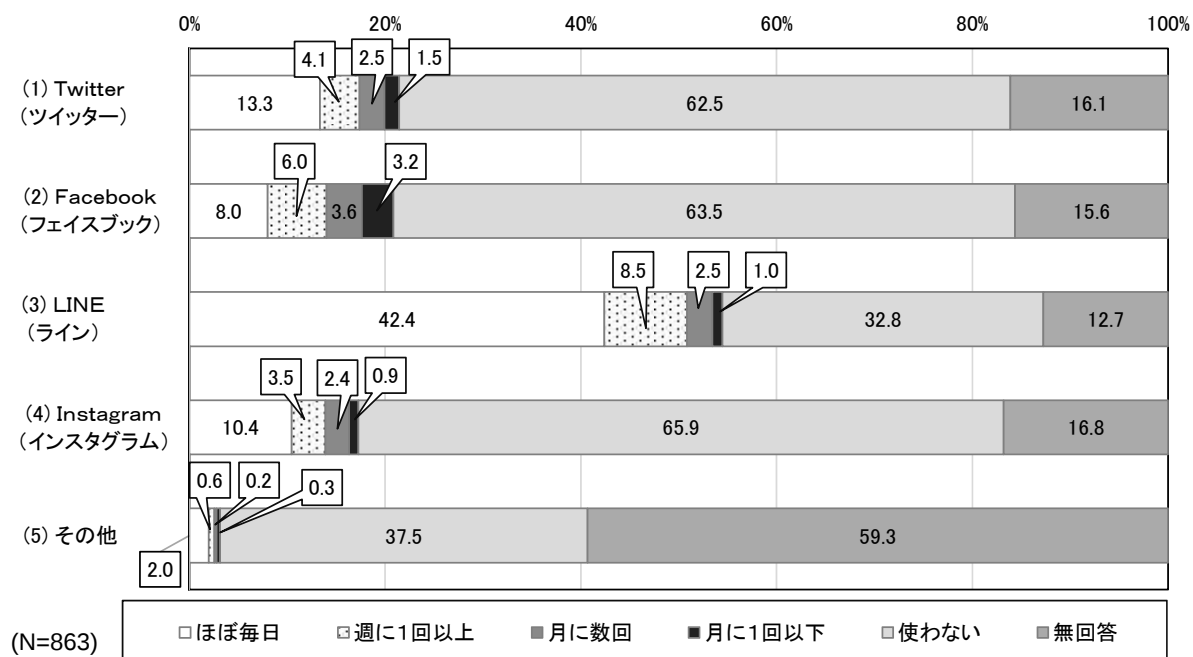
		回答者数	ほぼ毎日	週に 1回以上	月に数回	月に 1回以下	機器をもっ ていない	無回答
全体	人数	863	325	42	28	14	342	112
	構成比		37.7%	4.9%	3.2%	1.6%	39.6%	13.0%
10歳代	人数	17	5	0	0	0	10	2
	構成比		29.4%	0.0%	0.0%	0.0%	58.8%	11.8%
20歳代	人数	118	31	0	1	1	80	5
	構成比		26.3%	0.0%	0.8%	0.8%	67.8%	4.2%
30歳代	人数	193	60	1	1	2	109	20
	構成比		31.1%	0.5%	0.5%	1.0%	56.5%	10.4%
40歳代	人数	86	37	5	0	1	39	4
	構成比		43.0%	5.8%	0.0%	1.2%	45.3%	4.7%
50歳代	人数	80	39	2	5	3	22	9
	構成比		48.8%	2.5%	6.3%	3.8%	27.5%	11.3%
60歳代	人数	151	69	14	7	5	35	21
	構成比		45.7%	9.3%	4.6%	3.3%	23.2%	13.9%
70歳代	人数	140	67	17	7	1	25	23
	構成比		47.9%	12.1%	5.0%	0.7%	17.9%	16.4%
80歳以上	人数	39	7	3	5	0	11	13
	構成比		17.9%	7.7%	12.8%	0.0%	28.2%	33.3%
無回答	人数	39	10	0	2	1	11	15
	構成比		25.6%	0.0%	5.1%	2.6%	28.2%	38.5%

1位: 白文字、2位: 太文字

問 30 あなたは、各種ソーシャルメディアをどれくらい利用しますか。（それぞれ1つに○）

【全体】

Twitter（ツイッター）、Facebook（フェイスブック）、Instagram（インスタグラム）では「使わない」、LINEは「ほぼ毎日」が最も多くなっています。



【年齢別】

(1) Twitter（ツイッター）

20歳代以下は「ほぼ毎日」が最も多くなっています。

		回答者数	ほぼ毎日	週に1回以上	月に数回	月に1回以下	使わない	無回答
全体	人数	863	115	35	22	13	539	139
	構成比		13.3%	4.1%	2.5%	1.5%	62.5%	16.1%
10歳代	人数	17	9	1	1	0	4	2
	構成比		52.9%	5.9%	5.9%	0.0%	23.5%	11.8%
20歳代	人数	118	57	7	9	5	34	6
	構成比		48.3%	5.9%	7.6%	4.2%	28.8%	5.1%
30歳代	人数	193	29	12	5	3	130	14
	構成比		15.0%	6.2%	2.6%	1.6%	67.4%	7.3%
40歳代	人数	86	7	7	0	1	68	3
	構成比		8.1%	8.1%	0.0%	1.2%	79.1%	3.5%
50歳代	人数	80	3	3	3	2	61	8
	構成比		3.8%	3.8%	3.8%	2.5%	76.3%	10.0%
60歳代	人数	151	4	1	4	1	111	30
	構成比		2.6%	0.7%	2.6%	0.7%	73.5%	19.9%
70歳代	人数	140	2	2	0	0	93	43
	構成比		1.4%	1.4%	0.0%	0.0%	66.4%	30.7%
80歳以上	人数	39	0	0	0	0	19	20
	構成比		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	48.7%	51.3%
無回答	人数	39	4	2	0	1	19	13
	構成比		10.3%	5.1%	0.0%	2.6%	48.7%	33.3%

1位：白文字、2位：太文字

(2) Facebook (フェイスブック)

20～30 歳代において、「週に 1 回以上」が 2 割を超えています。

		回答者数	ほぼ毎日	週に 1回以上	月に数回	月に 1回以下	使わない	無回答
全体	人数	863	69	52	31	28	548	135
	構成比		8.0%	6.0%	3.6%	3.2%	63.5%	15.6%
10歳代	人数	17	0	1	1	0	13	2
	構成比		0.0%	5.9%	5.9%	0.0%	76.5%	11.8%
20歳代	人数	118	21	13	10	10	59	5
	構成比		17.8%	11.0%	8.5%	8.5%	50.0%	4.2%
30歳代	人数	193	23	23	10	11	114	12
	構成比		11.9%	11.9%	5.2%	5.7%	59.1%	6.2%
40歳代	人数	86	10	4	2	1	66	3
	構成比		11.6%	4.7%	2.3%	1.2%	76.7%	3.5%
50歳代	人数	80	6	3	2	2	61	6
	構成比		7.5%	3.8%	2.5%	2.5%	76.3%	7.5%
60歳代	人数	151	5	2	3	2	108	31
	構成比		3.3%	1.3%	2.0%	1.3%	71.5%	20.5%
70歳代	人数	140	1	3	0	1	92	43
	構成比		0.7%	2.1%	0.0%	0.7%	65.7%	30.7%
80歳以上	人数	39	0	0	0	0	19	20
	構成比		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	48.7%	51.3%
無回答	人数	39	3	3	3	1	16	13
	構成比		7.7%	7.7%	7.7%	2.6%	41.0%	33.3%

1位: 白文字、2位: 太文字

(3) LINE (ライン)

50 歳代以上では「使わない」が最も多くなっています。

		回答者数	ほぼ毎日	週に 1回以上	月に数回	月に 1回以下	使わない	無回答
全体	人数	863	366	73	22	9	283	110
	構成比		42.4%	8.5%	2.5%	1.0%	32.8%	12.7%
10歳代	人数	17	14	1	2	0	0	0
	構成比		82.4%	5.9%	11.8%	0.0%	0.0%	0.0%
20歳代	人数	118	87	17	2	0	9	3
	構成比		73.7%	14.4%	1.7%	0.0%	7.6%	2.5%
30歳代	人数	193	146	16	4	1	19	7
	構成比		75.6%	8.3%	2.1%	0.5%	9.8%	3.6%
40歳代	人数	86	43	12	5	2	23	1
	構成比		50.0%	14.0%	5.8%	2.3%	26.7%	1.2%
50歳代	人数	80	31	6	1	1	37	4
	構成比		38.8%	7.5%	1.3%	1.3%	46.3%	5.0%
60歳代	人数	151	26	10	6	2	85	22
	構成比		17.2%	6.6%	4.0%	1.3%	56.3%	14.6%
70歳代	人数	140	8	5	2	2	84	39
	構成比		5.7%	3.6%	1.4%	1.4%	60.0%	27.9%
80歳以上	人数	39	0	0	0	0	19	20
	構成比		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	48.7%	51.3%
無回答	人数	39	11	6	0	1	7	14
	構成比		28.2%	15.4%	0.0%	2.6%	17.9%	35.9%

1位: 白文字、2位: 太文字

(4) Instagram (インスタグラム)

		回答者数	ほぼ毎日	週に 1回以上	月に数回	月に 1回以下	使わない	無回答
全体	人数	863	90	30	21	8	569	145
	構成比		10.4%	3.5%	2.4%	0.9%	65.9%	16.8%
10歳代	人数	17	5	0	1	0	9	2
	構成比		29.4%	0.0%	5.9%	0.0%	52.9%	11.8%
20歳代	人数	118	38	9	9	3	53	6
	構成比		32.2%	7.6%	7.6%	2.5%	44.9%	5.1%
30歳代	人数	193	32	16	7	3	119	16
	構成比		16.6%	8.3%	3.6%	1.6%	61.7%	8.3%
40歳代	人数	86	8	3	0	0	71	4
	構成比		9.3%	3.5%	0.0%	0.0%	82.6%	4.7%
50歳代	人数	80	1	1	1	0	70	7
	構成比		1.3%	1.3%	1.3%	0.0%	87.5%	8.8%
60歳代	人数	151	4	1	2	2	110	32
	構成比		2.6%	0.7%	1.3%	1.3%	72.8%	21.2%
70歳代	人数	140	1	0	0	0	95	44
	構成比		0.7%	0.0%	0.0%	0.0%	67.9%	31.4%
80歳以上	人数	39	0	0	0	0	19	20
	構成比		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	48.7%	51.3%
無回答	人数	39	1	0	1	0	23	14
	構成比		2.6%	0.0%	2.6%	0.0%	59.0%	35.9%

1位: 白文字、2位: 太文字

(5) その他

その他のソーシャルメディアとして、メール、ブログ、スカイプ、ミクシィなどの回答がありました。

		回答者数	ほぼ毎日	週に 1回以上	月に数回	月に 1回以下	使わない	無回答
全体	人数	863	17	5	2	3	324	512
	構成比		2.0%	0.6%	0.2%	0.3%	37.5%	59.3%
10歳代	人数	17	0	0	0	0	9	8
	構成比		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	52.9%	47.1%
20歳代	人数	118	2	1	0	1	37	77
	構成比		1.7%	0.8%	0.0%	0.8%	31.4%	65.3%
30歳代	人数	193	6	0	0	0	68	119
	構成比		3.1%	0.0%	0.0%	0.0%	35.2%	61.7%
40歳代	人数	86	2	1	0	0	29	54
	構成比		2.3%	1.2%	0.0%	0.0%	33.7%	62.8%
50歳代	人数	80	1	0	1	1	29	48
	構成比		1.3%	0.0%	1.3%	1.3%	36.3%	60.0%
60歳代	人数	151	1	2	1	0	68	79
	構成比		0.7%	1.3%	0.7%	0.0%	45.0%	52.3%
70歳代	人数	140	3	1	0	1	62	73
	構成比		2.1%	0.7%	0.0%	0.7%	44.3%	52.1%
80歳以上	人数	39	0	0	0	0	16	23
	構成比		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	41.0%	59.0%
無回答	人数	39	2	0	0	0	6	31
	構成比		5.1%	0.0%	0.0%	0.0%	15.4%	79.5%

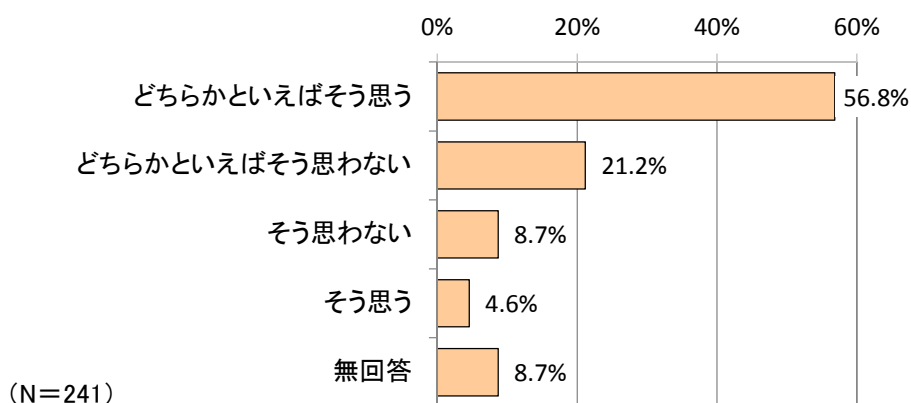
1位: 白文字、2位: 太文字

8 若い世代が住みやすいまちづくりについて

問 31 あなたにとって幸手市は、安心して子育てしやすいまちだと思いますか。（1つに○）

【全体】

「どちらかといえばそう思う」が 56.8%と最も多く、次いで「どちらかといえばそう思わない」が 21.2%の順となっています。



【男女別】

「そう思う・どちらかといえばそう思う」と回答した人の割合は、女性が男性を 6 ポイント上回っています。

		回答者数	そう思う	どちらかとい えばそう 思う	どちらかとい えばそう 思わない	そう思わな い	無回答
全体	人数	241	11	137	51	21	21
	構成比		4.6%	56.8%	21.2%	8.7%	8.7%
男性	人数	103	3	58	26	7	9
	構成比		2.9%	56.3%	25.2%	6.8%	8.7%
女性	人数	132	8	78	25	13	8
	構成比		6.1%	59.1%	18.9%	9.8%	6.1%
無回答	人数	6	0	1	0	1	4
	構成比		0.0%	16.7%	0.0%	16.7%	66.7%

1位：白文字、2位：太文字

【年齢別】

いずれも「どちらかといえばそう思う」が最も大きいですが、その割合は10歳代にて最も高くなっています。

		回答者数	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	無回答
全体	人数	241	11	137	51	21	21
	構成比		4.6%	56.8%	21.2%	8.7%	8.7%
10歳代	人数	14	0	10	2	0	2
	構成比		0.0%	71.4%	14.3%	0.0%	14.3%
20歳代	人数	74	1	40	21	6	6
	構成比		1.4%	54.1%	28.4%	8.1%	8.1%
30歳代	人数	128	9	74	26	12	7
	構成比		7.0%	57.8%	20.3%	9.4%	5.5%
無回答	人数	25	1	13	2	3	6
	構成比		4.0%	52.0%	8.0%	12.0%	24.0%

1位: 白文字、2位: 太文字

【地区別】

「そう思う・どちらかといえばそう思う」が最も高いのは権現堂川地区、「どちらかといえばそう思わない・そう思わない」が最も高いのは吉田地区となっています。

		回答者数	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	無回答
全体	人数	241	11	137	51	21	21
	構成比		4.6%	56.8%	21.2%	8.7%	8.7%
幸手地区	人数	34	1	18	10	1	4
	構成比		2.9%	52.9%	29.4%	2.9%	11.8%
権現堂川地区	人数	12	2	7	3	0	0
	構成比		16.7%	58.3%	25.0%	0.0%	0.0%
上高野地区	人数	43	0	23	12	3	5
	構成比		0.0%	53.5%	27.9%	7.0%	11.6%
吉田地区	人数	11	0	7	3	1	0
	構成比		0.0%	63.6%	27.3%	9.1%	0.0%
八代地区	人数	10	0	5	2	1	2
	構成比		0.0%	50.0%	20.0%	10.0%	20.0%
行幸地区	人数	18	0	12	3	3	0
	構成比		0.0%	66.7%	16.7%	16.7%	0.0%
栄地区	人数	11	2	6	0	2	1
	構成比		18.2%	54.5%	0.0%	18.2%	9.1%
長倉地区	人数	32	1	20	6	3	2
	構成比		3.1%	62.5%	18.8%	9.4%	6.3%
幸手東・緑台地区	人数	47	4	26	11	4	2
	構成比		8.5%	55.3%	23.4%	8.5%	4.3%
香日向地区	人数	17	1	11	1	3	1
	構成比		5.9%	64.7%	5.9%	17.6%	5.9%
無回答	人数	6	0	2	0	0	4
	構成比		0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	66.7%

1位: 白文字、2位: 太文字

問 32 問 31 について、そのように考える理由を教えてください。

回答	主な理由
1. そう思う	公立、私立ともに幼稚園もたくさんあり、ウェルスなど、ママ同士で集まれる場所やサークルがあるため。
	子育て支援センターが充実している。
	子供が遊べる所が多い。お店が多く、買い物が楽。
	祖父母の近くに自宅を建てたので子育てしやすい。母親学級つながりで子供と同世代のお母さん達と仲良くなれた。
	幼稚園、保育園はある程度充実している。助成は増やしてほしい。
	ずっと住んでいるから。
2. どちらか といえば そう思う	(子供が居ないので客観的に答えると) 目立つ繁華街も無く、電車の便も良くなく(車が主要)全てにおいて普通な所が安心して(と言うより危険を感じる所が無い)子育てしやすいのかと思います。逆を言えば、盛り上がり欠ける街だなあと感じるのですが。
	給食の質が高いため・まだ自然ある風景が残っているため
	公園が多い・子どもも満足する商業施設が多い・病院が近い
	交通量の少ない路地等安全に遊べる場所が比較的にあること。子どもに理解がある人が多いと思う。
	母子健康相談がこまめに設けられていて、子育ての悩みなどを相談する機会が多くあるから。ウェルス幸手のプレイルームが土日にも開いているので子どもを遊ばせることができる場所があるから。
	良い意味で波風が立ちづらい・医療機関が多い・ダイナミズム、ロマンがない
	赤ちゃん訪問など市からのサポートが充実している。いつでも相談できる。
	今のところあまり困ったことがない為
	今は満足してます。でも、上の子が小学生になったら下の子の保育料が満額になってしまうので残念です。他の地域では上の子が小学3年まで下の子の保育料が半額になると知って幸手市は少子化が進むな…と思いました。
	医療、教育は普通水準だと思います。ただ、公民館などをサロン化するようなところは遅れている。(都会は多いですね。)
	医療サポートの面で助かるが、自動車をもっておらず、眼科や小児科へ急ぎょ行くと大変。
	医療は充実しているが、公園が少ない、道がせまい、交通量が多いため(安全性が問題)
	医療費が無料。支援センターがある。(どんぐり、児童館、ウェルスなど)小児科が多い。
	医療補助が中学生まででありがたい。教育の質はあまり良くないと感じる(他自治体と比べて)。
	空気がおいしい。
	子育て支援センター等の充実
	子育てしやすいが入院出来る小児科が少ない。
	子ども医療費が保障されている。子どもを通わせたいと思える私立幼稚園(ひまわり幼稚園)がある。
	子ども達の登下校を見守って下さっている方々がいること
	子供の教育環境が充実していると思うから。
	幸手の支援内容を見て他市町村から移住する話を聞いたから
	支援が良い。田舎特有の地域のつながりがまだ残っている。
	自然が多い。小児科のある医療機関が結構ある。

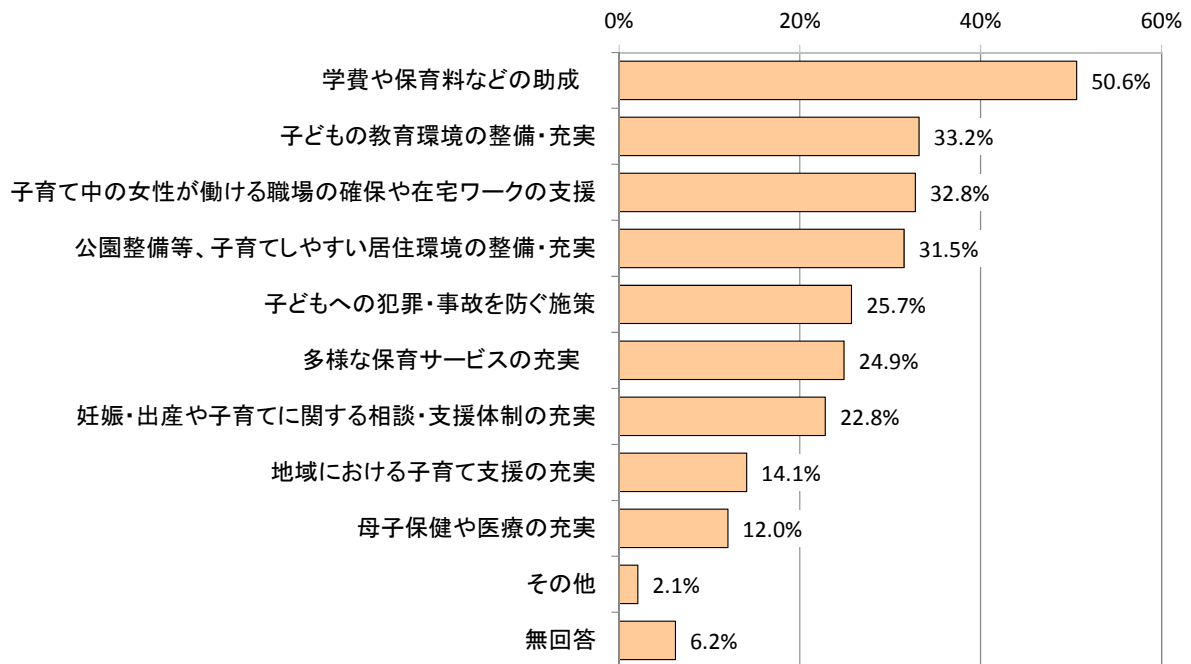
回答	主な理由
	自然が多く、のびのびと育てられる。公立の幼稚園が1つしかなく、存続もあやしい。吉田地区は市街化調整区域が多く新しい人が入ってきにくいので、学校の生徒数も少なく、増えることも少ない。
	自然災害が比較的少ない。緑地、農地が多い。食品スーパーが多い。
	自分が住んでいる地域の新しくできている住宅は市街化調整地域の為、1区画が広くのびのびと子供を外で遊ばせることが出来るし、車の交通量も少ないから。
	自分の子供が問題なく育ったから
	自分の周りでは待機児童問題の話を聞いたことがないから。
	地域のコミュニティが都会と比較すると充実しているのではないかと思うため。
	近くに公園や学校がある
	パパママ支援カードの利用可能店舗がそれなりにあるため。
	保育、学校教育に特色、充実させると若い人が興味を持ち移住が増えると思う。子供の教育を考えて住まいを選ぶ人がいるため。
	防犯パトロールや子供が逃げこめるような看板の家が多い。また、普段の買い物がしやすい田園と都市化が調和した町づくりをしている。公園が少ないかな？と思う。
	幼児、子ども向けの商品を売ってる店が少ない
3. どちらかといえばそう思わない	家の近くに公園がない。大雨時のかん水等
	医療が不安、公園の少なさ
	駅周辺が何も無い、定住の魅力が少ない、子育てへの支援特徴がない。
	街灯がなくうすぐらい細道ばかり。
	学校の学童の入室定員がいっぱいらしく受け入れが皆できる様にこれから改善して頂きたい。生徒も増えていくと思うので。
	現状市立の小学、中学に対しての魅力が無く、私立がある他の市、県に子供を通学させる親も多い。金銭に余裕が無い家庭の子が市立の学校にあつまり、結果学力の低下をまねく恐れがある。そういった子供達に対して学校側はどのように教育に力を入れているか私としては不明である。
	公共施設（公園等）あまり充実していないように見える。
	子育てとなると財政状況を関係してくると思う。給料と生活の実態があってないのでもっと支援が必要と思う。
	子ども医療費や補助を18才未満まで拡大してほしいから。
	市内で働ける所が少ない。保育園にあずけづらい。
	小学校の数が多く、生徒人数に差がありすぎる。この差で子供達の人格形成に問題がでてくるのではないかと心配、中学校の評判もあまり良くない。
	少子化が進行している。しかし、環境としては悪くないと思うので、周知次第なのではないか？
	他にもより充実した子育て支援が行われている自治体もあるから。
	都心から遠く、市内の交通の便も悪い、車がないと買物にも行けず、特に子育てに良い行政サービスもない、学校の質も特に良い所もなく、県外に出ないとまともな仕事も学校もない。市内から出ないと生活の質の向上は望めないため。
	保育園の不足
	店や公園など、あるところとないところの差がある。

回答	主な理由
4. そう思わない	幼稚園は私立ばかり・保育園は第2以外古すぎ・充実した習い事も市内にはない・児童館もあまり利用できる雰囲気でない
	交通の便が悪い、学校の治安が悪い、娯楽が無い、公園が無い、役所の職員の対応が悪い。
	子育てしている友人から“しやすい”という話を聞いたことがない。
	住民同士の協力が希薄だから
	小学生の子供を学童であずけたいが、学童の保育料が高すぎる。（ひとり親家庭）
	少子高齢化の進行により、小学校も減り、子供向けイベントの数も減った。給食費の無償化など、お金の支援に力を入れるのではなく、もっと子供が遊べる環境作りや市民として将来誇れるものを作って欲しい。私自身、幸手市での思い出よりも周辺の久喜や加須で遊んだ思い出の方が多い。幸手を思い出して懐しく思える街にして欲しい。
	道路整備が最悪。通学路？と疑ってしまう道。街灯、カーブミラー、足りてません。
	認可保育の対応時間では都内に通勤・勤務が困難
	病院が少ない、小さな子が遊べる場所が少ない。
	若い世代が少ない、小学校によって生徒数の差がありすぎる。大型商業施設が少ないので人が集まらない。市内各地から久喜駅、杉戸高野台駅にいけるバスが必要。農地がたくさんあるが、農業をやりたいがらない農家が多いので住宅、商業施設にする。
	若い人が子育てしやすいわけない。高れい者しかいない気がする。

問 33 安心して子どもを育てられるまちにするために、市が特に取り組むべきことは何だと思いますか。(3つまで○)

【全体】

「学費や保育料などの助成」が50.6%と最も多く、次いで「子どもの教育環境の整備・充実」が33.2%、「子育て中の女性が働ける職場の確保や在宅ワークの支援」が32.8%、「公園整備等、子育てしやすい居住環境の整備・充実」が31.5%の順となっています。



(N=241)

【男女別】

2番目に多い項目が、男性は「子どもの教育環境の整備・充実」、女性は「子育て中の女性が働ける職場の確保や在宅ワークの支援」となっています。

		回答者数	多様な保育サービスの充実	学費や保育料などの助成	妊娠・出産や子育てに関する相談・支援体制の充実	子どもの教育環境の整備・充実	地域における子育て支援の充実	公園整備等、子育てしやすい居住環境の整備・充実	子育て中の女性が働ける職場の確保や在宅ワークの支援	母子保健や医療の充実
全体	人数	241	60	122	55	80	34	76	79	29
	構成比		24.9%	50.6%	22.8%	33.2%	14.1%	31.5%	32.8%	12.0%
男性	人数	103	28	52	21	39	22	24	27	8
	構成比		27.2%	50.5%	20.4%	37.9%	21.4%	23.3%	26.2%	7.8%
女性	人数	132	32	69	33	40	11	51	52	21
	構成比		24.2%	52.3%	25.0%	30.3%	8.3%	38.6%	39.4%	15.9%
無回答	人数	6	0	1	1	1	1	1	0	0
	構成比		0.0%	16.7%	16.7%	16.7%	16.7%	16.7%	0.0%	0.0%

		子どもへの犯罪・事故を防ぐ施策	その他	無回答
全体	人数	62	5	15
	構成比	25.7%	2.1%	6.2%
男性	人数	34	1	7
	構成比	33.0%	1.0%	6.8%
女性	人数	27	4	4
	構成比	20.5%	3.0%	3.0%
無回答	人数	1	0	4
	構成比	16.7%	0.0%	66.7%

1位：白文字、2位：太文字

【年齢別】

20 歳代で「公園整備等、子育てしやすい居住環境の整備・充実」が最も多くなっています（「学費や保育料などの助成」も同率 1 位）。

		回答者数	多様な保育サービスの充実	学費や保育料などの助成	妊娠・出産や子育てに関する相談・支援体制の充実	子どもの教育環境の整備・充実	地域における子育て支援の充実	公園整備等、子育てしやすい居住環境の整備・充実	子育て中の女性が働ける職場の確保や在宅ワークの支援	母子保健や医療の充実
全体	人数	241	60	122	55	80	34	76	79	29
	構成比		24.9%	50.6%	22.8%	33.2%	14.1%	31.5%	32.8%	12.0%
10歳代	人数	14	4	4	2	5	2	1	5	1
	構成比		28.6%	28.6%	14.3%	35.7%	14.3%	7.1%	35.7%	7.1%
20歳代	人数	74	18	32	21	20	13	32	25	10
	構成比		24.3%	43.2%	28.4%	27.0%	17.6%	43.2%	33.8%	13.5%
30歳代	人数	128	31	76	27	44	18	38	44	16
	構成比		24.2%	59.4%	21.1%	34.4%	14.1%	29.7%	34.4%	12.5%
無回答	人数	25	7	10	5	11	1	5	5	2
	構成比		28.0%	40.0%	20.0%	44.0%	4.0%	20.0%	20.0%	8.0%
		子どもへの犯罪・事故を防ぐ施策	その他	無回答						
全体	人数	62	5	15						
	構成比	25.7%	2.1%	6.2%						
10歳代	人数	4	0	1						
	構成比	28.6%	0.0%	7.1%						
20歳代	人数	17	2	5						
	構成比	23.0%	2.7%	6.8%						
30歳代	人数	35	3	4						
	構成比	27.3%	2.3%	3.1%						
無回答	人数	6	0	5						
	構成比	24.0%	0.0%	20.0%						

1 位：白文字、2 位：太文字

【地区別】

吉田地区、香日向地区では「子どもの教育環境の整備・充実」、幸手地区では「公園整備等、子育てしやすい居住環境の整備・充実」、栄地区では「子育て中の女性が働ける職場の確保や在宅ワークの支援」（「学費や保育料などの助成」も同率 1 位）が最も多くなっています。

		回答者数	多様な保育サービスの充実	学費や保育料などの助成	妊娠・出産や子育てに関する相談・支援体制の充実	子どもの教育環境の整備・充実	地域における子育て支援の充実	公園整備等、子育てしやすい居住環境の整備・充実	子育て中の女性が働ける職場の確保や在宅ワークの支援	母子保健や医療の充実
全体	人数	241	60	122	55	80	34	76	79	29
	構成比		24.9%	50.6%	22.8%	33.2%	14.1%	31.5%	32.8%	12.0%
幸手地区	人数	34	7	17	5	9	5	18	10	2
	構成比		20.6%	50.0%	14.7%	26.5%	14.7%	52.9%	29.4%	5.9%
権現堂川地区	人数	12	4	7	2	3	3	3	6	3
	構成比		33.3%	58.3%	16.7%	25.0%	25.0%	25.0%	50.0%	25.0%
上高野地区	人数	43	8	20	11	13	6	14	14	6
	構成比		18.6%	46.5%	25.6%	30.2%	14.0%	32.6%	32.6%	14.0%
吉田地区	人数	11	2	6	4	7	1	2	2	1
	構成比		18.2%	54.5%	36.4%	63.6%	9.1%	18.2%	18.2%	9.1%
八代地区	人数	10	3	4	2	2	2	2	2	2
	構成比		30.0%	40.0%	20.0%	20.0%	20.0%	20.0%	20.0%	20.0%
行幸地区	人数	18	4	12	1	10	5	3	9	0
	構成比		22.2%	66.7%	5.6%	55.6%	27.8%	16.7%	50.0%	0.0%
栄地区	人数	11	3	4	3	3	1	2	4	3
	構成比		27.3%	36.4%	27.3%	27.3%	9.1%	18.2%	36.4%	27.3%
長倉地区	人数	32	11	17	11	10	2	9	8	4
	構成比		34.4%	53.1%	34.4%	31.3%	6.3%	28.1%	25.0%	12.5%
幸手東・緑台地区	人数	47	17	27	13	13	5	15	19	4
	構成比		36.2%	57.4%	27.7%	27.7%	10.6%	31.9%	40.4%	8.5%
香日向地区	人数	17	1	8	3	9	4	6	5	4
	構成比		5.9%	47.1%	17.6%	52.9%	23.5%	35.3%	29.4%	23.5%
無回答	人数	6	0	0	0	1	0	2	0	0
	構成比		0.0%	0.0%	0.0%	16.7%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%

		子どもへの犯罪・事故を防ぐ施策	その他	無回答
全体	人数	62	5	15
	構成比	25.7%	2.1%	6.2%
幸手地区	人数	12	0	3
	構成比	35.3%	0.0%	8.8%
権現堂川地区	人数	1	0	0
	構成比	8.3%	0.0%	0.0%
上高野地区	人数	8	1	4
	構成比	18.6%	2.3%	9.3%
吉田地区	人数	3	0	0
	構成比	27.3%	0.0%	0.0%
八代地区	人数	2	0	1
	構成比	20.0%	0.0%	10.0%
行幸地区	人数	3	1	0
	構成比	16.7%	5.6%	0.0%
栄地区	人数	2	2	0
	構成比	18.2%	18.2%	0.0%
長倉地区	人数	9	0	2
	構成比	28.1%	0.0%	6.3%
幸手東・緑台地区	人数	15	1	0
	構成比	31.9%	2.1%	0.0%
香日向地区	人数	5	0	1
	構成比	29.4%	0.0%	5.9%
無回答	人数	2	0	4
	構成比	33.3%	0.0%	66.7%

1位: 白文字、2位: 太文字

問 34 あなたの余暇の過ごし方について、あてはまるものをお答えください。(1)～(10)につきそれぞれ1つに○)

【全体】

全ての項目において、「市外ですることが多い」「あまりしない」が多いのが特徴となっています。

		回答者数	市内でよくする	市内でたまにする	市外ですることが多い	あまりしない	無回答
(1)地元の仲間たちと食事をする	人数	241	23	51	52	104	11
	構成比		9.5%	21.2%	21.6%	43.2%	4.6%
(2)スポーツ・運動・レジャーを楽しむ	人数	241	13	34	92	91	11
	構成比		5.4%	14.1%	38.2%	37.8%	4.6%
(3)スポーツ以外の趣味を楽しむ	人数	241	14	26	124	66	11
	構成比		5.8%	10.8%	51.5%	27.4%	4.6%
(4)家族とあそぶ	人数	241	23	44	107	57	10
	構成比		9.5%	18.3%	44.4%	23.7%	4.1%
(5)友達や知り合いとあそぶ	人数	241	8	33	153	37	10
	構成比		3.3%	13.7%	63.5%	15.4%	4.1%
(6)ドライブを楽しむ	人数	241	5	11	140	74	11
	構成比		2.1%	4.6%	58.1%	30.7%	4.6%
(7)ショッピングを楽しむ	人数	241	15	34	166	13	13
	構成比		6.2%	14.1%	68.9%	5.4%	5.4%
(8)地域の行事に参加する	人数	241	10	52	15	153	11
	構成比		4.1%	21.6%	6.2%	63.5%	4.6%
(9)ボランティア活動をする	人数	241	4	19	11	196	11
	構成比		1.7%	7.9%	4.6%	81.3%	4.6%
(10)その他	人数	241	2	1	2	45	191
	構成比		0.8%	0.4%	0.8%	18.7%	79.3%

1位：白文字、2位：太文字

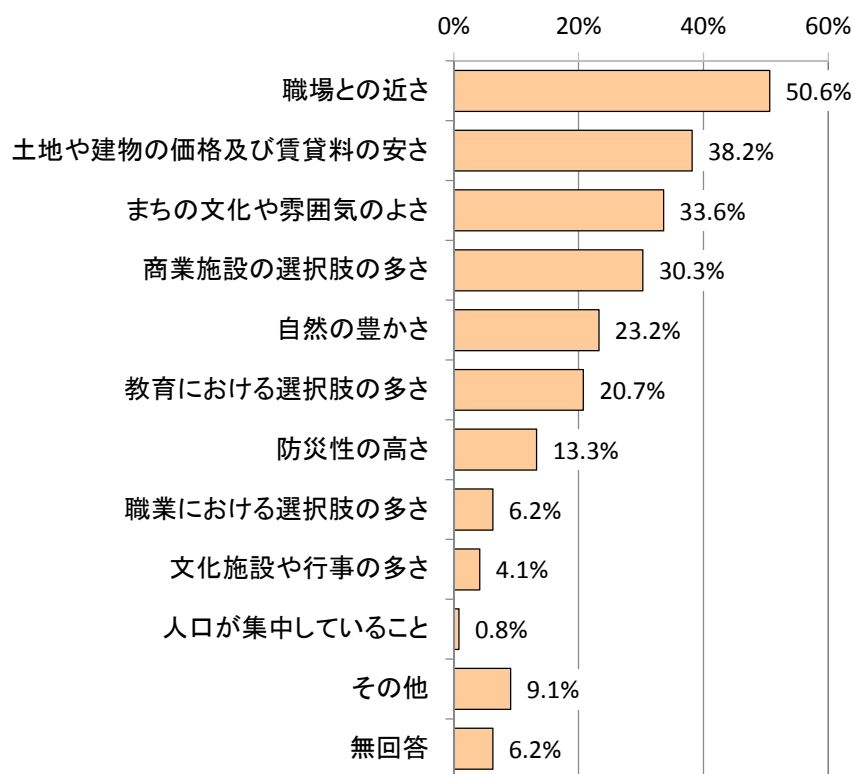
【主に利用する場所】

余暇の過ごし方	主な場所	
(1)地元の仲間たちと食事をする	- 市内のファミレス等 - 久喜市 - 春日部市 - 都内	- 市内の居酒屋 - 大規模小売店 - 友達の家
(2)スポーツ・運動・レジャーを楽しむ	- アスカル - 権現堂公園	- 春日部市 - 久喜市
(3)スポーツ以外の趣味を楽しむ	- 都内 - 図書館	春日部市
(4)家族とあそぶ	- 久喜市 - 春日部市 - 都内 - 自宅	- エムスタウン - エンゼル公園 - 権現堂公園
(5)友達や知り合いとあそぶ	- 都内 - 久喜市 - 春日部市	- 自宅 - 大宮
(6)ドライブを楽しむ	- 栃木方面 - 都内	市外
(7)ショッピングを楽しむ	- アリオ鷲宮 - モラージュ菫蒲 - 久喜市 - エムスタウン - 都内	- 春日部市 - ジョイフル本田 - 大宮 - レイクタウン
(8)地域の行事に参加する	市民まつり	市民まつり以外の祭り

問 35 あなたにとって居住地選びのポイントとして最も重視することは何ですか。(3つまで○)

【全体】

「職場との近さ」が 50.6%と最も多く、次いで「土地や建物の価格及び賃貸料の安さ」が 38.2%の順となっています。



(N=241)

【年齢別】

10 歳代は「まちの文化や雰囲気の高さ」が 2 番目に多くなっています。

		回答者数	職場との近さ	職業における選択肢の多さ	人口が集中していること	自然の豊かさ	教育における選択肢の多さ	文化施設や行事の多さ	まちの文化や雰囲気の高さ	防災性の高さ
全体	人数	241	122	15	2	56	50	10	81	32
	構成比		50.6%	6.2%	0.8%	23.2%	20.7%	4.1%	33.6%	13.3%
10歳代	人数	14	10	1	0	1	3	0	6	1
	構成比		71.4%	7.1%	0.0%	7.1%	21.4%	0.0%	42.9%	7.1%
20歳代	人数	74	40	4	1	18	14	5	30	10
	構成比		54.1%	5.4%	1.4%	24.3%	18.9%	6.8%	40.5%	13.5%
30歳代	人数	128	63	8	1	31	27	5	41	21
	構成比		49.2%	6.3%	0.8%	24.2%	21.1%	3.9%	32.0%	16.4%
無回答	人数	25	9	2	0	6	6	0	4	0
	構成比		36.0%	8.0%	0.0%	24.0%	24.0%	0.0%	16.0%	0.0%

		土地や建物の価格及び賃貸料の安さ	商業施設の選択肢の多さ	その他	無回答
全体	人数	92	73	22	15
	構成比	38.2%	30.3%	9.1%	6.2%
10歳代	人数	5	4	0	1
	構成比	35.7%	28.6%	0.0%	7.1%
20歳代	人数	32	25	11	2
	構成比	43.2%	33.8%	14.9%	2.7%
30歳代	人数	49	40	8	6
	構成比	38.3%	31.3%	6.3%	4.7%
無回答	人数	6	4	3	6
	構成比	24.0%	16.0%	12.0%	24.0%

1 位：白文字、2 位：太文字

【地区別】

権現堂川地区、行幸地区（「職場との近さ」も同率 1 位）、栄地区（「職場との近さ」も同率 1 位）、香日向地区では「まちの文化や雰囲気よさ」、八代地区、長倉地区では「土地や建物の価格及び賃貸料の安さ」が最も多くなっています。

		回答者数	職場との近さ	職業における選択肢の多さ	人口が集中していること	自然の豊かさ	教育における選択肢の多さ	文化施設や行事の多さ	まちの文化や雰囲気よさ	防災性の高さ
全体	人数	241	122	15	2	56	50	10	81	32
	構成比		50.6%	6.2%	0.8%	23.2%	20.7%	4.1%	33.6%	13.3%
幸手地区	人数	34	19	0	0	5	7	0	6	5
	構成比		55.9%	0.0%	0.0%	14.7%	20.6%	0.0%	17.6%	14.7%
権現堂川地区	人数	12	7	1	0	2	2	1	10	3
	構成比		58.3%	8.3%	0.0%	16.7%	16.7%	8.3%	83.3%	25.0%
上高野地区	人数	43	26	2	0	9	10	2	10	5
	構成比		60.5%	4.7%	0.0%	20.9%	23.3%	4.7%	23.3%	11.6%
吉田地区	人数	11	7	1	1	3	4	1	2	1
	構成比		63.6%	9.1%	9.1%	27.3%	36.4%	9.1%	18.2%	9.1%
八代地区	人数	10	5	0	0	1	1	1	2	2
	構成比		50.0%	0.0%	0.0%	10.0%	10.0%	10.0%	20.0%	20.0%
行幸地区	人数	18	8	2	0	5	5	1	8	2
	構成比		44.4%	11.1%	0.0%	27.8%	27.8%	5.6%	44.4%	11.1%
栄地区	人数	11	4	1	0	3	2	2	4	3
	構成比		36.4%	9.1%	0.0%	27.3%	18.2%	18.2%	36.4%	27.3%
長倉地区	人数	32	13	3	1	9	5	2	8	3
	構成比		40.6%	9.4%	3.1%	28.1%	15.6%	6.3%	25.0%	9.4%
幸手東・緑台地区	人数	47	25	5	0	12	10	0	19	4
	構成比		53.2%	10.6%	0.0%	25.5%	21.3%	0.0%	40.4%	8.5%
香日向地区	人数	17	6	0	0	6	4	0	11	4
	構成比		35.3%	0.0%	0.0%	35.3%	23.5%	0.0%	64.7%	23.5%
無回答	人数	6	2	0	0	1	0	0	1	0
	構成比		33.3%	0.0%	0.0%	16.7%	0.0%	0.0%	16.7%	0.0%

		土地や建物の価格及び賃貸料の安さ	商業施設の選択肢の多さ	その他	無回答
全体	人数	92	73	22	15
	構成比	38.2%	30.3%	9.1%	6.2%
幸手地区	人数	14	9	5	4
	構成比	41.2%	26.5%	14.7%	11.8%
権現堂川地区	人数	3	3	0	0
	構成比	25.0%	25.0%	0.0%	0.0%
上高野地区	人数	16	17	3	3
	構成比	37.2%	39.5%	7.0%	7.0%
吉田地区	人数	2	4	0	0
	構成比	18.2%	36.4%	0.0%	0.0%
八代地区	人数	6	2	1	0
	構成比	60.0%	20.0%	10.0%	0.0%
行幸地区	人数	5	6	2	0
	構成比	27.8%	33.3%	11.1%	0.0%
栄地区	人数	3	3	3	0
	構成比	27.3%	27.3%	27.3%	0.0%
長倉地区	人数	19	10	2	1
	構成比	59.4%	31.3%	6.3%	3.1%
幸手東・緑台地区	人数	19	13	4	2
	構成比	40.4%	27.7%	8.5%	4.3%
香日向地区	人数	5	6	2	1
	構成比	29.4%	35.3%	11.8%	5.9%
無回答	人数	0	0	0	4
	構成比	0.0%	0.0%	0.0%	66.7%

1位：白文字、2位：太文字

問 36 10年後の幸手市を今よりも良いまちにするために、ご自身や若い世代の方で
 することがあれば教えてください。

1. 若い世代の参加

主なご意見
・今不満に思っていることを意見する。 ・発展の為に多くのアイディアを出すこと。また、市の行事やイベントに協力して、活気ある街作りの手伝いをする。幸手市を発展させていくには若者の意見をもっと取り入れていくべきだと考える。 ・若い世代と年配の方々との考え方のギャップなどを埋める、ただ直接話し合うのは難しいかもだから、まずはアンケートやネットで意見を集めるとか？ ・若い世代中心の行事運営、他の市からも集まるくらいのイベントを行う。 ・若い世代の幸手市に対する関心が薄れているのではないかと最近は感じています。協働の機会を増やし、市民が積極的に参加することによって関心を高めることが幸手市のまちづくりには重要となるのではないかと思います。 ・ボランティアに出る。幸手市の良い所、ダメな所を考える。若い世代にアンケートで聞いてみたい。 ・若い単身世帯なども含めて自治会に参加するべき。

2. 地域内での交流

主なご意見
・地元の人とコミュニケーションをとること ・地域間のつながりをより良くするような催しの企画。周辺住民とのつながりが強ければ、満足度が高くなると思う。 ・地域のつながりを深くする方がよい。コミュニケーションを積極的にとる。

3. 幸手市へ定住

主なご意見
・幸手市に定住 ・幸手で家庭を持って人口を増やすこと

4. まちの魅力発信

主なご意見
・若い世代の目線で魅力を発信していく ・SNSで情報を発信する。

5. 市の環境を守る

主なご意見
・子育てをしていく中で、子どもたちに幸手の豊かな自然や田園風景のよさを伝えることで環境を大切にする子ども（ポイ捨てしない）を育てる。地域を歩いているとけっこうゴミのポイ捨てが気になります…。 ・ゴミなどのポイ捨てをやめるだけでも少しきれいな町になると思う。

6. 市の資源の保全・活用

主なご意見
・今も残る文化や伝承、歴史、権現堂、桜堤など大切にし、守っていき、市に対しての関心が若い世代にも深まるようにすることで、「このまちの力になろう」「このまちに住んで良かった」という人たちが増え、まちづくりに関わりたいという人が増えれば市も活生化するのではないか、と思いました。 ・特産物、ブランドを作り差別化

7. 安全・安心なまちづくり

主なご意見
・深夜、外で騒がないよう注意すべきだと思います。 ・幸手団地が人がいなくて恐い、団地の活用を改善すべきだと思う。

8. 子育て世代が住みたいまちづくり

主なご意見
・子育て、教育への支援をより充実させる。→費用の面でも負担の面でも ・子育てにいい街。手あてはもちろん、働く場が欲しい。 ・市外に住む子育て世代が住みたいと興味をもつようなまちづくり（子供の教育環境の充実、保育所に入りやすく、こども園にするなど保育所でも幼稚園のように教育を充実させて欲しい）

9. 教育の充実

主なご意見
・教育施設の拡充 ・無料の塾・誰でも聞けるセミナー教育、講師の募集

10. 駅周辺の活性化

主なご意見
・宿場町の旧家を利用した歴史を感じることができるまちづくり。昨今の歴史ブームの波に乗るチャンスだと思います。 ・今はシャッター街のような、商店街の充実。（ハロウィーンやクリスマス、豆まきイベント等の子連れファミリーが行きたくくなるようなものを行うとよいと思う） ・街の中心部である商店街が何十年前のまま？？みたいな雰囲気なのでもう少し活性化できたら良いと思う。

11. 企業誘致

主なご意見
・覇気のなさすぎる商店街をどうにかできないのであれば、大型のモールやコストコなどの施設を誘致すべき。せっかくインターが出来たので利用者を増やすためには「幸手にはコレがある！」を作らなければどんどん廃れてしまう。 ・人口の減少を減らすためにも、若い世代が住みやすくすることが一番であると思うので、商業施設（例えばコストコやモラージュの様なもの）を空き地に作ってほしい。 ・まずは人口を増やすため大型商業施設を増やすこと。そうすれば周りに住宅が増えて自然と人口が増える。そうすれば近隣に公園などきれいに整備される。 ・駅前前の商店を人が集まる様な店にして欲しい。大きなショッピングモールかコストコを作って人をよんで欲しい。そこで働きたい！！ ・圏央道（幸手IC）付近の工業の発達により、財政の安定化と財源の増加

12. 交通網の充実

主なご意見
・都内に通勤時間を短縮できるような交通網強化へ活動

13. その他

主なご意見
・（現在の）市がやらないことを未来の若者に押しつけることはダメでしょう。市が変えて下さい！！良い方向に！！ ・若い世代の負担になる未来しか見えないが、これ以上の負担は正直辛い。地元に残り地域のために働くくらいしか出来ない。

9 自由記述欄

現総合振興計画の政策別に分類した主なご意見を紹介します。

1. 安心安全・環境分野

主なご意見
・倉松川による冠水をどうにかする。 ・街灯が少ないのでこわいです。 ・毎年繰り返される水害に生活不便を予儀無くされている人々は、私一人ではないと思います。安全・安心して住める街づくりに恒久的な治水対策をお願い申し上げます。 ・水害対策を第1に希望します

2. 健康福祉分野

主なご意見
・医療機関（無床診療所）特に耳鼻科、皮フ科、小児科、心療内科を誘致して市民が受診する時の選択技を増やしてほしい。 ・駅の近くに民間の保育園を。 ・幼稚園・保育園の待機児童0（ゼロ）へ。 ・一時保育ができる場所が少ない。又一時保育できる曜日も平日のみが多数で、休日、土、日に受け入れてくれる場所は幸手市に無いため、他の市に子供をつれていく必要がある。幸手市内でも土、日等に受け入れてくれる保育所をふやしてほしい。 ・子どもの減少により高齢化がますます進むのは周知のことと思うが、一人暮らしの安否や空き家をどうしていくのか。

3. 都市基盤分野

主なご意見
・デマンド交通は不用。デマンドの自動車が30分以上駐車しているのをほぼ毎日2～4回くらい見かける。他の交通手段を考えるべきと思う。 ・久喜幸手線の道幅がせまくて危ないので何とかしてほしい。 ・中心市街地の活性化。 ・デマンド交通不満利用出来ない。電話して近ければことわれる。 ・幸手市内住宅地はほとんどが4m道路で乗用車がすれ違うのも大変です。今後都市計画で道路は6m以上にすべきだと思います。

4. 教育分野

主なご意見
・ 小学校の統廃合（八代小、吉田小、権現堂川小） ・ 子どもたちの教育に力を入れて頂きたいと思っています。教育といっても管理的、指導的なものではなく、子どもたち1人1人が主体となり、尊重され、考え、学んでいく方向の教育が理想的だと考えています。

5. 産業分野

主なご意見
・ 大型商業施設を幸手IC付近につくれば、幸手の活性化になると思うので、つくるべきだと思う。 ・ 旧日光街道沿いの古い商家を見学できるようにすれば、観光にも役立つし、興味の有る市民も、見学しに行くと思う。個別が無理ならちょっとした歴史資料館や、美術館などを造るとよいのではないかな？ ・ さくらが咲く時、権現堂しか人は来ないから、他にも寄れる店、話題になる様な食べ物やおみやげを作って欲しい。

6. 市民活動・人権分野

主なご意見
・ 近隣住民に不安がある。ゴミや動物等指導してほしい。 ・ 地域のコミュニティー作り。

7. 行財政運営分野

主なご意見
・ 防災無線の声をもう少し大きくはっきり言ってほしい。何を言っているかわからない。 ・ 次の世代への負担軽減の為に、財政健全化を進めてもらいたいです。

參考資料 調查票

幸手市 市民意識調査

～アンケート調査ご協力のお願い～



日頃から市政に対しご理解・ご協力をいただきありがとうございます。

このたび幸手市では、現行の第5次幸手市総合振興計画の計画期間が平成30年度で終了するため、平成31年度から平成40年度までを計画期間とする第6次幸手市総合振興計画を策定します。

総合振興計画は、今後の市政運営の方針を定める重要な計画です。

新しい計画の策定にあたり、市民の皆様が今後の市政運営について重要とお考えになっていることは何かを把握するため、この調査を行います。

調査にあたっては、18歳以上の市民の皆様の中から2,000人を無作為に抽出し、調査票を送らせていただきました。

ご回答いただいた内容は、統計的に処理し、個人が特定されることはありません。

本市のよりよい発展のために、率直なご意見をお聞かせください。

ご多用のこととは存じますが、本調査の趣旨をご理解いただきご協力くださいますようお願いいたします。

平成29年11月 幸手市長 渡辺 邦夫

～ご記入にあたってのお願い～

- 1 封筒の宛名の方ご本人がお答えください。（ご本人が記入できない場合は、ご家族の方などがご本人の意思を確認しながらご記入ください。）
- 2 回答は、この調査票に直接ご記入ください。
- 3 回答のあてはまる番号を○で囲んでください。「その他」にあてはまる場合は、お手数ですが（ ）の中に具体的な内容の記載をお願いいたします。
- 4 質問によっては、回答していただく方が限られる場合があります。その場合、該当する設問のみご回答をお願いします。
- 5 ご記入がすみましたら、**12月22日（金）までに**、この調査票を同封の返信用封筒（切手不要）に入れてポストにご投かんください。

※ 返信用封筒に印刷されているバーコードは、郵便局での仕分け業務に必要なものであり、住所や氏名等を特定するものではありません。

※ ご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

お問い合わせ先 幸手市役所 政策調整課 政策・魅力創造担当
電話：0480-43-1111（代表）（内線4401）

1. あなたのことについておたずねします

問1 あなたの性別は、どちらですか。(1つに○)

1. 男性

2. 女性

問2 あなたの年齢は、次のどれに該当しますか。

(平成29年12月1日現在の年齢をお答えください。)(1つに○)

1. 10歳代

5. 50歳代

2. 20歳代

6. 60歳代

3. 30歳代

7. 70歳代

4. 40歳代

8. 80歳以上

問3 あなたの就業形態は、次のどれに該当しますか。(1つに○)

1. 農業

2. 自営業

3. 会社員

4. 公務員

5. パートタイマー・アルバイト

6. 専業主婦(夫)

7. 無職

8. 学生

9. その他()

問4 幸手市内に通算して何年ぐらいお住まいですか。(1つに○)

(市内で転居している方は、幸手市での居住年数を合算してください。)

1. 2年未満

2. 2年～6年未満

3. 6年～11年未満

4. 11年～21年未満

5. 21年～31年未満

6. 31年以上

問5 お住まいの地区は、どちらですか。(地区名の1つに○)

地区名	丁名・字名
1. 幸手地区	中1～4丁目、北1～3丁目、大字内国府間、 大字幸手(幸手小学校通学区域内)
2. 権現堂川地区	大字権現堂、大字上吉羽(権現堂川小学校通学区域内)、 大字神明内、大字木立
3. 上高野地区	南1～3丁目、上高野1丁目、大字上高野
4. 吉田地区	大字惣新田、大字下字和田、大字上字和田、大字下吉羽、 大字西関宿、大字花島、大字中島、大字細野、大字槇野地
5. 八代地区	戸島1～2丁目、吉野1丁目、天神島1丁目、 平須賀1～2丁目、大字戸島、大字吉野、大字天神島、 大字平須賀、大字神扇、大字平野、大字中野、大字長間
6. 行幸地区	大字千塚(行幸小学校通学区域内)、 大字円藤内(県道幸手加須線の北側)、大字松石、大字高須賀、 大字外国府間
7. 栄地区	栄、大字幸手(さかえ小学校通学区域内)
8. 長倉地区	中5丁目、西1～2丁目、大字幸手(長倉小学校通学区域内)、 大字中川崎、大字下川崎、大字千塚(長倉小学校通学区域内)、 大字円藤内(県道幸手加須線の南側)
9. 幸手東・緑台地区	東1～5丁目、緑台1～2丁目、 大字幸手(さくら小学校通学区域内)、 大字上吉羽(さくら小学校通学区域内)
10. 香日向地区	香日向1～4丁目

問6 通勤・通学先は、次のどれに該当しますか。(1つに○)

- 1. 幸手市内
- 2. 埼玉県内
- 3. 東京都内
- 4. 東京都、埼玉県以外の県
- 5. 通勤・通学はしていない

問7 世帯構成は、次のどれに該当しますか。(1つに○)

- 1. ひとり暮らし(一人世帯)
- 2. 夫婦のみ(一世代世帯)
- 3. 親と子(二世代世帯)
- 4. 親と子と孫(三世代世帯)
- 5. その他()

問8 婚姻の状況は、次のどれに該当しますか。(1つに○)

- 1. 既婚(配偶者あり)
- 2. 離別・死別した
- 3. 未婚

2. 幸手市の住みやすさ・定住意向についておたずねします

問9 幸手市は住みやすいと思いますか。(1つに○)

- 1. 住みやすい
- 2. どちらかといえば住みやすい
- 3. どちらかといえば住みにくい
- 4. 住みにくい
- 5. わからない

問 10 今後も幸手市に住み続けたいと思いますか。(1つに○)

1. 永住したい
2. 当分住み続けたい
3. できれば市外に転出したい
4. 市外に転出したい、または転出する予定である
5. わからない

}

問 11 へ

}

問 12 へ

問 13 へ

問 11 問 10 で「1」「2」に回答した方におたずねします。

「住み続けたい」と思う理由は何ですか。(3つまで○)

1. 親や親戚が近くにいる(または同居している)から
2. 知人や友人が近くにいるから
3. 職場や学校が近いから
4. 交通の便がよいから
5. ふだんの買い物が便利だから
6. 飲食・娯楽・おしゃれに便利だから
7. 近所の雰囲気がいから
8. 自然環境がよいから
9. 災害に強いから
10. 治安がよいから
11. 医療施設が充実しているから
12. 歴史や文化があるから
13. 老後の暮らしに対する不安が少ないから
14. 子どもの教育環境がよいから
15. 子育てする環境がよいから
16. 土地や家を所有しているから
17. 賃貸料が安いから
18. 生まれ育ったところだから
19. 住み慣れているから
20. 転出する費用がないから
21. その他 ()

問 12 問 10 で「3」「4」に回答した方におたずねします。

「転出したい」「転出する予定である」の理由は何ですか。(3つまで○)

1. 親や親戚が近くにいないから
2. 知人や友人が近くにいないから
3. 職場や学校が遠いから
4. 交通の便が悪いから
5. ふだんの買い物が不便だから
6. 飲食・娯楽・おしゃれに不便だから
7. 近所の雰囲気合わないから
8. 自然環境が悪いから
9. 災害に不安があるから
10. 治安が悪いから
11. 医療施設が不十分だから
12. 歴史や文化が浅いから
13. 老後の暮らしに不安があるから
14. 子どもの教育環境が悪いから
15. 子育てする環境が悪いから
16. 土地や家を所有していないから
17. 賃貸料が高いから
18. 生まれ育ったところでないから
19. 結婚や就職で出ていくことになるから
20. お金が貯まったから
21. その他 ()

問 13 幸手市をもっと住み続けたいと思えるまちにしていくためには、特にどのような点に重点を置いたまちづくりを進めるべきだと思いますか。(2つまで○)

1. 田園空間と都市が調和した自然豊かなまち
2. 子育て・教育支援が充実した子どもを産み育てたいまち
3. 高齢者が元気に生きがいを持って生活できるまち
4. ゆとりある空間と充実したライフラインで快適な住環境を持ったまち
5. 観光地をPRし、多くの観光客が訪れるまち
6. 商工業や農業などの産業が盛んで活力とにぎわいあるまち
7. 災害対策や防犯対策の充実した安全なまち
8. 地域活動・地域コミュニティが充実した地域が一体となったまち
9. 旧宿場町などの地域資源を活用した伝統・歴史を感じるまち
10. 一人ひとりが生涯学習や文化活動、生涯スポーツに親しめるまち
11. その他 ()

3. 市民協働のまちづくりについておたずねします

問 14 幸手市では、※協働のまちづくりが進んでいると思いますか。（1 つに○）

※「協働」とは、市民と行政が対等な立場で協力し、互いに同じ目的意識を持ちながら目的達成に向けて取り組んでいくこと。

- 1. そう思う
- 2. どちらかといえばそう思う
- 3. どちらかといえばそう思わない
- 4. そう思わない

問 15 協働により取り組むことが重要だと思うものは何ですか。（3 つまで○）

- 1. 地域コミュニティ（自治会活動の推進、地域行事の開催、助け合い等）
- 2. 文化、芸術、スポーツ（活動団体の支援、催し物の開催等）
- 3. 環境保全（自然環境の保全、河川の浄化、リサイクル等）
- 4. 地域福祉（高齢者や障がい者の見守り、支援等）
- 5. 災害対策（防災体制の整備、被災者への支援等）
- 6. 地域安全（交通安全活動、防犯活動等）
- 7. 青少年健全育成（健全育成活動の推進等）
- 8. その他（ ）

問 16 あなたは、今後、市政に参加（市の計画づくりや市の事業などへの参加）していきたいと思いますか。（1 つに○）

- 1. 積極的に参加したい
- 2. 参加したいが、現状では困難
- 3. 参加したくない
- 4. その他（ ）

市内に在住・在勤の 18 歳以上 39 歳以下の方を対象に、これからのまちづくりについて話合う「若者サミット」を企画しています。参加をご希望の場合は、別添の申込書をご覧ください。

4. 幸手市の施策についておたずねします

問 17 幸手市が他の自治体と比較して優れていると思うことは何ですか。(3つまで○)

1. 都心から比較的近くアクセスがよい
2. 自然災害が少ない
3. 犯罪が少ない
4. 地域の結びつきが強い
5. 農業が盛んである
6. 買い物の便がよい
7. 子育て環境が充実している
8. 福祉が充実している
9. 生活環境が良く住みやすい
10. 自然環境が豊富である
11. 歴史のあるまちである
12. 人口密度が低い
13. 教育環境が充実している
14. 権現堂公園等の観光地がある
15. 圏央道のインターチェンジがある
16. 未開発地が多く、これから発展する可能性がある
17. その他 ()
18. 特にない

問 18 幸手市が他の自治体と比較して劣っていると思うことは何ですか。(3つまで○)

1. 市の財政状況が厳しい
2. 人口が減少傾向である
3. 交通の便が悪い
4. 下水等排水対策が遅れている
5. 地域の結びつきが弱い
6. 農業の後継者不足が深刻である
7. 商業施設が少ない
8. 子育て環境が充実していない
9. 福祉が遅れている
10. 少子化が進んでいる
11. 高齢化が進んでいる
12. 道路整備が遅れている
13. 教育環境が充実していない
14. 集客力のある施設、観光地が少ない
15. 市民協働の取組が進んでいない
16. 行政の質が十分でない
17. その他 ()
18. 特にない

問 19 行政施策の重要度および満足度について、おたずねします。((1)～(50)につきそれぞれ1つに○)

評 価 項 目 (施策の例)	重要度						満足度				
	重要	どちらかといえば重要	ふつう	どちらかといえば重要でない	重要でない		満足	どちらかといえば満足	ふつう	どちらかといえば不満	不満
(例) 住みよいまちづくり	①	2	3	4	5	→	1	②	3	4	5
(1) 環境にやさしい地域づくり 自然環境の保全、地球温暖化・生活雑排水・公害対策	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
(2) 廃棄物の排出抑制 広域的な取組の強化、廃棄物処理・体制整備、リサイクル活動などの推進	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
(3) 危機管理体制の強化 危機管理体制の確立、幸手市国民保護計画の推進	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
(4) 災害対策の充実 自主防災組織の育成・支援、災害に関する啓発・情報提供、応急物資等の確保、応援体制の拡充、地域防災計画の充実	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
(5) 総合治水対策の推進 保水・遊水機能の確保、排水対策の推進、河川の整備	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
(6) 地域安全活動の充実 犯罪防止活動の充実、地域防犯活動団体の育成・支援、安心できる住環境の整備	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
(7) 交通安全対策の推進 交通安全意識の向上、カーブミラー・ガードレールなどの整備	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
(8) 消防・救急体制の充実 埼玉東部消防組合の消防・救急業務への支援、消防団の充実・支援	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
(9) 子育て支援の充実 地域の子育て支援の充実、母子保健事業の充実、子育て相談・連携体制の充実、子育てと仕事の両立支援、経済的支援	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5

評 価 項 目（施策の例）	重要度						満足度				
	重要	どちらかといえば重要	ふつう	どちらかといえば重要でない	重要でない		満足	どちらかといえば満足	ふつう	どちらかといえば不満	不満
(10) 健康づくりの支援 市民の健康づくり支援、特定健康診査・特定保健指導、がん等疾病予防事業、健康相談・健康教育、訪問指導の充実、感染症予防対策の推進	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
(11) 地域医療体制の充実 地域医療体制・救急医療体制・小児救急医療体制の充実、献血の普及啓発	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
(12) 地域福祉の推進 福祉コミュニティの育成、地域福祉活動の推進、福祉・医療・保健の連携推進	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
(13) 高齢者福祉の充実 高齢者の生きがいづくり活動への支援、生活支援サービスの充実	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
(14) 介護保険制度の充実 介護保険事業の円滑な運営、介護サービスの充実、介護予防事業の充実、地域包括支援センターの充実	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
(15) 障がいのある人の自立と社会参加の支援 障がいのある人の自立・社会参加の促進、福祉サービス・生活支援の充実、保健・医療サービスの推進、障がい児の教育・療育の充実	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
(16) 社会保障制度の充実と円滑化 国民健康保険制度の充実、後期高齢者医療制度の運営、国民年金制度の啓発、生活保護の適正実施、低所得者の自立支援	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
(17) 計画的な土地利用 土地利用構想の実現化、都市計画マスタープランの推進、土地利用の規制・誘導、住民参加型のまちづくり	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5

評価 項目（施策の例）	重要度						満足度				
	重要	どちらかといえば重要	ふつう	どちらかといえば重要でない	重要でない		満足	どちらかといえば満足	ふつう	どちらかといえば不満	不満
(18) 幸手駅周辺の開発 西口区画整理の推進、東口周辺の市街地整備の推進	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
(19) 田園都市景観の形成 田園景観の保全・創造、良好な住環境と都市景観の整備・保全、屋外広告物対策の充実、大規模建築物等への指導	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
(20) 水と緑の環境づくり 公園整備の推進、緑地・水辺環境の整備・保全	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
(21) 道路網の整備 幹線道路や生活道路、橋りょうの整備・維持管理	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
(22) 公共交通機関の拡充 デマンド交通を含めた公共交通機関の充実	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
(23) 安全な水の供給 水の安定供給、水の有効利用の推進	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
(24) 下水道の整備 公共下水道の整備、水洗化の促進、下水道施設の維持管理の充実	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
(25) 児童・生徒の安心・安全の確保 校舎等の大規模改修の促進、児童・生徒の心身の健康づくり、地域と連携した安全の確保	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
(26) 学校教育環境の整備 総合的な教育行政の推進、地域との交流の推進、就学の援助、進学への支援、特別支援教育の充実、余裕教室の活用、高等教育の振興	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
(27) 学校教育内容の充実 基礎・基本の充実、時代の変化に応じた教育の充実、指導体制の充実、教育相談の充実、幼稚園教育の振興	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5

評 価 項 目（施策の例）	重要度						満足度				
	重要	どちらかといえば重要	ふつう	どちらかといえば重要でない	重要でない		満足	どちらかといえば満足	ふつう	どちらかといえば不満	不満
(28) 青少年の健全な育成 青少年活動の促進、非行防止活動の推進	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
(29) 社会教育の充実 生涯学習の総合的推進、健康の増進と生涯スポーツ・レクリエーションの振興、社会教育施設の整備・充実、文化芸術活動の振興	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
(30) 文化財の保護・活用 文化財の保護及び愛護意識の啓発、文化財・歴史資料の調査・研究と情報提供および歴史資料の公開	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
(31) 農業基盤の整備 かんがい用排水路の整備、農業経営の支援、後継者の育成・支援	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
(32) 地域農業の振興 地産地消の推進、ブランド化・特産品開発の支援、市民交流農業の推進	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
(33) 中心市街地の活性化 商店街の魅力ある環境整備、中心市街地活性化事業の推進	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
(34) 商業・サービス業の活性化 経営力向上の支援、後継者の育成・支援、商業団体の活動の支援	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
(35) 工業の活性化 経営力向上の支援、地元雇用の拡大、工業用地の確保、企業立地の促進	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
(36) 観光の振興 観光施設・ルートの整備、伝統行事等の活用、観光資源の掘り起こしと活用、観光事業の充実・連携、観光協会への支援・連携	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
(37) 勤労者対策の充実 雇用情報の提供、就業環境の充実、福利厚生への支援の充実	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5

評 価 項 目（施策の例）	重要度						満足度				
	重要	どちらかといえば重要	ふつう	どちらかといえば重要でない	重要でない		満足	どちらかといえば満足	ふつう	どちらかといえば不満	不満
(38) 消費生活の支援 消費生活相談の充実、情報提供の推進、消費者活動の支援	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
(39) 市民との協働の推進 協働体制の整備、まちづくり活動の支援	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
(40) コミュニティ活動の推進 コミュニティ活動の支援、コミュニティ意識の醸成	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
(41) 人権意識の高揚 啓発活動の推進、人権相談活動の充実、人権・同和教育の充実、市民活動の支援、生活環境の充実	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
(42) 男女共同参画社会の推進 推進体制の充実と市民活動の支援、意識啓発、男女が共に社会参加できる環境づくり、セクハラ・DV対策	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
(43) 平和・国際交流の推進 平和事業の推進、国際交流の充実、国際理解の推進、多文化共生の地域づくりの推進	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
(44) 計画的な行政運営 総合振興計画実施計画の進捗管理・評価、事務事業の見直し、効率的な行政組織の見直し、民間活力の導入	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
(45) 財政健全化の推進 財源の確保、適正な受益者負担の確保、収納率向上対策、適正な財源配分、補助金の適正交付	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
(46) 広報・広聴・情報公開の充実 タウンミーティング等の実施、市民意識の調査・意見募集、広報刊行物の充実、インターネットの活用、情報公開制度の充実	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
(47) 信頼のある人材管理・育成 人事管理の充実、職員の能力開発	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5

評価 項目（施策の例）	重要度						満足度				
	重要	どちらかといえば重要	ふつう	どちらかといえば重要でない	重要でない		満足	どちらかといえば満足	ふつう	どちらかといえば不満	不満
(48) 地域情報化の推進 電子自治体の推進、地域情報通信システムの研究・活用、個人情報の保護	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
(49) 広域行政の確立 広域圏計画の推進、広域的な連携の検討・強化	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
(50) 移住・定住支援事業の推進 3世代ファミリー定住支援事業補助金、結婚新生活支援事業補助金交付事業	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5

問 20 あなたの住まいの地域について、今後どのような土地利用に力を入れていけばよいと思いますか。(3つまで○)

1. 防災面から住宅を不燃化する区域を指定したほうがよい
2. 駅周辺の市街地整備を充実させたほうがよい
3. 大型の商業施設があったほうがよい
4. 日常の買い物ができる店舗があったほうがよい
5. 良好な住環境（静かさ、緑の景観など）を充実させたほうがよい
6. 商業や工業の発展のためには、農地を活用することもやむを得ない
7. 環境に配慮した工場であれば、地域内にあってもよい
8. 身近に働きに行けるような企業や工場が増えるとよい
9. 農業の後継者が不足しているので、農地以外の活用をしたほうがよい
10. 農地は環境や防災上重要な機能を有しているので、保全したほうがよい
11. 河川や水辺環境の整備をもっと充実させたほうがよい
12. その他（ ）

5. 暮らしの安心・安全についておたずねします

問 21 あなたのお住まいの地域は、災害に対し安全だと思いますか。（1 つに○）

1. 安全だと思う
2. どちらかといえば安全だと思う
3. どちらかといえば危険だと思う
4. 危険だと思う
5. わからない

問 22 あなたのご家庭では、大地震などの災害に備えて、どのようなことをしていますか。
（あてはまるものすべてに○）

1. 家屋の耐震診断・補強をした
2. ブロック塀の点検をした
3. 家具などを固定した
4. 消火器の点検をしている
5. 非常食などを備蓄している
6. 貴重品などの持ち出し品を備蓄している
7. 懐中電灯や携帯ラジオなどを準備している
8. 避難場所や連絡方法を決めている
9. 防災訓練に参加している
10. 防災メールに登録をしている
11. 特に何もしていない
12. その他（ ）

問 23 大地震などの災害に備えて、どのようなことに力を入れていく必要があると思いますか。（2 つまで○）

1. 家屋の延焼防止策
2. 避難所の整備と周知
3. 食料や支援物資の調達
4. 仮設住宅、仮設トイレの確保
5. 電気、ガス、水道などのライフラインの確保
6. 地域での助け合いの体制の強化
7. 災害時の高齢者、障がいのある人などの避難支援
8. 情報伝達手段の拡充
9. その他（ ）

6. 行財政運営についておたずねします

問 24 行財政運営の改善に向けて必要だと思うものは何ですか。(2つまで○)

1. 事業の取捨選択を進め、事業の重点化を図る
2. 既存の施設の統廃合を進める
3. 職員の質の向上を図る
4. 民間事業者の活用を進める
5. インターネット等を活用して、在宅でも各種の申請ができるようにする
6. 行政への市民参画を推進する
7. その他 ()
8. わからない

問 25 市民の負担と行政サービスとの関係はどのようにお考えですか。(1つに○)

1. 市民負担が増えても、行政サービスの水準を充実すべき
2. 現状維持でよい
3. 行政サービスの水準が低下してもよいので、負担を軽くしてほしい
4. その他 ()
5. わからない

問 26 今後、重点的に取り組むべきと思う施策は何ですか。(3つまで○)

1. 温暖化対策事業の推進
2. 循環型社会の形成(ごみの減量化など)
3. 災害に強いまちづくり
4. 地域子育て支援体制の充実
5. 地域医療体制の充実
6. 高齢者福祉・介護予防事業の充実
7. 幸手駅周辺の開発(西口土地区画整理)
8. シティセールスの推進
9. 特色ある学校教育の充実
10. 地産地消の推進
11. 中心市街地の活性化
12. 市民と行政の協働体制の整備
13. NPO・コミュニティ等によるまちづくり活動の支援
14. 行政運営の効率化
15. 財政の健全化
16. その他 ()

7. 市政情報の発信や収集についておたずねします

問 27 あなたは市政に関する情報をどのようなものから得ていますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 広報さって
2. 市ホームページ
3. 議会だより
4. 暮らしのガイドブック
5. チラシ・ポスター
6. 自治会などの集まり
7. 新聞
8. 回覧板
9. その他 ()

問 28 あなたは市政に関する情報を十分得られていると思いますか。(1つに○)

1. 十分に得られている
2. 少し得られている
3. あまり得られていない
4. まったく得られていない

問 29 あなたは、以下の電子機器をどれくらい利用していますか。((1)～(4)につきそれぞれ1つに○)

	ほぼ毎日	週に 1回以上	月に数回	月に 1回以下	機器をもっ ていない
(1) パソコン	1	2	3	4	5
(2) タブレット端末(携帯型パソコン)	1	2	3	4	5
(3) スマートフォン(多機能携帯電話)	1	2	3	4	5
(4) 携帯電話	1	2	3	4	5

問 30 あなたは、各種ソーシャルメディアをどれくらい利用しますか。((1)～(5)につきそれぞれ1つに○)

	ほぼ毎日	週に 1回以上	月に数回	月に 1回以下	使わない
(1) T w i t t e r (ツイッター)	1	2	3	4	5
(2) F a c e b o o k (フェイスブック)	1	2	3	4	5
(3) L I N E (ライン)	1	2	3	4	5
(4) I n s t a g r a m (インスタグラム)	1	2	3	4	5
(5) その他 ()	1	2	3	4	5

8. 若い世代が住みやすいまちづくりについておたずねします

問 31 あなたにとって幸手市は、安心して子育てしやすいまちだと思いますか。（1つに○）

1. そう思う
2. どちらかといえばそう思う
3. どちらかといえばそう思わない
4. そう思わない

問 32 問 31 について、そのように考える理由を教えてください。

問 33 安心して子どもを育てられるまちにするために、市が特に取り組むべきことは何だと思いますか。（3つまで○）

1. 多様な保育サービスの充実
2. 学費や保育料などの助成
3. 妊娠・出産や子育てに関する相談・支援体制の充実
4. 子どもの教育環境の整備・充実
5. 地域における子育て支援の充実
6. 公園整備等、子育てしやすい居住環境の整備・充実
7. 子育て中の女性が働ける職場の確保や在宅ワークの支援
8. 母子保健や医療の充実
9. 子どもへの犯罪・事故を防ぐ施策
10. その他（ ）

問 34 あなたの余暇の過ごし方について、あてはまるものをお答えください。((1)～(10) につきそれぞれ 1 つに○)

	市内で よくする	市内で たまに する	市外で すること の方が多い	あまり しない
例. 地元の仲間たちと食事をする	1	(2)	3	4
(1) 地元の仲間たちと食事をする	1	2	3	4
(2) スポーツ・運動・レジャーを楽しむ	1	2	3	4
(3) スポーツ以外の趣味を楽しむ	1	2	3	4
(4) 家族とあそぶ	1	2	3	4
(5) 友達や知り合いとあそぶ	1	2	3	4
(6) ドライブを楽しむ	1	2	3	4
(7) ショッピングを楽しむ	1	2	3	4
(8) 地域の行事に参加する	1	2	3	4
(9) ボランティア活動をする	1	2	3	4
(10) その他 ()	1	2	3	4

差し支えなければ、利用する場所について具体的にお書きください。

例. 地元の仲間たちと食事をする	(記載例) 幸手駅前の●●、友達の家
(1) 地元の仲間たちと食事をする	
(2) スポーツ・運動・レジャーを楽しむ	
(3) スポーツ以外の趣味を楽しむ	
(4) 家族とあそぶ	
(5) 友達や知り合いとあそぶ	
(6) ドライブを楽しむ	
(7) ショッピングを楽しむ	
(8) 地域の行事に参加する	
(9) ボランティア活動をする	
(10) その他 ()	

問 35 あなたにとって居住地選びのポイントとして最も重視することは何ですか。(3つまで○)

1. 職場との近さ
2. 職業における選択肢の多さ
3. 人口が集中していること
4. 自然の豊かさ
5. 教育における選択肢の多さ
6. 文化施設や行事の多さ
7. まちの文化や雰囲気によさ
8. 防災性の高さ
9. 土地や建物の価格及び賃貸料の安さ
10. 商業施設の選択肢の多さ
11. その他 ()

問 36 10 年後の幸手市を今よりも良いまちにするために、ご自身や若い世代の方に行うことがあれば教えてください。

○ 最後に、市の施策について、ご意見・ご提案等がありましたらご自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました。この調査票は、同封の返信用封筒に入れ、
12月22日(金)までに、切手を貼らずにポストに投かんしてください。



